滿洲日報

萬國圖案大辭典

豫約募集

〆切迫る

▲全二十卷▼

▲全世界を通じて至貴至便の意匠圖案大辭典

斯界の巨匠が數萬卷の書と世界の工藝品を參考とし、十數年の日子を費した、慘憺たる苦心の結晶である。

各方面にわたる代表的意匠は古今東西を通じて其數約五萬個、染織、陶磁器、金工、建築、刺繍等の廣汎なる應用に、其の豊富なる材料は本辭典獨特の索引網を手繰つて立處に索出することが出來る。本書を座右に備ふることは工藝圖書館に藏せる萬卷の書籍よりも遙かに便利である。

編輯

和田三造
大隅爲三
太田三郎
辻永
松山省三
齋藤五百枝
杉浦非水
水谷鐵也
平岡權八郎
森田龜之助

略規

▲申込金六圓▲毎月會費金五圓(分拂全額金百大圓)▲前金一時拂金百圓(申込金不要)▲外ニ送料ヲ要ス▲六月ヨリ毎月一冊宛刊行二十ケ月完了

體裁

▲四六四倍判▲表紙布製極美本毎卷原色版及HB式製版及說明七十餘頁圖案個數貳千餘個▲總數萬餘個

內容見本　申越次第　進呈

豫約申込　五月八日限

東京市麹町區內幸町一丁目六番地

國民圖書株式會社

電話銀座七八三番　二一八八番　三六八六番
振替口座東京五二二九八番

豫習復習のさせ方

家庭に於ける學習指導書

學校に於ける優等生教科書

理想の父兄讀本

お子さんを優等生になさるには、お父さんなりお母さんなりが、御夕食の後にでも每晩豫習と復習をさして上げねばなりません

本書はどんなものぐさな親御にもホンの十分間の御相手でお子供衆を優等生にする事の出來るやう極めて平易に書いてある。

各科分担責任執筆

一般方針　東京高等師範学校教官　水戸部寅松先生
修身科　東京女子高等師範教官　澁谷義夫先生
讀方科　東京高等師範学校教官　宮川菊芳先生
綴方科　東京高等師範学校教官　黑沼勇太郎先生
算術科　東京女子高等師範教官　岩下吉衛先生
國史科　東京高等師範学校教官　佐藤保太郎先生
地理科　東京女子高等師範教官　齋藤英夫先生
理科　東京高等師範学校教官　三井善五郎先生
圖畫科　東京高等師範学校教官　三苫正雄先生
手工科　東京女子高等師範教官　山形寬先生

內容見本　無代進呈

賣切の節は直接ハガキでお申込あれ代金引換便で送る。

實物全國書店にて販賣して居ります。

▲各教科書の材料を十二ケ月にわけ、家庭に於いて父兄母姉の方々が子弟の學習を指導するやう親切に解示したものが本書です

教科書本位の家庭指導書

▲教科書を十分に知らせた上教科書より程度の高い優等生養成の方法までも公開されてゐます

學習本位の優等生教科書

▲どんな忙しい家庭でも少い時間に豫習や復習をさせられる様極めて實際的にしてあります。

スグに役立つ實用的編纂

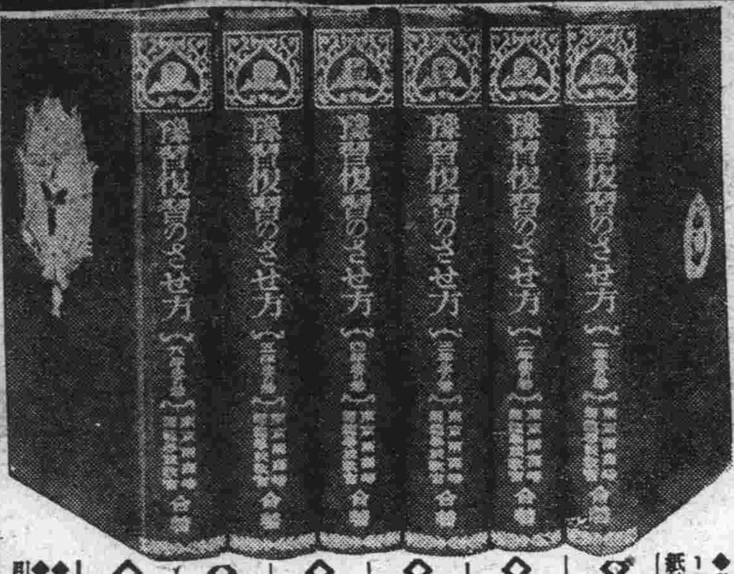
▲教授法の權威が一代の心血を注いで責任を以て三年掛りで執筆された定評ある名著です

最高權威の擔當責任執筆

▲四六判約五百頁から八百頁以上の大著がこんな安く出來るのは全く大量製產による結果です

大量製產による廉價提供

◆各卷共四六判總クロース金文字入◆別漉用紙精巧印刷▲美麗箱入



◇一年生の卷　五號組四百數十頁　定價金一円六十戔
◇二年生の卷　五號組五百七十頁　定價金一円六十戔
◇三年生の卷　九ポ組五百四十頁　定價金一円八十戔
◇四年生の卷　九ポ組五百五十頁　定價金一円八十戔
◇五年生の卷　九ポ組八百餘頁　定價金二円
◇六年生の卷　九ポ組約八百餘頁　定價金二円

◆送料各卷廿四戔づゝ◆御希望によつて代金引換便でも急送します

小學生を持つ御家庭へ

今年から中學校や女學校へ入學するには成績優等といふ小學校長の內申を要する事となりました。優等生を養成するには家庭に於いて學校の教授と相呼應する豫習復習をさせねばなりません、本書は學校の教授と相呼應する豫習復習のさせ方をどんな忙しい家庭でも極めて容易に行はれるやうに解示したものです。新入學生の成績の向上、進級生の成績の進展それは本書のもたらす福音です。

無給の家庭教師

東京市神田錦町一ノ一九

誠文堂發行

振替東京二六四九番　電話神田四一七一●二三九六番

奉祝天長節

- 鐵嶺御料理　日東館　電話一九二番
- 奉天信託株式會社　鐵嶺支店　電話二三八番
- 鐵嶺御料理　由良之助　電話一五六番
- 會席食道樂　あさひ　電話八二番
- 鐵嶺滿鐵醫院長　醫學博士　小野健次
- 鐵嶺地方事務所長　藻寄準次郎　電話一五〇番
- 朝鮮銀行鐵嶺支店長　萩尾開造　電話二六番
- 鐵嶺　大矢組株式會社　電話一一三番・二七〇番
- 鐵嶺居留民會長　紀藤義也　電話八〇番
- 鐵嶺城內　株式會社日華銀行　電話八八番
- 平頂堡　永田平介
- 高等御料理　鐵嶺ホテル　電話二九番
- 鐵嶺電燈局　電話二五番
- 指定御旅館　松花ホテル　電話一一〇番
- 撫順炭礦長　山西恒郎
- 田中廣吉
- 撫順炭礦次長　久保孚

大連實業藥劑師會々員(イロハ順)

- 伊勢町藥局　林房吉
- 楓町　小笠原辰次郎
- 日新堂藥局　大谷福懿
- 中央堂藥局　萱島猛雄
- 明治堂藥局　勝城末吉
- 三大製藥所　谷捨吉
- 永壽堂藥局　上阪常次郎
- 赤誠堂藥局　柳沼輝治
- 衛生堂藥局　松井島吉
- 日本橋藥局　福原勳雄
- 小松藥局　小松茂
- 根本藥局　澤昇
- 大正堂商店　末次喬
- 日本賣藥株式會社大連支店　友田莞爾
- 大原藥局　大原幸吉
- 緒方藥局　緒方浩
- 天地堂藥局　笠原香
- 大昌堂藥局　田中進
- 福香洋行　成尾要
- 若狭藥局　黑田四郎
- 松井藥局　松井政次
- 大通洋行　松井勇藏
- 小島藥局　小島一雄
- 三共藥品販賣所　江頭儀六
- 洪盛堂藥局　溝上松次郎

- 撫順地方委員一同
- 撫順警察署長　中尾大次郎
- 撫順郵便局長　草野友次郎
- 滿洲土木建築業組合　撫順支部
- 開原　石炭販賣業　利生洋行　電話三五九番
- 開原　石炭販賣業　松昌公司　電話二五七番
- 開原　滿洲電氣株式會社
- 開原取引所信託株式會社
- 本溪湖煤鐵公司

停會の三日間に於て野黨を切崩し得るや
政府の決意固きを見て
民政中變節するものあるか

【東京特電二十八日發】議會停會となるまでには政府は有らゆる秘策を盡したが野黨の結束堅く二十八日も野黨の缺席者あらば其虚に突入つて不信任案の採決をなすつもりであつたが、野黨側の缺席は民衆黨の安部磯雄氏たゞ一人であつたので停會を命ずるに至つたわけである、この停會の三日間に果して政府の豫期するが如く野黨を切崩し得るや否や疑問であるが、民政黨中政府と脈絡あるものが政府の決意強くして到底內閣投げ出しの望みなきを見て或は變節するやも知れぬ

停會の詔書傳達

【東京至急報二十八日發電】午後四時二十九分田中首相より元田衆議院議長にあて左の如き詔書が傳達された

朕帝國憲法第七條ニヨリ四月二十八日ヨリ三十日マデ三日間帝國議會ノ停會ヲ命ズ

御名御璽

昭和三年四月二十八日

各大臣副署

停會までの衆院
高橋熊次郎君の長廣舌

【東京廿八日發電】衆議院は二十八日午後一時二十分諸般の報告あつて開議、元田議長は昨日に引續き高橋熊次郎君の議事進行に關する發言を許す

高橋熊次郎君(政)登壇 私は議事進行について發言するものであるが本日は少し參考資料を朗讀してやる、その參考資料としては諸君の能く用ひられる新聞紙を用ふる(とて早くも演說引延ばし策を現はし)民政黨の諸君は新聞に傳へられるところに依れば何か結束を固める必要があつて前代未聞の議員の罐詰をこしらへ、宿屋待合に分宿したといふ話で甚だ結構な話であると思ふ

と嫌に搦突くも、民政黨は代議士會における結束に基き發言する者なく

無氣味

な沈默が續き、政友會のみ拍手するので議場は何となく間が拔けてゐる、元田議長は「成るべく議事進行の範圍に止められ度い」と注意する

高橋君 昨日の議場における鈴木富士彌君の上御一人を欺き奉るといふやうな暴言は勝手な斷言であつて聞き捨てにしては議事進行を圖る譯に行かぬ

とますます議事妨害の頭を現はし古い速記錄から鈴木氏の演說を引用して大木伯から馬を貰つたとか鈴木君は何時も失言して訂正する常習犯だとか、數限りなく議事に關係なきことを述べ立てるので、議長時折注意すれば「何だ」「何だ」と議長を叱責するの

奇觀を

呈し、高橋君は鈴木君の惹き起した昔の懲罰事犯を引張り出し滿面朱を注ぐ、民政席は相變らずうんともすともいはない、高橋君の漫談は寺田市正君の暴行事件に及び「蚤の喰つた位の傷を大袈裟に宣傳して反對黨を傷づけんとするは卑怯である」と述べて與黨を喜ばせ民政黨の宣傳を嗤ひ最後に

以上の次第故鈴木君の發言を求めます

と述べて降壇、政友會は無理に鈴木君を引張り出さんとしたが、同君立たず、その內に元田議長は一身上の辯明を求めたに對し郡谷照一郎君を麾き公平振りを示す

郡谷照一郎君(政)登壇 横山君は過日の本會議で赤坂の私の宅に檢事が來て怪文書を押收したといはれたが、それは根も葉もない虛僞である

といふや政友それ見ろと盛に彌次る、郡谷君構はず政府の選擧違反取締と檢擧につき脫線してくどくどと述べ

滿場を

笑はせる、これに對し横山勝太郎君發言を求めたが、野黨幹部に阻まれて止む、次に

加藤知正君(政)登壇 民政黨の諸君は奉答文に何と書いたか、愼重審議協贊の任を盡したではないか、しかるに政府提出の法律案は審議されて居らぬ、これ忠良なる臣民の採るべき道か、徒らに倒閣に汲々不信任案の提出ばかり急いで居るは陛下に對し不忠を致すものである

と少しく脫線するや民政黨はじめて小さい聲にて「泣言」「泣言」と半疊を入れて失笑する、加藤君さらに「第二怪文書は民政黨が揑造したものである

口惜し

かつたら出所を明かにせよ」など述べ立て何とかして民政黨を怒らせようと毒突くが民政黨は默つたように沈默し相手にせず、時に大きなアクビをする、政友側「罐詰が腐つた」と冷笑する、この時議場の眞中において政友會の庄司良朗君と民政の藤井啓一君と口論をはじめ危く混亂に陷らんとした

次に原惣兵衞君の動議に依り國務大臣の演說に對する質議を後廻しとし日程に入り

治維法
改正案討議

一、大正十三年法律第六號中改正法律案(外國船舶の所得稅免除に關する件)政府提出一讀會を議題とし三土藏相提案理由を說明し九名委員附託

一、有出鑛道外二軌道公債發行に關する件

小川鐵相說明九名委員附託

一、東拓會社法中改正法律案

政府委員說明九名委員附託

一、一年現役小學教員俸給中國庫負擔法改正

水野文相說明九名委員附託

一、神戶高商移轉改案に關する件

水野文相說明委員附託

一、樺太地方鐵道法中改正法律案

政府委員說明、九名委員附託

一、治安維持法中改正法律案を議題に供し

原法相登壇 本案は治安維持法の第一條中國體の變革を企てる者に對して刑罰および私有財産制度否認をなさんとする者の刑罰を重くしようとするものである國體の變革を企てるは內亂罪に當るから嚴罰に處せねばならぬ

と提案理由を述べ質問に入り

兒玉右二君(政)登壇 共產黨の危險なる所以を詳細に述べたる上この席でも水谷、山本兩君はこの主義に關係あるやに傳へられてゐるが、兩君は本案についてどう考へるか聞き度い

と無產席に向つて皮肉り

一、本案には國體の變革を計るものに對し刑を重くし、私有財産制度を否認する者に對し刑を輕くせるは如何

一、國體の變革につきまだ着手せぬが經過を有するといふ者を罰するものか

その他共產黨事件につき二、三質問し

原法相登壇

一、國體の變革は根本的のものである故特に重くした

一、未だ着手せざるも明かにこれを實行せんとする意思ある者に對しては矢張り相當の刑罰を要す

鈴木內相登壇 勞農黨以下三團體を解散したのはこれ等團體は種々の意味において共產黨の主義に近づきつゝある實情顯著なるものあるためなり

と答へ

名川侃市君(政)登壇 共產主義の如き思想を抱くのは建國の歷史を究めず、外來思想にかぶれたからであると思ふ

と前提し

一、共產主義に對する諸外國における取締の現狀如何

一、刑法第七十八條の內亂罪と本法との相違如何

原法相登壇

一、外國の法令は委員會で述べ度い、我國體は金甌無缺世界無比のものであるから、外國に立法例なしとするもこの國體を變革せんとするものに對しては斷乎處罰せんとするものである

鈴木內相 世界思想を大觀するに歐洲大戰後惡思想がはびこつたが、アメリカでは間もなく亡ぼされた、なほ詳しくは委員會で秘密會を要求して述べる

これにて質問打切り十八名の委員附託

一、大正十四年度豫備金支出の件十四項の承諾を求むる件

一括議題に供し三土藏相說明十八名委員附託、これにて政府案審議終了

日程十七日に揭げられた今期議會第一の重要問題

一、決議案(內相處決その他に關する件)大內暢三君外二十名提出

を上程されんとしたが、この時議事進行の發言を求め

武藤山治君(實)登壇 餘すところの日程はいづれも決議にして

一、內相處決決議案

二、經濟に關する決議案

三、內閣不信任案

である、第三の不信任案通れば第一、二は無用となるが如何なる理由で上程したか

元田議長 提出順に依つてなしたものである

とあつさり受け流す、これにて元田議長は

內相處決決議案

を上程する旨說明し、提案理由を說明するため尾崎行雄君を麾く

尾崎君登壇 本案の要旨は破壞と建設的部分から成り立つてゐる事務官の免職は破壞的部分であり、黨費公開その他各項目はいづれも建設的部分である、本案の仍つて來るところは先日の議場で滿場一致贊成を得た思想國難決議案と關聯するものである、依つて全議員は本案に贊成すべきものである、本案中に內相の罪責を問ひ處決を促すは遺憾であるが、過失を改むるに憚る勿れ、非違を非違として自責することこそ君國に報ゆる道である

と滔々と提案の理由を說明すれば

咢堂老の說明に民政黨活氣づく
俎上に置かれた彈劾案

この頃から民政黨活氣を帶び來り、政友側と罵詈を交換し、政友會は「罐詰は如何」など、燐に彌次る、この間尾崎君は提案理由の說明を終り降壇、この時鑾然として鳩山翰長は席を立つて懷中の帛紗包を取出しこれを中村書記官長に渡せば元田議長恭しくこれを捧持し總員に

起立を

命じ勅諭降下を告げ停會の詔書を全員最敬禮裡に朗讀し、かくて二十八日より三十日まで三日間停會となり議員は一齊に萬歲を唱和し、互ひに歡呼を交換す時に四時三十分

緊急閣議で停會明けの對策
昨夕首相官邸にて

【東京特電二十八日發】政府は廿八日午後五時二十分永田町首相官邸において緊急閣議を開き田中首相より本日議會の停會を奏請したるに對し各閣僚の集會を求め停會に至るまでの各閣僚の努力を謝すと共に「來る五月一日の停會明け後の對策については與黨とも十分連絡を以て善處したい」と述べ六時散會したが、更に黨出身閣僚は居殘つて具體的方策について協議を行つた

議員を監視
幹部連が徹宵して
院外團の護衛で登院 物々しい議院の內外

【東京特電二十八日發】二十七日の本會議の混亂を受けた今日しも不信任案上程を期待して院內外は昨日にまさる險惡の空氣に閉ざされ議院附近は警官數百名をもつて物々しきまでに警戒されてゐる、切崩しや暴行を避けるため民政黨は昨夜幹事級が徹宵指揮に當つて身邊を氣遣はれる議員二十餘名を旅館數軒に合宿せしめたが、是等は早朝から四五人づゝ院外團の猛者に護衛され自動車で送り込まれ中野正剛、鈴木富士彌等の鬪將も同じく護衛團に圍まれ節太のステッキを拖へ登院する

◇

民政黨控室では昨夜禁足された連中が一夜の感想に花を咲かしてゐる

◇

下谷に住む茨城縣選出の海老澤[illegible]次郎氏を昨夜午前三時頃まで電話で在否を確めたり、門のベルを鳴らしたりする擧動不審の者に惱まされ通しだつたと溢す

◇

野村嘉六君は議員生活十六年昨夜初めて罐詰にされたと憤慨し、ある一團は合宿を到頭嗅ぎ出されて狼狽し名を變へて他に避難した

首相と民政總務會見

【東京廿八日發電】民政黨の安達、松田、富田、頼母木各總務は二十八日午前十時田中首相を訪問して二十七日議場の混亂は政友會が殊更に導いて野黨の不信任案の上程を阻止したるものである、今後斯る卑劣なる小策を弄することなく堂々の戰ひを仕樣ではないか、尙野黨は今二十八日本會議に不信任案を上程したい意嚮であるから同意されたい

と希望したるに對し、田中首相は

議場の混亂は誠に遺憾に思ふ堂々の對戰は政府も亦望むところであるが、不信任案の緊急上程は尙考慮の上回答する

と述べた

一路邁進
政務官申合

【東京特電二十八日發】政務官會議は二十八日午後七時首相官邸に開會左の申合せをなし直に田中首相に進言して八時散會した

政府は區々なる小策を弄せずさきに進言したる態度をもつて一路目的に向け邁進されたし

婦人參政の法案
星島、千葉兩氏提出す

【東京特電廿八日發】星島二郎、千葉三郎兩代議士は犬養毅、武藤山治以下八十名の贊成を得て婦人參政權確認法律案を衆議院に提出した

追加豫算
更に提出す

【東京二十八日發電】政府は二十八日午前

一、警察特別施設費 約百九十萬圓

一、追加豫算第二號 支那事件費 約二百萬圓

を衆議院に提出した

三人三樣の觀方
停會と其結果につき

尾崎行雄氏

【東京特電廿八日發】尾崎行雄氏談 停會に就ては何等感想はないが、この停會中に政府も虛心坦懷善後策を講ずるがよい、我々は敢えて現內閣の總辭職を迫まつてゐる譯ではない、選擧干涉を行ひ政治の根源を汚辱した內務大臣その人を更迭せしめ政友會も眞にその前非を悔ひあらためて、內閣改造を斷行すればよい、普選劈頭の選擧に干涉したる鈴木內相に對しては飽くまでその責任を問はねばならぬ

濱口民政總裁

【東京二十八日發電】濱口民政黨總裁は二十八日午後五時二十五分院內で開かれた代議士會で左の意味を述べ黨員を激勵するところがあつた

停會の意味たるや極めて簡單で即ち政府自から反省するためなしたものと確信する、政府は內相を辭めさせて改造を斷行するであらうが、責任の歸するところ內閣全體なるを以て首相の所謂一蓮托生主義に依り內閣總辭職すべきである、吾々がこの際心すべきは黨の結束と友黨との聯絡でこれを斷行してはじめて我黨の目的を達するのである、この勝利を保つため幹部ならびに議員諸君に切に希望して置く次第である

武藤實同會長

【東京廿八日發電】武藤實同會長談 停會につき立憲的にどう見るかといふようなことは自分には判らぬ、朝野兩黨とも身體も疲れてゐるし亢奮してゐるから三日間位精神を休めるのが適當でないかと思ふ、朝野兩黨とも一、二名の者で徒らに抗爭を止めて停會中靜養して適當な折合を着けることが坦下の政局から見て立憲的ではないかと思ふ

政府自から反省すべしと
民政黨の聲明書

【東京廿八日發電】民政黨は二十八日議會停會後直に幹部會に引續き代議士會を開き左の聲明書を發表した

現內閣は豫定の如く議會を停會した、政府は凡有醜劣なる手段に憑へ政局の展開を企てたが、議場の形勢輿論の趨向益々現內閣に不利なるを認め到底大勢を支へ難きを悟りこの擧に出でたものである、抑々停會の

目的は

議院を反省せしむるか、政府自から反省するかにあるが、現內閣は凡有選擧干涉を行ひさらに買收拘込誘惑の手段を盡し、はなはだしきに至つては院外においては暴力團の橫行を看過し、院內においては故意に議場の騷擾を釀成する等言語に絕する狂態を演じたが國民の輿論を表徵する野黨の突擊に如何ともなすを得ざるに至つたのである、のみならず質問應答の結果現內閣は憲政の基礎を害し內相は選擧干涉の

暴狀を

逞ふした事一點爭はれざることを立證され、加ふるにその政策の虛僞にして實行の力なきを暴露せり、停會の目的たるや議院に反省を促すものに非ずして政府自から反省するにあらねばならぬ、內相の彈劾に對し連帶責任をもつて總辭職の決心を固むるの外途なしと吾人は確信す、輿論を擧げ倒閣に追擊し現內閣の處決を促む

衆議院豫算總會

【東京二十八日發電】衆議院豫算總會は二十八日午前十時二十分開會議事進行につき

岡崎久次郎君(民)登壇 藏相は昨日大口次官が武藤山治氏と調停を遂げたもので自分は與り知らぬと云はれたが、聞けば提携案は閣議の決定を經たものであると云ふが眞實か

三土藏相 閣議で承認されたものと、大口次官と武藤氏との間に話あつたものと二つある

と陳辯せるも岡崎君承知せず、更に大口次官より補足せるも徹底せず、工藤鐵男君政實提携の際の大口次官の資格に就き繰返し押問答をなし

小川鄉太郎君 この問題は總理大臣の出席を待つて解決することゝしたい

前田房之助君 特別融通の內容に就き發表出來ぬと云はれるが曩に震手案の際には政友會は決議案を突きつけて公開を迫り風呂敷包みのまゝでは審議出來ぬと主張せる位なるに今日特別融通の內容を云へぬとは何事か、全部發表出來ぬなら何等かの形式により一端でも示せ

三土藏相 震手案處理案の時には法案提出前であつたが特別融通は既に法律も出來、融通もしてゐるから事情が異ふ、特融をうけたものは一面その銀行の信用が薄いことを證據だてることになるから如何にしても發表は出來ない、こは五月八日の滿期後でもこれを許さぬ

と拒絕し

山田道兄君 會期の短かい豫算會に昨日も今日も二日とも總理が出席せぬとは何事であるか、斯くては我々は審議が進められぬ

と當り散らし漸く質問に入り

堤淸六君(中) 政府の銀行整理をみるに十五銀行のみに力を入れ單獨開業せしめ、近江銀行を見殺して昭和と合併せしめしは如何

三土藏相 近江銀行は最初は單獨開業すべく奔走してゐたが單獨では經營出來ぬことを經營者側にて判明せるより合併することになつた、兩者の間に厚薄はない

堤君 藏相の話は少し違ふ、近江當事者の聲明によれば大藏省は日銀に壓迫され昭和の內容をよくするため故意に近江の如き大銀行を合併せしめた事實なきか

と突きこめば

三土藏相 左樣なことはない、近江の如き大銀行は日銀も單獨開業を希望してゐた、同行が合併整理をなすに至つたことは同行債權者多數の意嚮を聞いてゐる

と答へ

堤君 近江に對しとりたる大藏日銀兩當局の冷淡にて預金者に莫大の迷惑をかけた

と責め藏相との間に應酬を重ねこの時首相出席する

小川鄉太郎君 首相は昨年の臨時議會にも今回の特別議會にも一般施政方針演說をなさゞりしは如何

田中首相 今回の程度以上は適當でないと認めたからである

と突き放せば

小川君 適當でないとは何を云ふか

田中首相 總理の私が適當でないと認めたのでこれ以上云ひ樣はない

と笑はせる

小川君 政府は先般解散奏請理由として反對黨が政府の政策遂行を阻止する情勢に鑑み解散すると云つてゐる、首相は政友大會において今や我が黨は第一黨の地位を捷ち得たり、この際政策遂行を期すべきであると明言し居るに拘はらず、今議會に政策豫算を提案するは適當でないと云ふが、その間矛盾あり

と色をなして詰め寄れば

田中首相 速かと云ふことは必らず特別議會に出すと云ふ意味でない、地租委讓案の如き短期間では審議の暇がない

と云ふや小川君大に憤慨し

小川君 解散後の特別議會會期が十四日と云ふ如き短期間は今回が初めてゞある、これ政府が政策實行の意志なきを實證するものである、政府自ら短期間の奏請をなし乍ら政策實行の暇がないと云ふことは何事ぞ

田中首相 意見の相違

と簡單に突き放す

小川君 實同との提携によれば鐵、木材の關稅引き上げを聲明してゐるが、藏相はこの席で引き上げぬことを言明した、何れが眞實であるか

田中首相 目下研究中である

と答ふ

小川君 實同との協調によれば營業收益稅、地租委讓の財源の一部として四千萬圓捻出することになつてゐるが眞實か

と昨日三土藏相を苦めた難問題をあぐれば

田中首相 そんな重要問題は通常議會までに研究する

小川君 首相は研究すると云ふがこの問題は貴下等がこしらへた政策を如何にするかと伺つてゐるのである

と鋭く詰め寄る

野黨懇親會

【東京二十八日發電】議會が豫定の如く停會となつたので野黨聯盟では二十八日午後六時から東京府會館で野黨聯合懇親會を開催し結束を固めた

十五銀行開店

【東京二十八日發電】十五銀行は廿八日午前九時開店した

日支連絡の通話料

遞信局で支那側と打合せの上決定した五月分の日支連絡通話料は左記の通りであるが、これは洮南と他の通話料が五錢安となつたほか他は全部四月分の通話料と同額であると

大連奉天(支那)間	一圓三十錢
大連天津間	三圓九十五錢
大連北京間	四圓五十五錢
大連洮南間	三圓十五錢
旅順奉天(支那)間	一圓五十錢
旅順天津間	四圓十五錢
旅順北京間	四圓七十五錢
旅順洮南間	三圓三十五錢
安東奉天(支那)間	一圓
安東天津間	三圓六十五錢
安東北京間	四圓二十五錢
安東洮南間	二圓八十五錢
奉天天津間	二圓八十五錢
奉天北京間	三圓四十五錢
奉天洮南間	二圓五錢

出船入船(廿九日分)

▲入港の部 香港丸(午前九時)

號外發行

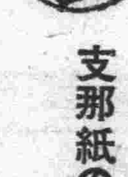
本社は昨日午後五時帝國議會停會の號外を發行し旅大讀者に速報した

議會の反省を求む
停會につき＝鳩山翰長談

【東京特電二十八日發】政府は議會停會の擧を以て議會に反省を求めたるに過ぎぬとの意味から之について何等聲明を發せぬ事となつたが鳩山內閣書記官長は左の如く語る

今回の特別議會は御承知の如く極めて重大なる時局に直面してゐる際に拘らず野黨は徒らに內閣倒壞にのみ狂奔してゐると甚だ遺憾に堪へぬ、野黨は前の議會において既に現內閣不信任案を提出したのであるから若し現內閣を信任せずとせば之を本議會劈頭に提出すべきであるに拘らず內相のみの處決を促がさんとするが如きは唯內閣顚覆の陰謀を企てゝゐるものと思はれても仕方あるまい、仍て政府は此際議員の反省を促すため停會を奏請するの止むなきに至つた次第である

支那紙の蒙を啓く
X Y Z



還次日本の再度山東出兵に對し夙くも中華留日京都學生總會の名にて、出兵反對の宣言文が東三省に舞込んで來た。それからぬか、奉天の支那紙にも、同じ出兵反對の論說が顯はれ出したが、何れもその論據不徹底の譏を免れぬ。殊に中華留日京都學生總會のそれは、寧ろ張の舊軍閥と蔣の新軍閥に對する呪詛とも云ふべきもので、これならばそれぞれの軍閥に此際日本の野望的策略に乘るなと云つてやれば善いではないか。

◇

日本としてはこゝに何等の策略を採るべき筋でなく、それは政府の出兵聲明が之を證して餘りあり、また第一次山東出兵が此實證を示すに充分である。之を向ふに廻しては支那學生折角の出兵反對宣言及び其の理由も支離滅裂のように思はれる。殊に昨夏長江筋で支那軍が、列國武官に對して行ふたる損傷危害凌辱を忘れての宣言らしいから、愈以て心細からざるを得ない。

◇

右宣言に踵いで、奉天支那紙が爲した出兵反對の論說を觀ると何れも、日本が出兵によつて何等か野望を遂げんとするものなることを前提として居るに拘らず、其野心がどんなものかを明かにせぬ。詐はゞ幻影を趁ふて恐れ慄くかの如きものだ。之れでは如何に日本國民に忠告して政府の出兵を阻止せんとするも日本國民には承知が出來ぬ。況んやそれらの宣言及び論說に散見する如く、日本軍及び日本人が支那の擾亂に乘じ、華人を殺戮しやすまいかなどゝいふ懸念に至つては日本を侮辱するも甚だしいものである。此懸念をかけらるべきものは日本軍及び日本人にあらずして寧ろ支那側にありと思ふ。

◇

現に還次山東の兵燹に於て、早くも支那軍の外國宣教師殺害が傳はるではないか。而して斯うしたことに怯える當該地方の外國人、否支那人さへもが、双手を擧げて日本の山東出兵を歡迎して居ると云ふに對し、出兵反對者流は如何なる言葉がある乎敢て之を聽きたい。

東京より
柳舸

◇普選第一次の議會に元田老が議長席に据はつたり、犬養翁が奉答文委員長を勤める、之に尾崎老が例の國難決議案でも說明することになれば、初期以來の長老連のオールスターキャストである時代錯誤にも見えるが、長老連の老の花を咲かせるには相應しい役割である。

◇奉答文の議事で、無產黨の質名連が修正動議でも出しはせぬかと豫期した人々がある。而も何事もなくスラスラと進んだ。無產黨の連中はオトなしく立つた。「全員起立」の時にも無產黨の議場心理、大勢順應である。微々たる勢力を以て突拍子もないことをやつても共鳴者は少い、餘り調子に乘らず神妙にすることだ。

◇いよいよ正面衝突は避け難い形勢となつた。解散の一途あるのみと政府は言ふ。解散はコケ脅しに過ぎずと野黨は言ふ、議員連は內心既に解散を覺悟しながらも、さて選擧準備に着手したものありといふことを聞かない。朝野兩派とも解散の瀨戶際に於て窮通の策あることを空頼みして居る。ソレほど議員連は疲れて居るのだ。

◇武藤金吉氏逝く。彼は或る意味に於て既成政黨員の典型的人物であつた。直情徑行感極まつて直に泣く男であつた。彼は三日でも宜いから大臣たらんことを希望して僅に政務次官を贏ち得たが、彼は之を以てやがて入閣すべき一階梯なりとして窃に他日を期待したのである。政局漸く多難の際彼の如き馬力ある人物を失つた政友會の損失は決して尠少ではない。(廿三日)

安樂椅子

大連警察署では富士山のテッペンから飛び降りたような思ひで金七千三百圓を奮發、消毒用のSK式眞空フオルマリン消毒自動車を買込んだ▲此車を使用するのは日本はおろか世界で最初の試みだといふから可なりに注目されてゐる▲ところで其消毒力だがチブス菌連鎖狀球菌が卅分以內に脫疽芽胞が一時間で死滅する程偉大なるものである▲この調子で極めてキタナイ世の中を消毒したら結局警察とか裁判所、刑務所が不要になるだらう

大連特產市場

定期後場(銀建)

▲大豆(保合)

限月	寄付	高値	安値	大引
五月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 七十九車

▲豆粕(氣丈)

限月	寄付	高値	安値	大引
五月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 六萬七千枚

▲豆油(保合)

限月	寄付	高値	安値	大引
七月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 千五百箱

▲高粱(一服)

限月	寄付	高値	安値	大引
五月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 十七車

現物後場(銀建)

	寄付	大引
混保大豆	六、二二〇	六、二二〇
大豆裸物	六〇〇〇	六〇〇〇
別格大豆裸物(浸込)	—	—
豆粕 出來高	四十車	
豆粕	二、二五〇	二、二四〇
豆油 出來高	九千枚	
豆油	一七、二五	一七、二五
高粱 出來高	千六百箱	
高粱	三〇六〇	三〇六〇
包米 出來高	二十車	
包米上物	四六〇〇	四六〇〇
包米 出來高	四車	

大連錢鈔市場

定期後場

	寄付	高値	安値	大引
遠期	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 遠期 六十四萬圓

現物後場

	銀對金	銀對洋	金對洋
一時半	[illegible]	—	[illegible]
二時半	—	—	—
三時半	—	—	[illegible]

出來高 銀對金 七千圓 銀對洋 —

第拾六期決算報告
(自昭和二年十月一日 至昭和三年三月卅一日)

貸借對照表

資產之部

科目	金額
拂込未濟資本金	七、五〇〇、〇〇〇・〇〇
前期繰越損金	[illegible]
銀行勘定	[illegible]
貸付金	[illegible]
特別貸付金	[illegible]
假拂金	[illegible]
營業用地所建物	[illegible]
營業用什器	[illegible]
有價證券	[illegible]
現金	[illegible]
當期損失金	[illegible]
合計	[illegible]

負債之部

科目	金額
資本金	一〇、〇〇〇、〇〇〇・〇〇
支拂未濟配當金	[illegible]
借入金	[illegible]
預り金	[illegible]
假受金	[illegible]
未拂勘定	[illegible]
合計	[illegible]

右之通リニ候也
昭和參年四月廿八日
株式會社大連株式信託會社

第二期決算報告
(自昭和二年十月一日 至昭和三年三月卅一日)

貸借對照表

資產之部

科目	金額
拂込未濟資本金	[illegible]
貸付金	[illegible]
代用證券	[illegible]
證據金代用證券	[illegible]
預託金	[illegible]
營業用什器	[illegible]
有價證券	[illegible]
未收入手數料	[illegible]
未收入利息	[illegible]
未經過利息	[illegible]
現金	[illegible]
合計	[illegible]

負債之部

科目	金額
資本金	[illegible]
法定積立金	[illegible]
前期繰越金	[illegible]
銀行勘定	[illegible]
借入金	[illegible]
預り金	[illegible]
假受金	[illegible]
證據金	[illegible]
預託金	[illegible]
社員身元保證金	[illegible]
取引人信認金	[illegible]
當期純益金	[illegible]
合計	[illegible]

右之通リニ候也
昭和參年四月廿八日
株式會社第二大連株式信託會社

歐洲御巡遊中の御英姿

皇恩四海に遍き 今上陛下の御聖德

櫻花映ゆるけふの天長節に しのび奉る御生立

けふ佳き天長節を迎へ奉り大君の御聖德を仰ぎ奉るに聖上陛下には明治大帝の御代、明治三十四年四月廿九日御誕辰あらせられ、御名を裕仁、御稱號を迪宮と仰せられ衆庶歡呼奉祝の聲は海内に溢れた

御誕辰 後明治大帝の御聖慮により伯爵川村鐵太郎氏が御養育を拜命し麻布の伯爵邸に御預り申上た、五歳にならせ給ふた時御學友として山階宮芳麿王殿下、久松伯爵令息定謙、稻葉子爵令息直道の四氏を選定して御側に侍せしめ御遊戯の御相手を申上げ御父先帝陛下、皇太后陛下にも時々伯爵邸に行幸啓遊ばされ

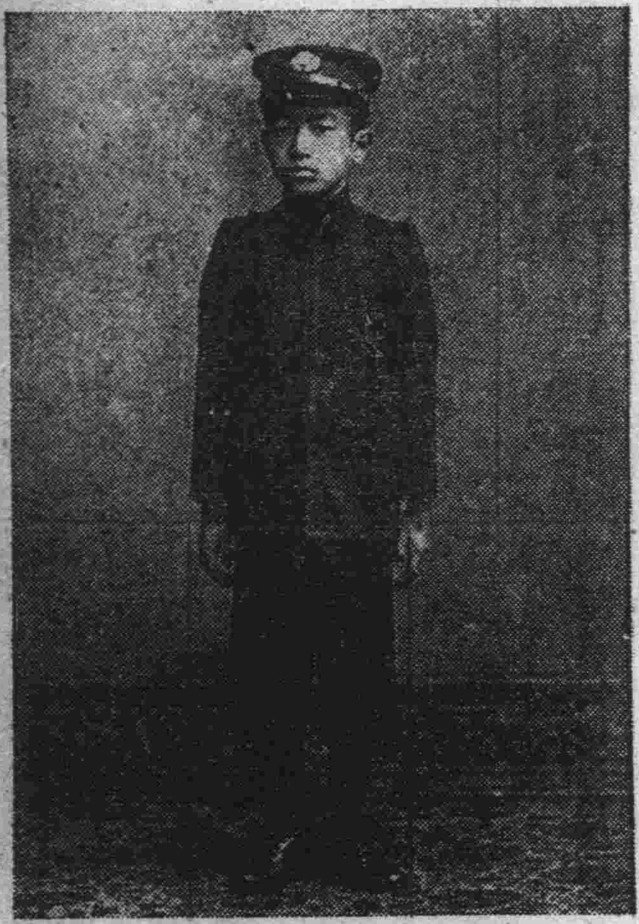
御健やかに御成長ましまし前後六年間川村伯爵邸にあらせられて、學習院御入學のため青山御所に御起居あらせられることゝなり往來繁き閑かな裏通りを御學友と共に一人の隨員を伴はれて御徒歩で御通學遊ばすのを常とした、學習院にあらせられては御腕力は御明晰御強健で總ての學課に御熟達遊ばされ特に算術に優れさせられ一方習字圖畫等の技術的御能力にも秀でさせ給ひ

國史上の人物では清盛、義家、義經、賴朝、秀吉、清正などを好ませ給ふたが、特に義經の英雄的事蹟に御留意遊ばしたと拜承する、斯く武勇を好ませ給ふ御性質は御玩具の上にも現はれて日の丸の旗、小銃、ラッパ、サーベル等を好ませられ御所内の芝生で御學友を御相手に相撲、戰爭ごつこに興ぜられ給ふた、大正三年三月に

御優秀な御成績を以て學習院初等科を御修了遊ばされ同年四月東宮御學問所が設けられ、東郷元帥がその總裁に任ぜられ男爵濱尾新、海軍中將子爵小笠原長生、文學博士白鳥庫吉、杉浦重剛の諸氏が所員に選ばれて御教育申し上げた、爾來年を重ねて御研學に御精勵ましまし所定の學科を御修學遊ばし大正十年二月十八日を以て東宮

御學問所修了式が擧げられた、その後も陛下には御修養御研鑽を暫くも等閑遊ばさず御進講の時間を定め給ひ道德・思想、政治、法律、社會・經濟、哲學宗敎、文學、歷史、地理、生物學等百般に亘りて斯界の權威を召されて皇后陛下御同列にて御聽取遊ばされてゐる

迪宮さま時代の陛下



攝政の大任 震災中の親任式

國民精神作興の大詔 御政務に御精勵畏し

歐洲より御歸朝間も無く大正十年十一月廿五日先帝陛下御疾患に由り攝政の大任を帶びさせ給ひ御父陛下に代り

萬機を親せらるゝこととなつた、越えて大正十一年九月二十八日久邇宮良子女王殿下に御婚約の御贈物あり御納采の御儀が芽出度く行はせられた、翌十二年四月五日には東京御出發臺灣に行啓あらせられ島內を親く御視察あらせられた、同年九月一日の震災當日は御參內、御政務を終らせられ紅茶々碗を御手にせられた刹那であつたが、さまで御驚きの御樣子もなく

靜かに御庭に立たせ給ひ黑煙渦卷く市街慘狀に畏くも御心を痛めさせ給ひ午後に入つて赤坂離宮に還啓ましまし終夜御寢あらせられず二日夕焰々天を焦がす火災を望見されながら萩の茶屋に於て曙光淡き裡に山本首相以下の親任式を擧げさせられ三日には首相を召され災害に關する種々なる御下問あらせられ罹災民救恤資として御內帑金一千萬圓を共に

優渥なる御思召を傳へさせ給ひ國民は御心に感泣した、更に九日に至つて畏多くも御成婚延期の宮內省告示が發せられ十五日には御愛馬山吹に召されて親く焦土を御巡視あらせられ十一月十日には國民精神作興の大詔が渙發され親ら聖旨を御實踐遊ばされ近侍の者何れも感激讚嘆し奉つた御成婚の儀は大正十三年一月廿六日賢所大前に於て擧げさせられ翌十四年十二月六日に照宮內親王殿下が御降誕遊ばされた。

國民に範を垂れさせ給ふ

貴き御稻作の御體驗 今秋京都で御卽位式

先帝の後を承けて大統を繼がせ給ひ、昭和の御代、御登極諒闇後最初の天長節を迎へさせ給ふた陛下には今秋十一月を以て京都に於て御一代の

御盛典である御卽位式をあげさせ給ふが、聖文聖武なる御資よく萬民を愛撫させ給ひ皇恩四海に遍く慈雨六合を濕ほし畏き極みであるが、陛下の御政務に御精勵遊ばす事は近侍者の常に恐懼する處である、其他生物學の御研究にいそしまれ、またスポーツマンとして各種の運動を遊ばすが、殊に乘馬は御天才的に御練達に渉らせられる、昨年赤坂離宮內に水田を設けさせられ稻を御親耕、筋肉

勞働を御體驗遊ばされ範を國民に垂れさせ給ふた事は畏多い次第で御聖慮限りなき聖上陛下を戴く事は光輝ある日東帝國の象徵と拜せられる

立太子禮と歐洲各國御巡遊

異域に輝く日の丸太子旗 平民的な御社交振り

壺切の御劍傳へます立太子禮は大正五年十一月三日の佳き日を期して行はせられた、擧式に先立て十一月一日立太子第一の儀式として伊勢大廟、畝傍、桃山の兩山陵へ

勅使を御差遣遊ばされこの盛典を皇宗皇祖に奉告された立太子禮當日の三日は大尉の御正裝にて東宮御所を御出門御參內あらせられ黃丹袍腋袍に召し替へさせ給ひ、賢所大前の儀が擧げられて午前九時半先帝陛下より親く壺切の御劍が授けられ、この御親授の時刻を期して全國一齊に萬歲を唱へこの盛典を祝し奉り三度御親閲の儀、參內

朝見の儀が行はれた、次いで大正八年五月七日を以て御成年に達せられたので賢所大前に於て壯嚴な加冠の御儀が行はれ御學問所幹事御用掛等に敍勳の御沙汰があつた、大正十年の春には古來前例のない海外御巡遊の途に就かせ給ふたのであるが、これより先、伊勢大廟・桃山御陵に御參拜、宮中賢所、皇靈殿

神殿に御告別あらせられ當時葉山御用邸に御滯在中の先帝陛下並に皇太后陛下に御暇乞あらせられ春光和煦たる三月三日橫濱より御召艦香取に御乘艦、供奉艦鹿島を從へさせられ一路御渡歐の途に上らせ給ふた、六日琉球に御上陸御視察の上、印度洋の蒼波を蹴つて御航行、紅海地中海を過ぎて五月七日英國に御恙なく着かせ給ひ檣頭に

金色の菊花御紋章燦然たる皇太子旗が揭げられ御出迎への英國皇太子殿下と親く御握手を交させられ、ヴィクトリア驛頭では英國皇帝皇后兩陛下の御出迎へを受け給ひ公式鹵簿にて皇帝陛下と御同乘バッキンガム宮殿に入らせられ二十九日まで御滯在、各方面を御視察後、巴里、羅馬を御歷訪遊ばされナポリ御出港御歸朝の途に就かせられ九月三日萬民

歡呼の聲湧つる橫濱埠頭に颯爽たる御雄姿を拜し奉り總航程二萬三千三百四十七哩の御船旅を終へさせられたが、遠く萬里の異邦に臨ませられ世界の社交裡に立たせ給ひ極めて平民的な御社交振りに國際感情の上に好印象をとゞめさせ給ふたのは眞に聖性英明の賜である

奉祝天長節

長春領事 永井清
長春地方事務所長 土肥顓
長春警察署長 峯岸安太郎
長春取引所長 永原岩雄
長春商議會頭 島名福十郎
長春地方委員議長 原田種壽
長春居留民會長 小泉土之丞
長春滿鐵病院長 白鳥文雄
長春驛長 蓼沼泰一
長春取引所信託專務 山中繁雄
長春商議副會頭 和登良吉
國際運輸長春支店長 釘宮松三郎
南滿電氣長春支店長 大浦力
滿洲製粉長春支店 津澤吉彥
第一徵兵保險長春代理店 得丸助太郎 長春中央通五
長春ジャパンツーリストビューロー 吉津清
長春驛內 兩替店賣店 久保田金平
東支線連絡ホーム賣店 峯下一郎
長春興信所 清水末一

長春市場株式會社
東海起業株式會社
滿洲製油合資會社
長春輸入組合
合資會社 長春松茂洋行
長春取引所信託株式會社
長春取引所取引人組合
長春石炭商組合
長春工友會一同
長春料理店組合
長春旅館組合
長春日本橋通り 和洋雜貨店 平木洋行
長春大和通 雜貨商 三浦洋行
長春東二條通 日鮮精米所

長春郵便局長 岐部與平
南滿瓦斯長春支店長 河喜多英二
長春商議書記長 大垣鶴藏
長春地方委員 山本八十四郎
長春朝鮮人民會長 張汶翰
吉林燐寸株式會社 本店吉林、支店長春
長春倉庫株式會社
三笠町三丁目 羅紗洋服商 松田洋服店
日本橋通り 洋品文房具商 林洋行
千鳥町 善良牛乳 三宅牧場
長春東一條通 竹島印刷所
三笠町 北原紙店
滿鐵病院前 大葉商店
東二條通 濱木活版所
東二條通 西澤藥房
長春 食料雜貨 梶原洋行
日本橋通 (ア) みしまや呉服店
長春市場內 食料雜貨商 杉尾商店
長春富士町 蝶屋洗布所
吉野町 佐藤仁平洋服店
吉野町二丁目 食料雜貨商 丸德商店
富國徵兵保險相互會社 日清生命保險株式會社代理店 滿洲日報長春營業部 滿鐵會社 關東廳指定 富士屋旅館 電話三八四番
長春 寶石堂
長春 (平) 洋行本店
長春 森野商店
日本橋通 船越商會

奉祝天長節

營口 水道電氣株式會社

商業會議所會頭 木下鋭吉

地方委員會議長 市民協會々長 松本員男

營口 興業株式會社

營口 土地建物株式會社

營口 盛進商行

營口 平本洋行 電話長二九番

煙草製造販賣 株式會社 中和公司營口工場 本店 支那天津 工場 營口新市街 大阪西成區朝日北通

營口 海運合資會社

營口海運合資會社 代表者 奥村秀次

營口 平安公司 安彥英三

營口 料理屋組合

安東領事館領事 岡田兼一

安東警察署長 尾崎三郎

安東郵便局長 河野秀雄

安東守備隊長 田中信男

安東憲兵分隊長 對馬百之

安東地方事務所長 粟野俊一

安東地方委員會議長 大津峻

安東商業會議所會頭 高橋貞二

南滿電氣株式會社 安東支社 電話二五五・三九三番

安東窯業株式會社 電話一三二番

安東縣六道溝 日出製材製匣所 事務所 驛前通一丁目四八 和田賢太郎

新義州電氣株式會社 電話 營業所直用三九番 工務係直用長六二一九番

採木公司理事長 内藤確介

青島 村地卓爾

青島 須賀正俊 山東倉庫株式會社

濟南銀行青島支店 塚田王世

青島館陶路 鈴木洋行

青島冠縣路 貿易商 大杉洋行 大杉昇平

青島冠縣路 貿易商 南眞治商店 代表者 南眞治

青島陵縣路 福成公司 吉田辰秋

青島水產組合魚市場 同專屬金融組合

青島 冷藏倉庫業 輸出入貿易商 石橋洋行 店主 石橋藤次郎

青島 海運業 畜產貿易 第一洋行

青島 瀛華洋行出張所

青島奉天路 山東綿紡株式會社 八百寅藏

青島泰山路 三和洋行 天津法界六號路 和記棉廠

青島 興源棉行 淡島小三郎

青島 田中國隆

青島東阿路 富田要 眼科醫院

青島諸城路 華祥燐火株式會社

青島市場一路 土木建築請負業 待鳥又一 中吉公司

青島 鹽田正長

青島材木商組合

青島冠縣路 佐々木正作 華盛公司

青島陽信路 森川政一

青島甘肅路 中村順之助 中村洋行

青島 千葉由藏 千葉商店

青島市場二路 西山經清 西山商會

青島山東路 辻吳服店 辻安兵衛

青島山東路 白石洋行

青島堂邑路 高橋庄太郎 高橋商會

青島堂邑路 洋家具店 宮原與助

青島堂邑路 乾善助 乾商會

青島冠縣路 神田清次郎 神田商店

青島奉天路 煖房工事設計請負 諸機械製造業 梅澤商會

南滿洲鐵道指定 花月旅館 種村安吉

青島市場一路 中央ホテル

青島 魯大鑛業股份有限公司

青島 大日本麥酒株式會社青島工場 華名 青島啤酒公司

青島 大連汽船株式會社支店

同仁會青島醫院

青島陵縣路 山東窯業株式會社 山東煙草株式會社

青島 日支合辦 青島宰畜股份有限公司 董事長 王蓋臣 副董事長 井上源太

青島 岡崎合資會社 神戸海上運送火災保險會社代理店 朝日海上火災保險會社代理店 旭華鑛業公司 協成鑛業公司

青島聊城路 飯田芳亮 博愛醫院

彩鳳の踊子 (114)

野村愛正作
島御風畫

最初の血潮(3)

なんといふてぶてさだ。澄緒は、ソファーの肱掛に片肱かけて、白魚のやうな華奢な二本の指に恰好よく紙卷を挾み、やゝ斜に空を見上て煙を吐きつゞけてゐる。片手の指は心臓の眞上に圓形を描いたまゝで……

妖婦だ！

毒婦だ！

全く、凄い！

しかしこれは、啓二の方が足許を見透かされてゐるからである。啓二なぞに女が殺せるものか、射てるものなら射つてみろ、と最初から馬鹿にしてかゝつてゐるのである——實際、本氣に殺すつもりではない啓二である。今更射つに射たれない。暫く、度膽を抜かれた形で、飽氣にとられて、ただまぢ／＼とその姿を瞠めてゐるばかりだつた。

「あら、どうしたのよ、お射ちなさいよ、一思ひに！」

澄緒は、振返つて、奇襟て眼を据ゑてゐる啓二の顔を眺めて、につと華やかに笑つた。啓二は、その笑顔を見ると、思はずぞツとして震へた。

「ほゝゝゝ、あんなに震へてゐること。ちツともご遠慮に及ばないことよ、啓二さん！」

嘲られた瞬間、流石に啓二もくわツとなつた。思はずきつく拳銃を握りしめて、

「おのれツ！」

殺せるか、殺せないか、みてみろ、構ふものか、射つちまへ、とばかりに銃口を胸に擬しかけたが——だが、

なんといふ美しさ、なまめかしさだ。やんちや娘のやうに亂れた斷髪の下に星のやうに燦いてゐる凄艶な二つの瞳、膝きりのスカートからはみ出した恰好のいゝ二本の脚は、薄い肉色の絹沓下で緊附けられて張切つてゐる。それがやゝ蹴りがましく組まれ、派手な刺繍をした支那式な上靴を履いてゐるが、その一方が今にも落ちさうに危うく爪先だけにかゝつてゐる……。

もしも啓二が、惡魔的乃至耽美的な傾向を持つた男だつたとしたら、單にこの妖艶な美女の肉體から血を流すといふ興味のためばかりでも必ず澄緒を射殺してしまつたに違ひない。が、彼は不良少年であるといふ以外には、至つて臆病である。いよ／＼澄緒の美に氣押されて——腕には拳銃をあげる力さへなくなつたかと思はれるほどである。ます／＼躊躇して、全身が痺れてしまつたかのやうに立竦んだまゝ、いつまでも空しく喘ぎつゞけるのだつた。

すべてを見取つて、澄緒は再びにつと笑つた。そして指に挾んでゐた紙卷を傍の灰皿の中に投棄てて

「啓二さん、もうわかつてよ。さアもうそんな危險物はポケットの中に入れておしまひなさいよ。お芝居はもう澤山よ！」

最早、見榮も、外聞もない。啓二は、崩れるやうにその場に跪いて、床に膝を突き、

「澄緒さん……澄緒さん……！」

兩手で顔を覆つて歔欷きをはじめて、哀訴の聲をあげた。その姿をじツと見下した澄緒の眉は——煮返るやうなはげしい嫌惡の情に歪められた。まるで、

「なんと意久地なしだ。それでも男のつもりか。たか／＼一人の女の愛を得るために……いゝえ、あんたの望んでゐるものは愛ぢやアない。あたしは知つてゐる、肉體だ。そんなもののために女を拳銃で脅したり、その前に跪いて泣いて頼んだりするなんて！」

醜い、淺間しい、もうよしてくれ——とでもいつてゐるやうに。が、口では反對にやさしく、

「啓二さん、まア、あんたは、そんなにあたしを眞劍に愛してくれてゐたの？」

「僕は……僕は……」

「あたしを殺さうと思つたほど眞劍に愛してくれてゐたの？」

「僕は、たゞ……澄緒さんが、あまり佐上の奴を……！」

「おや、嫉いてたの。ほんとに可愛いこと！」

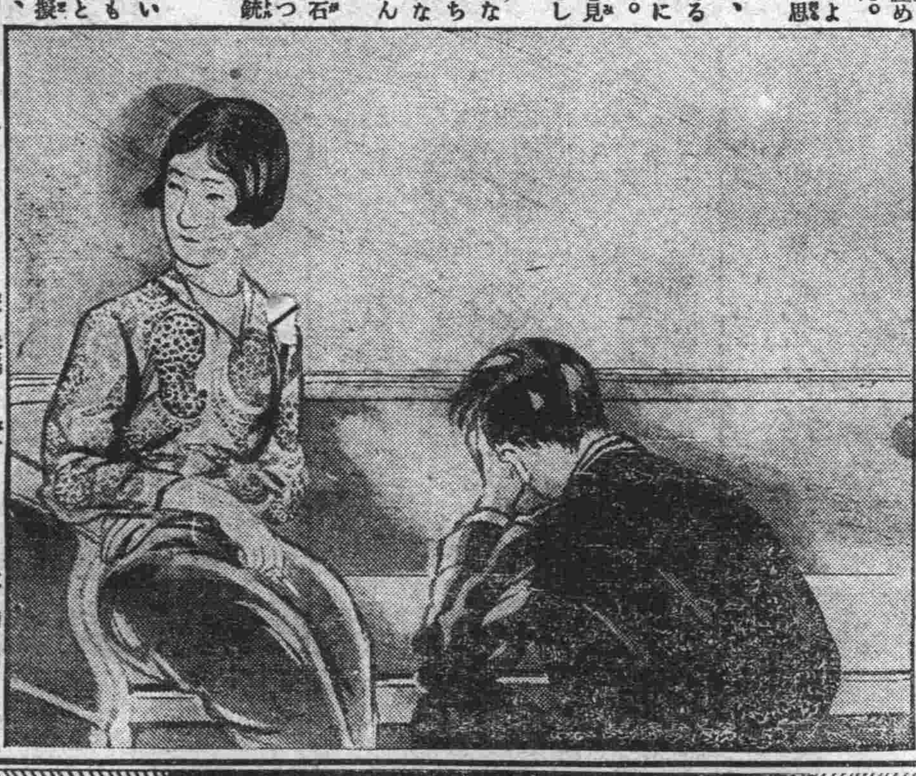
「僕は……澄緒さん……！」

啓二は、澄緒の脚でも抱かうとするやうにその方に手を延ばしかけた。油斷のなかつた澄緒は、素早くひよいと飛び退いて、

「おゝ危ない！……駄目よ。まだそんなことをするのは早いわよ。おとなしくしてゐるものよ！」

たうとう啓二は長椅子の上に身を投げた。澄緒は、再び嫌惡の表情を浮べて身を悶へる樣子を眺めてゐたが、

「あんまり焦らすのね、可哀さうねえ。いゝわ、今晩いらツしやい。約束を實行してあげるわ！」



滿日文藝

川柳

「金利」(一)　編輯局選

沙河口　水母
待つて居る利息は親に付て逃げ
利息算金貸しの子は又違へ

昌圖　華江
金利だけ入れて春まで待つ氣なり
信仰に入つて金利を棒引し

大連　梅園
貯金利子結納となる世帶前
一萬圓蓄めて金利の世を送り

得勝臺　桐桃郎
又一杯飲まされ利子はフイになり

大連　柳洞
鐵窓の中で金利は謹愼し
金利ゆえ長い命も棒に振り

沙河口　無六
佗しく母は金利で喰つて行き

瓦房店　海月
黨金の金利事業で埋めてやり
退職者金利で暮す一二年

大連　去來
高利貸印刷の紙に威をもたせ

四平街　初子
無利息で借りた御恩が禍し

旅順　櫻巷
洋服の月賦金利も入れてあり
うまいこと金利で口說く勸誘員

旅順　愛水
算盤を入れて額母子取つて貸し
按分の配當金利にも足らず

大連　笑兒
醜の金利をつもる汽車の窓
高利貸金、金、金に日を送り

本溪湖　柳村
元金も入らず金利で又なやみ
老の身を金利で暮す高利貸

旅順　不如意
三代目今は金利に泣く身なり

安東　登峰
ドン底に落ちて高利の飯を喰ひ

沙河口　學木
利息算子は苦もなく說いてゐる

遼陽　靜秋
胸算で金利すら／＼高利貸

沙河口　桂馬
退職となつて金利の有難さ

奉祝天長節

飯塚祇吉　石本鐶太郎　石田禮助　糸賀庄造　原田光次郎　堀諫　富次素平　岡虎太郎　奥田千之　和田敬三　渡邊禮　神成季吉　貝瀬謹吾　横田多喜助　田中千吉　田中知平　田邊敏行　田村羊三　高柳保太郎　竹中政一　築島信司　土屋信民　塚本貞次郎　村井啓太郎　宇佐美寛爾　山本条太郎　山口啓三　松岡洋右　松田義雄　古澤丈作　藤根壽吉　藤田秀助　藤田臣直　神鞭常孝　小日山直登　寺田虎次郎　相生由太郎　櫻井學　齋藤良衞　佐藤至誠　佐方文次郎　木部守一　北代眞幸　杉野耕三郎　村井啓次郎　堀三之助　黒田誠　山崎平吉

大連市山縣通
東亞土木企業株式會社
電話三六九八
社長　町野武馬
專務取締役　津田元吉

福昌華工株式會社
電話四五一〇番
專務取締役　高尾秀市
常務取締役作業課長　小住善藏
取締役庶務課長　加藤友治

撫順炭販賣株式會社
本店　東京市麹町區永樂町一丁目一番地 丸ノ內ビルヂング內 丸ノ內一五七〇番・一五七八番 長一五七七番・一五七九番
清水出張員　清水市辻町一、五二七　江尻局長一七六番
若松出張員　福岡縣若松市濱三番町二丁目五六　電話九〇六番
名古屋支店　名古屋市中區新柳町六丁目三番地 住友銀行ビルヂング內 電話本局長一、六五八番 二、一三一番
大阪支店　大阪市北區船大工町一番地ノ一 堂島ビルヂング內 電話北局長二、〇四三番 長二、〇四四番
大連支店　大連市山縣通一八番地 大倉ビルヂング內 電話六、一五一番

沙河口警察署長 關東廳警部　飯島慶藏　聖德街三丁目一七〇

滿鐵沙河口工場長　船田要之助　滿鐵沙河口工場　沙河口霞町六十八

株式會社大連機械製作所 取締役兼支配人　森川荘吉　大連市臺山町一三

沙河口工場次長　三宅亮三郎　南滿洲鐵道株式會社

沙河口藥業組合

沙河口飲食店營業組合　電話九四〇五番

沙河口市場組合　電話九三三九番

沙河口實業會

社團法人　聖德會　聖德街二丁目百番地　電話九五六七番

圖書雜誌、內外文房具、和洋各紙、運動用具　小松勉強堂　大連市沙河口仲町　電話九五二一番

實業倉庫 一般倉庫業　森脇太郎　沙河口黃金町四三　電話九二一一番

沙河倉庫株式會社　代表 桂城門三郎　電話九五二〇番

滿鐵石炭特約販賣所 合名會社東棠洋行　代表社員 小田斌　代表社員 村井清　沙河口大正通一一三番地　電話九五〇六番

沙河口仲町八六　內科 小兒科　長濱醫院　電話九〇四五番　長濱丹治

大正通り　比企回生醫院　電話九五八六番　比企哲夫

仲町一八番地　竹澤醫院　電話九〇五四番　竹澤忠郎

滿砂　電話九〇二五番

逢阪町遊廓組合員一同

奉祝天長節

大連市浪速町
岩倉洋行
電話八四四六・八〇七五

大連市愛宕町二二
貿易商 オリエンタル貿易商會
山内豐四郎
電話四二五三番

大連市浪速町一丁目
近江洋行總本店
電話八四四二・四二三六番

醫療用藥品
工業用藥品
衛生材料品
醫療用器械
有効諸賣藥
大連市伊勢町五十號地
溝上藥舖
電話七〇八〇番
振替口座大連四六番
電信略號(ミソ)
長春三笠町二丁目 溝上支店
鞍山赤城町三丁目 溝上支店

毛布、毛糸、鞄、帽子 直輸入
大連市浪速町三丁目
一ノ瀬商會
電話(四七四三・二〇五番)
振替口座大連 三八九

大連市浪速町二丁目
井元商行
電話四七二一

大連市信濃町
滿洲水産株式會社
電話七四〇五・五三七三番

大連市紀伊町八番地
株式會社 金福鐵路公司
電話八五七二番

先驅=滿蒙開發の
國際運輸株式會社
楔子=東洋貿易の

輸出入
金物、電機並機器、自動車、ロープ、ベルト、鑛油
SKFベアリング、其他工場並に船舶用品
石材、ドロマイト、木材、セメント、煉瓦、其他建築材料
麥粉、砂糖、海産物其他食料品
洋酒、毛糸、蓄音器其他洋雜貨
土木建築
大連市山縣通二百十三番地
福昌公司
電話(代表番號)七一七一番
振替貯金口座大連一〇六〇番
倉庫
一般倉庫業務 大連市寺内通二十九番地(電話六〇六三番)
保險
聯合火災、大阪海上火災、日本共立火災、セノース、ブリチシ、エンド、マーカンタイル
各保險會社代理店

金銀兩替 錢鈔取引
公債社債 株式賣買
大連市山縣通五番地
株式會社 徳泰公司
電話 代表 六一六四番 長距離 六一六七番 證券部 四五四五番
振替貯金大連八五六番
受信登錄(カブトク)

大連市但馬町三四
深尾商店
尾舗健治郎
電話四二八二番

藥種商
大連市吉野町一〇一五
大正堂商店
電話四九五二・七〇一二番

大連市伊勢町一一三
鈴鹿商店
電話四八五八番

大連市伊勢町五二
水田洋行紙店
電話四四八九

大連市敷島町
盛昌洋行
電話三八〇三・五三〇六

大連市監部通九十六
出光商會支店
電略(イ)ヘヌ(デイ)
電話 六一九一番・六一九三番(長)・六一七一番

山縣通
安全タクシー自動車
電話八九六九・三〇三六番

大連市磐城町二十番地
浪花鮓
電話五六五六・四七七二番
簡易食堂は設備を充分に致しました

魚商
大連市信濃町市場三十三番地
西園商店
電話(代表番號)五一五五番
住宅 西通り八十四番地 電話三六四〇番

大連市春日町
イナヅマタクシー
電話 本店 [illegible] 支店 [illegible]
馬越久一

大連質屋業組合
電話六〇二四番

大連旅館組合
大連市信濃町(遼東ホテル内)
電話(代表番號)四一三一番

大連市信濃町
遼東ホテル
電話(長)四四一・一七三一番

大連市山縣通百二十五番地
株式會社 大同洋紙店出張所
鴨緑江製紙株式會社 一手販賣店
樺太工業株式會社 一手販賣店
各製紙會社 特約店
大日本人造肥料株式會社 特約店
電話大連(長)八五八〇番
本店 大阪市東區安土町二丁目
支店 東京、名古屋、京都、熊本
出張所 門司、臺北、天津、上海、廣東

大連市[illegible]野町六七番地
株式會社 大連株式信託會社
株式會社 第二大連株式信託會社
電話八〇八五番

大連市監部通
東亞煙草株式會社
大連販賣所
所長 西村義郎
電話四二七三番

大連市山縣通二〇〇番地
日本蓄音器商會
大連支店
電話五四一五番

貴金屬 時計商
大連市浪速町三丁目(浪速館隣)
營口近江洋行
電話六六七三番

大連木材組合一同

本店 東京市日本橋區駿河町七番地
大連市大山通
三越呉服店大連出張所
(電話代表)四一八一番
支店 大阪市東區高麗橋 京都市上京區室町二條上ル

星ケ浦公園
星乃家
電話九〇八五番

膠濟線破壞のため爆彈を携へて潜入

拳銃密輸で擧げられた珍貴　姿を晦まし青島へ

【青島特電二十八日發】去る二月十二日大連に於て三谷檢察官よりピストル密輸入あることを探知され拘引取調べられ同時に家宅捜査をうけた前直隷省戒煙局督辦珍貴はその後大連市内各所に居住を轉々してその筋の目を晦ませつゝあつたが、三月上旬某方面より爆彈二千發を密買して部下數十名を引つれ青島に潜入したことを支那官憲の探知する處となり目下極秘裡に所在捜査中である、彼がかくと企てゝゐるもの爆彈を密買して潜入したのはかつて大正十五年督辦在職當時數十萬圓を携帶し大連に逃走し南方に通じ今回山東省に南軍の肉迫せる機會を利用して膠濟鐵路を破壞せんとするもの如くである

青島に戒嚴令布かる

【青島二十七日發電】青島には二十六日夜來戒嚴令が布かれた

芝罘にも戒嚴令

【芝罘二十七日發電】芝罘には二十六日夜來戒嚴令が布かれた

呉俊陞老將軍　意氣揚々北京へ

【奉天特電廿八日發】山東方面における戰局は一服の體であるが京漢線方面では奉軍大勝馮軍は苦戰狀態との報、留守司令部に達した呉俊陞老將軍は此の報に喜々として廿八日正午隨員五十名をつれ多數官民代表の見送りを受け意氣揚々瀋陽驛より北京に向つた

最も警備薄き石甲で交戰

北軍と龍谷七の土匪軍

二十八日濟南　武田特派員發

大汶口の南軍は二十六日土糸口鎭方面に移動し又先頭部隊は二十五日夜來撫を突破して明水の南方約四十支里の地點に現はれたが、之と氣脈を通ずる龍谷七の土匪軍は營州の南方三十支里石甲に現はれ北軍の警備隊と交戰中である、此の一帶は最も警備の薄いところであるので鐵道に戰禍の波及せんことを恐れられてゐる、北軍は急報に接し博山にありし孫軍の後備千八百を明水に移動すると共に濟南より約三千の兵を二列車に乘せて增援した、之によつて見れば南軍は泰山の嶮を正面より突かず對陣の形となし西黄河の左岸および東西兩方面より濟南を包圍し一面濟西兩地の聯絡を斷つ策戰に出でしものと見られる

生方中隊　某地へ向ふ

【青島特電二十八日發】步兵第二十三聯隊の十二中隊は生方大尉指揮し午後三時蘇江驛より乘車に向つた

張宗昌の母堂避難　第四夫人も

【濟南二十八日武田特派員發】張宗昌氏は母堂及び第四夫人其他を益縣より廿七日芝罘に避難させた

淄川邦人團が謝電　派兵に對して

【東京二十八日發電】山東出兵に對し青島居留民團行政委員會長および淄川炭坑邦人團より大臣宛、山東の危機に際し迅速に有力部隊を派遣されたのに機宜を得たものとして感謝電報があつた

我が派遣兵　續々濟南に入る

廿八日濟南　武田特派員發

新山大佐の率ゆる第四十七聯隊本部、步兵一個大隊、機關銃隊、自動車隊、鐵道隊、工兵隊の各一部、兵砲兵各一箇中隊、馬四九十頭、機關銃隊一箇小隊の第二列車は廿八日午前八時豫定より約二時間遲れて着濟し、木島大隊長の指揮する步兵第四十七聯隊第三大隊及び自動車班の一部を乘せた第三列車を乘せて二十七日青島を發した第一列車は豫定と大差なく翌二十八日午前一時無事濟南に到着し、續いて佐久間砲兵大尉の指揮する步は目下豫定の如く運行中である

鷄冠山の保線丁場に支那兵四十名襲撃

滿鐵現業員に暴行を加へ掠奪　守備兵出動して首謀者逮捕

【奉天特電廿八日發】廿七日午後六時頃安奉線鷄冠山四大子間の鐵道保線丁場に支那兵約四十名襲撃し來り矢庭に同丁場の我滿鐵現業員に暴行を加へたる上、夜具、衣類等手當り次第に掠奪を始めた、この急報に接し鷄冠山より我守備兵出動の上交戰の結果首謀者と認むる者二名逮捕目下嚴重取調べ中であると

春の競馬第一日

馬券の賣上二萬五千圓

春の競馬第一日の二十八日午後は南の潮風に吹き卷くられ觀衆は何れも寒い〳〵と云ひながら熱心に觀る、第七競馬甲組の金峰がスタートから決勝まで先頭を切り悠々と二着の春駒を十馬身以上も拔いた强さは見物であつた、第八競馬で昭興をラストへビーで突破し一着となつた月星も將來は名馬の域に達するであらう、第九競馬で元氣と人氣とを双肩に荷なつてゐた三千春が決勝點にて千登勢から二馬身を拔かれ最高配當の五十圓（五圓券に對して）をやらかしたのは古呼馬だけに大喝采を博した、第十一、十二兩競馬も共に五十圓配當で結局初日に於る五十圓配當は四回の多きに達し馬券總賣上は二萬五千五百九十圓であつた（午後六時終了）

一、三着飛姬（配當十七圓九十錢）

▲第七競馬抽新（甲）一哩　一着金峰二分二十六秒三、二着春駒、三着隼人（配當五圓八十錢）

▲第七競馬抽新（乙）一哩　一着生駒二分十六秒四、二着耶馬溪、三着七月一日（配當五圓八十錢）

▲第八競馬新呼一哩四分の一　一着月星二分三十四秒、二着昭典、三着歐洲（配當九圓六十錢）

▲第九競馬古呼一哩　一着千登勢二分四秒、二着三千春、三着松島（配當五十圓）

▲第十競馬抽新一哩　一着八雲二分十二秒四、二着玄海三着浪速（配當十三圓）

▲第十一競馬各抽一哩八分の一　一着扇城二分二十八秒三、二着彪、三着辨天（配當五十圓）

▲第十二競馬抽新一哩　一着旭二分十七秒、二着正和、三着一馬（配當五十圓）

▲第十三競馬古呼一哩八分の一　一着嘉洋二分十五秒、二着博多三着敦島（配當九圓四十錢）

▲第十四競馬各抽一哩　一着楓二分十六秒一、二着天龍三着吉野（配當十六圓）

▲第五競馬聚鷲競走距離二哩　一着東亞九分十三秒、二着大島三着、武藏（配當六圓）

▲第六競馬各抽一哩四分の一　一着源二分四十九秒一、二着梅

子供に無上の寶

は『幼年倶樂部』、子供が喜んで讀む中にズン〳〵智慧がつき性質が良くなる、是非お與へ下さい

長山列島に外國船寄航

原鹽積取のため前例を破つて關東廳が許可

關東州内では開港地である大連、旅順のほか絶對外國船の寄港は許されなかつたが關東廳ではその前例を破つてこの二十六日から五月四日迄の間諾威汽船ラーク號の長山島寄港を認可した、右は大日本鹽業會社と香港行原鹽一萬五千噸の運送契約を締結した結果の出願によるものであると

霸權はいづれに

けふの優勝戰に必勝を期して戰ふ電氣と消費

試合開始前に大會關係者觀衆一同が君ケ代を合唱

本社主催關東州野球大會決勝戰は本日午後二時より中央公園滿倶球場に於て伊藤（泰）安藤（勝）兩氏審判の下に消費對滿電により擧行される、過日來の激戰を經て殘るもの消費と滿電、前者は昨年度の優勝チーム、一回戰には國際と十對七の接戰で勝ち二回戰には廿七對二で興業に大勝し準優勝戰に於て廿三對二の大スコアーを以て大商軍を粉碎し恰も順風に帆を上ぐるの勢ひを以て悠々優勝戰に殆ど滿倶選手を網羅した同チームの打撃守備完璧の强豪である、後者は新興のチーム、一回戰には不戰で殘り引續き七A對五で强敵大汽を屠り惑星も九對二で一蹴した、熱と意氣との强チームである、攻守とも全軍の雄片岡捕手負傷のため出場出來ぬのは同軍のため一大打撃ではあるが之がために井上主將の悲壯なる決心となり同ナインの必死的の力となつて現れ、意氣と熱の力、消費の堅壘を破つてよく再び霸權を得て黄金時代に一層の光輝を添へるか、けふの決戰こそ見物であらう、尚此榮ある決勝戰を擧行する日が恰も畏くも聖上御誕辰の佳節に當り吾人遠く内地を離れて赤き土に親む者亦天壽長久を祈り萬歳を叫ばざるを得ない此處に於て本社は同日正二時を期し役員選手觀覽者一同起立脱帽の上ヤマトホテル管絃團の君ケ代吹奏に和して國歌を唱へ遙かに滿洲廿萬同胞の赤誠を披瀝し奉ることになつた、兩軍メンバー左の如し

（消）[illegible]

（電）[illegible]

横斷飛行斷念

【ケベック二十六日發電】グリーンリー島に不時着陸した大西洋横斷機ブレーメン號の一行は機體の修理をあきらめフオード機に乘り替へて同島出發マレイ灣に到着した、一行は豫定を變更し明朝ワシントンに向ひ一行救出のためグリーンリー島に飛行の途次肺炎で倒れたベネット氏の葬儀に列することゝなつた

トラック衝突

沙河口白雲山馬車收容所二一一劉成章方雇人劉寶山（四二）が二十七日午後八時ごろ乘用馬車を馭しつゝ市内聖德街一丁目電車停留所西方に差蒐つた際、折柄後方より疾走し來つた關東廳土木課靈山屯出張所上水工場トラックと衝突し右後部を大破約二十圓の損害を受けた

苦力の怪我

廿七日午後六時三十分ころ北大山通秋田商會店員高木千雄（二一）が大山通三越横をオートバイで疾走中前面を横切らんとした苦力王心齋（二二）を轢き全治二週間の負傷

大連神社天長節祭

來る廿九日は天長節につき大連神社に於ては午前十時より中祭式に依り大連民政署長および市長滿鐵社長を初め氏子總代以下役員參列の上天長節祭典を執行する由

盛花講習會

滿鐵家庭研究所では五月より十月迄花の多い季節を利用し洋風住宅に相應しい盛花講習會を開催、教師は美草流馬野雅風氏で第一回は五月二日水曜日からとのこと希望者は至急申込まれたしと

痲疾に電氣治療

大連婦人醫院では目下痲疾治療のため川添博士の電氣熱氣裝置を試用してゐるが右は川添博士がマラリヤ、腸チブスの如き高熱の疾患に罹りたる者が痲疾の治癒する點より痲疾患部に高熱を與ふる方法を案出した裝置で効力頗る顯著なものであると

けふ佳節に融和事業促進

内務大臣の訓令

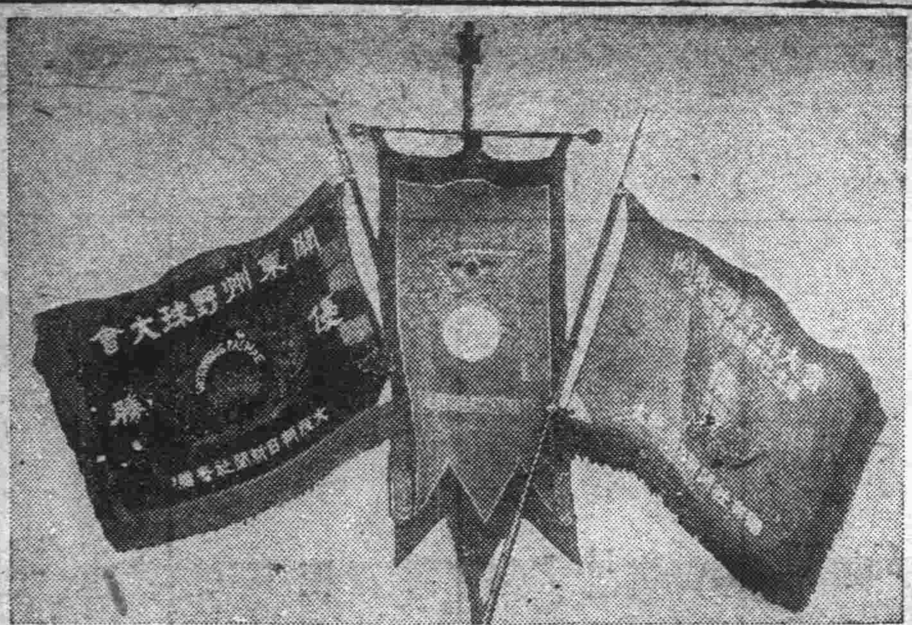
【東京二十八日發電】内務省社會局では現下の社會狀態に鑑み、融和事業促進の必要緊切たるを認め、二十九日恰も天長の佳節をトし融和事業の根本方針その他に關する事項を内務大臣より各地方長官宛訓令を發するが、とくに左の各項は留意を要するものとして附記してゐる

一、肇國の大業を闡明し一視同仁の實を宣揚すること

一、國民の自覺を促し、融和觀念の徹底を圖ること

一、融和の障碍たる事象はこれを除去すること

一、社會生活における機會均等の實を擧げること



優勝旗

榮あるけふの大會優勝旗　再び消費が把るか電氣に落つるか

![スポーツ]

スポーツ

オリムピツク大會の派遣役員と選手

費用關係のため選手は廿九名

【東京二十八日發電】日本體育協會ではいよ〳〵目前に迫つた萬國オリムピツク大會に派遣すべき役員その他選手の人數等につき二十六日午後四時から理事會を開き協議の結果次の如く決定した、なほ去る十三年來體育協會が握つてゐた代表權を全日本陸上競技聯盟、全日本水上競技聯盟の二團體に讓渡することを滿場一致可決した

派遣役員

陸上	山本忠興
水上	飯田光太郎
拳鬪	渡邊勇次郎
ボート	鄉隆
體協	澤多一郎
	齋藤力

なほ派遣選手は費用の不足と陸上および水上の豫選未了のため確定して居ないが、陸上十名、水上十名、ボート七名、拳鬪一名、レスリング一名計二十九名と決定、費用の集り次第で四十名位にし度い意向である、なほ昨年來問題となつてゐた女子水泳選手の派遣は目下練習中の女子選手中實力があると認めたら、銓衡委員に依つて決定するはずであるが、大連から浦和に移住した平泳の飯村昌子孃をはじめ京都武徳會の入江廣子、藤井千代子、濱寺水練學校の永井孔子、修武館の宮崎百合枝孃等が有力な候補者とされてゐる

滿洲選拔劍士　廿七日京都へ出發

五月四日より五日間京都武徳殿に於て擧行する春季武徳祭大演武大會に出場する滿洲選拔劍士十二名は高野、波多江兩教師に引率され、二十七日バイカル丸で京都へ向つた

黑井女流庭球選手

【東京二十八日發電】日本女子庭球界のナムバーワン黑井梯子孃は今春慶應大學を卒業した同じく庭球選手で鳴らした石井小一郎君と結婚することになつた、式は來月十日に擧げると

佛選手非常なる乘氣

日佛競技交涉進む

【東京二十八日發電】日佛陸上競技につき滿蒙岡部平太氏は目下パリにありフランス體育協會及陸上競技聯盟と交涉の結果ハンマー抛四百米突リレー、千六百米突リレーを除き八百米突リレー、千米突リレーを加へる事となり同時に競技變更權をフランス側に保留する事とした、尚ほ今回の競技は國民外交上最も有意義なりとしフランス側は盛んに選手の遠征を申込み同國陸上競技聯盟は其の選擇に苦心してゐる、秘露からトロフイの寄贈申出でを喜び藝術味豐かな陶漆器を日本に贈る事となつた。

立教7　帝大2

【東京特電二十八日發】帝大對立教リーグ野球一回戰は二十八日戸塚球場に於て擧行七對二で立教大勝した、兩軍のバツテリーは立教軍細岡小笠原、帝大軍报部鹽澤であつた

早大8　法政0

【東京特電廿八日發】早大對法政野球リーグ戰一回戰は廿八日神宮球場で行はれたがバツテリーは早大水上、伊達、法政滿岡、藤田で八對零法政は慘敗した

けふのラヂオ

昭和三年四月廿九日（日曜日）

自午後〇時三十分　ニユース
自午後三時三十分　ニユース
自午後七時
一、ニユース
二、奉祝歌　大連高等音樂院生徒
三、獨唱（一）ローマンス汝の響はうそなりし（マテイ作）（二）歌劇パリアチ中のカニオの悲歌（レオンカバロ作）（三）ナポリの民謠（おゝ私の太陽よ）テノール歌者松山芳野里
四、講話　今上陛下と明治天皇　大連市會議長　立川雲平
五、謠曲　嵐山　梅若旅渡邊三作、鞠謙美見稍藏、琵琶重岡利吉、筝臭泰壽、同北野宍四郎、太鼓弘中彦勳
六、雅樂賀殿　笙管野仁吉、同成宮軍五郎、篳篥淺岡京作、篳篥小川定衛、同辰巳愼三郎、龍笛北川猪三郎、同花出榮太郎
七、尺八千代出城　一部河野崩山、二部松藤崩翠
八、料理獻立
九、天氣豫報

暴風警報

南滿洲附近風强かるべし、二十八日午後六時警戒す（大連觀測所發表）

生れた人（二十八日調）

信濃町	森糸平郎四女陽子
愛宕町	西澤三郎庶子誠
磐城町	榊原延四男忠幸
濱町	野澤益七五女美代子
日出町	小嶺直次長女イヅミ
近江町	日高次郎一長男鴻
東鄉町	後山鶴一三男喜久
日出町	中島寛一二男潤治
櫻花臺	廣瀨榮二二男勝美
北大山通	片岡淸一三男孝行
櫻花臺	中西瀧三郎四男史郎
大和町	松下進二女笙子
周水子	武井利丸三男佐博

死んだ人（同上）

老虎灘	藤内ゑい方市太郎
北大山通	横山進方久子
西通	森吉松美方宮島龍藏
西公園町	青木修一方千太郎
若狹町	藤家與輔方タカ
兒玉町	植月茂經方善夫

本日十六頁　天長節奉祝號とも本日朝刊十六頁

電話寄附開通申請受付

一、受付期間　本年五月一日より同七日迄
一、寄附架設費　市内金參百參拾圓也　星ケ浦老虎灘金四百參拾圓也
一、制限　當局指定の期限内に納付すること　申請者多數のときは御希望に應じ得ざることあり
一、沙河口星ケ浦方面に架設御希望の方は沙河口分局に申込まれたし
一、詳細は當局に就て承合せらるゝこと

昭和三年四月

大連中央電話局
同　沙河口分局

電話寄附開通申請受付

一、受付期間　五月一日より同七日迄
一、寄附架設費　一口金百五十圓
一、制限　當局指定の期限内に納付すること　申請者多數のときは御希望に應じ得ざることあり
一、詳細は當局に就て承合せらるゝこと

昭和三年四月二十九日

旅順郵便局

篠田六三著氏作
滿蒙圖繪　附錄滿蒙概觀
額面用筒入　定價八拾錢　送料十八錢
袋入　定價六拾錢　送料四錢
大連浪速町　大阪屋號書店
電話代表五一八八番　電話事務五七九〇番　振替貯金口座大連五五番
（本店）東京（同店）京城・奉天・旅順

祝天長節
大連市信濃町一二九
吉野洋服店
電話四九四六番

懸賞

滋養强壯　活力素　愛用者春のお慰

問題
一、活力素の服用は食前か食後か
二、活力素發見者の氏名

賞品
一等　參拾圓宛　三名　復興貯蓄債券（額面拾圓三枚）
二等　拾圓宛　十五名　復興貯蓄債券（額面拾圓）
三等　活力素一月分（定價壹圓）壹個宛　貳百名
四等　活力石鹸壹個宛　參百名

規定
答案用紙　活力素御愛用のお印として瓶頭の封緘紙を答案に御貼付下さい
書き方と送り方　文字を鮮明に封緘紙をお忘れなく開封にて御送り下さい
賞品贈呈方法　正解者中より嚴正なる抽籤により當選者及び等級を決定致します
答案送り先　東京市京橋區五郎兵衛町六番地　坪井活力商會懸賞係（振替東京二二〇八六番　電話京橋一八九五番）

發表　昭和三年六月下旬本紙上
〆切　四月三十日

祝天長節
獨逸醫學博士テツナー氏創製
毛の生へる香油
ベルケンワーサー

春季競馬大會
開催日　四月廿八日（土曜）廿九日（祭日）五月五日（土曜）六日（日曜）雨天順延　毎日午前十時開始
場所　於星ケ浦競馬場
勝馬投票券　金五圓　金貳拾圓ノ二種
社團法人　大連競馬倶樂部　電話三一二五三番

春季書畫骨董成行大競賣會
日時　四月二十九日、三十日兩日下見　五月一日正午より競賣
會場　市内美濃町　千勝館大廣間
今回は特に北京上海方面より名品多數出陳

清酒澤亀
日本各地名産・珍物・世界各國酒類・食料品
本日天長節に付　謹んで休業致します
東京鳳菓子謹製　宅の店
電話代表五一九九

實用新案　防水ゴム張入　專賣特許　總革製
ちよだ附久靴　十ケ月保證券付

妻シゲ儀病氣加療中の處養生不相叶四月二十七日午前十時十分遂に死去致し候に付御通知に代へ生前辱知諸彥に此段謹告仕候

追而葬儀は四月三十日午後一時自宅出棺大石橋靜寺に於て佛式を以て執行可仕候

昭和三年四月二十七日

夫　小林才治
男　龍一勇
親戚總代　藤倉秀一義　吉田芳枝　細野義亮
友人總代　扇谷由藏　河内猪重　長山義明　山下憲二　石川龜次郎　赤倉次眞　村上治助　濱島郎

奉祝天長節

豊浦宗太郎

和田富雄

谷口英五郎

小島鉦太郎

文房具 運動具
大連市浪速三丁目
天野滿書堂
電話四九九四番 振替（大連）六三番

大連市信濃町市場
は 羽月商店
電話七二九六・四五四三番 本店 西通一〇四番地

大連市若狹町六〇番地
ペーチカ 煖房請負
宮崎組大連支店
電話五二四二番

活版石版印刷文房具
大連市大山通り
小林又七支店
電話六一六一番

和洋食料品商
大連市磐城町三十一番地
外海洋行
電話四二二九・六九〇〇番

小崗子華商公議會
正會長 龐 陸
副會長 閻 子
同 周 子
電話四五

大連市信濃町一三五番地
木村屋本店
電話七〇八七番

大連市近江町二番地
建築材料 石炭販賣
徳和公司
電話六一八一番

大連市山縣通三三
帝國火災保險株式會社
大連支店

滿洲特產物輸出貿易商
大連市山縣通一〇一番地
サ 瓜谷長造商店
電話 長四四二六番 六九三六番 七七四六番
發電略號（ウ）又（ウリ）

山縣通
第二市場組合

大連市八幡町二番地
株式會社 大連車夫合宿所
電話六〇二〇番

森永製菓會社專屬特約店
日本製飴會社特約店
大連市信濃町一〇八番地
千原料問屋 類一式
菊水堂
店主 若狹善陸
電話四六八九番

大連飲食店組合員一同
事務所 近江町一番地
電話三八四五番

大連市東鄉町
東鄉旅館
電話六七八七番

大連市伊勢町（淡月前）
食道樂 淡水
濱口

在大連滿洲土木建築業組合員有志

商號	氏名	住所・電話
市川工務所	市川金太郎	大連若狹町二一 電話四四四
伊賀原組	伊賀原岩吉	同神明町八 電話五〇八七
池內建築部	池內新八郎	同但馬町四五 電話五二七四
今井組	今井行平	同霧島町四六 電話六八八七
合資會社和泉組	星野光司	同惠比須町四一 電話六六七九
合資會社原組	原半次郎	同八幡町二七 電話六二三三
合名會社長谷川組	長谷川辰次郎	同神明町六 電話四五二〇
林工務所	林七藏	同東公園町五八 電話六六〇二
東洋コムプレツソル會社	右近熊吉	同若狹町一ノ二 電話五七三〇
岡組	岡常次郎	同彌生町四〇 電話三九九二
大倉土木株式會社	大連支店	同山縣通一六 電話四二三二
大桑洋行	大桑辰雄	同西公園町三二 電話五〇三二
合資會社華勝公司	西川博	同山縣通七六 電話八四五二
大連工材株式會社	福井米次郎	同入舟町 電話四五六九
合資會社大同組	佐伯貫治・向村統一	同山縣通五一 電話三三七〇
株式會社多田工務所	多田耕一	同淡路町三 電話四七八九
蔦井組	蔦井新助	同但馬町三四 電話四四二八
辻組	辻吉太郎	同能登町八四 電話六〇六七
草場工務所	草場又一	同北大山通四 電話六二五〇
合資會社久保田組	久保田勇	同山縣通一五 電話八四七〇
矢野組	西津春治	同薩摩町六七 電話四二三五
間瀬工務所	間瀬增吉	同惠比須町二 電話三二一一
福昌公司	相生由太郎	同山縣通二一 電話七九七九
福井高梨組	福井猪和太	同西公園町八七 電話三五四九
榊谷組	榊谷仙次郎	同能登町七 電話六一九一
三田工務所	三田芳之助	同肥後町五 電話四八五〇
白川洋行	山內基信	同紀伊町五〇 電話七〇五三
志岐組大連支店	高石清彦	同信濃町一四 電話七〇四二
吉川組大連支店	吉川康	同西公園町 電話六三九三
石井組大連支店	石井本一	同惠比須町二五 電話六七三四
高岡久留工務所	高岡又一郎	同紀伊町二六 電話四八〇七

（次第不同）

滿洲土木建築業組合事務所 西通三三五 電話四六二三

大連市攝津町一〇四番地
每日タクシー
電話八八〇八番

滿洲辯護士會（いろは順）

氏名	電話	氏名	電話
五十村貞俊	電話四六八一八番	松谷竹三郎	電話八四五三番
石山憲一	電話三五八二番	古賀元吉	電話三九六三番
渡久山寛常	電話三七五五番	寺島由松	電話六二六二番
植賀連	電話四九一三番	寺島賴三	電話四九一三番
大內成美	電話七三六九番	相川米太郎	電話五〇三七番
小野實雄	電話六六四三番	新野孚善九	電話六九一四番
岡野勇	電話三三四四番	齋藤鷲太郎	電話四七六五番
河內山武雄	電話七六六七番	木原鐵之助	電話六〇五一番
米岡規雄	電話五六九〇番	湯淺唯二	電話三五一二番
立川雲平	電話九二三五番	澁田俊介	電話五三六五番
高橋猪兎喜	電話三九七九番	關根道一郎	電話三七九四番
玉置榮吉	電話三〇九三番	五泉賢三	電話五三七九番
竹田菅雄	電話六八〇〇番	中野琥逸	電話六八八〇番

大連生命保險同業會

大阪市東區南久寶寺町堺筋北入
紙類直輸出入商
EH 株式會社萩原商店
電話長（船場）二三五五番 （船場）三五六番 （新町）三〇二六番 （新町）一一三二番
振替口座大阪一〇九八番
受信略號オサカ、ヨオシハギ

大連市監部通五十二番地
株式會社萩原商店大連出張所
電話長三九九七番
受信略語（タイレンハギハラ）
發信略語（ハ）又は（ハギ）

大連市濱町
滿洲船渠株式會社
電話（代表）七一九五番
大連市濱町三番地
同大連工場
電話（代表）七一九五番
大連市大棧橋甲埠頭
同埠頭出張員詰所
電話六三〇三番
旅順市東鄉町
同旅順工場
電話四番・一八〇番・一八二番

アンドリユース商會
大連支店
電話八三三二番

大連油脂工業株式會社
電話（代表）六一七一番

大連市西崗子宏濟街七七番地
積善堂
主人 朱春山
電話四四五二番

小崗子料理店組合一同
電話（小）四三三六番

綿糸布商聯合會

會員一同（いろは順）

大連市山縣通 株式會社日本綿花 株式會社大連支店
大連市山縣通 株式會社東洋綿花 大連支店
大連市監部通 株式會社大信洋行
大連市山通市 株式會社角田洋行
大連市山縣通 株式會社丸永商店 大連出張所 不破洋行
永順洋行
山縣通 滿洲共益社

營業科目
油布、雨覆、日覆、天幕、洋服、多幸足袋、運動靴、室內裝飾、家具、洋服類各種、其他各種諸材料並以上業務に附隨する各種の營業

大連市橋立町
大連工業株式會社
電話四一二一・三六八一番
登錄受信略號 タイレンタイコ
發信略號 （タコ）又は（コ）

滿洲煖房衛生同業組合（イロハ順）

住所	商號	氏名	電話
奉天千代田通二四	今井商會	今井主	電話六八二
大連市吉野町九	橋本商會	橋本與三郎	電話（長）三四八八・四八九九
大連市山縣通一六	大倉商事株式會社大連出張所	池田龍雄	電話代表八一六一
奉天富士町六	河村工務所	河村賴	電話一三〇一
大連市淡路町二	勝本機械事務所	勝本永次郎	電話六八九〇・三八九四
大連市若狹町一八〇	田中勝商會	田中勝藏	電話三四二五
大連市山手町四	竹山商會	竹山吉次	電話六五五三
奉天富士町九	近藤商會	近藤平次	電話四六二
大連市西公園町一七	齋藤製作所	辻竹次郎	電話三〇二四
大連市監部通三〇	島松商店	松澤萬三人	電話代表六一〇四
大連市西公園町五五	須賀商會	小阪博通	電話六七五九
奉天東縣四番通ノ三	須田商會	須田武夫	電話五八六

大連市監部通三九番地
政記輪船股份有限公司
總理 張本政 鞠躬
電話代表 四一四一番

支那料理
監部通八一
泰華樓
電話 三五二七 四六七一 七七五七番

西檢番料理店組合一同
事務所 惠比須町二〇四
電話三二一一番

滿洲日報

聖壽無窮

天長節奉祝號

天長節

今日こそ昭和の御代に聖壽萬歲を唱し奉る第一の佳き日である。謹みて惟ふに

今上陛下　大統を踐み給ひてより爰に一年有半、去年の今日は上下未だ諒闇にあり、總ての御儀式は御遠慮遊ばされ、我れ等また謹みて先帝の御喪に服し奉つた。しかるに今日ぞ宮中におかせられては天長節初の御儀式を擧げさせ給ひ、我れ等また聲を大にして聖壽萬歲寶祚無窮を高唱し得るのである。恭く惟ふに今上陛下允文允武聖德宇内を潤ふし皇威四海に布く。

我等八千萬赤子聖德を仰いで鴻恩に感激し、盛威に平伏して誠恐誠懼す。寔に維れ日東國民のみの有する歷史的幸福である而も我れ等滿蒙の地に在るもの今日の佳節を迎へて特に感慨無量なるものあるは何ぞや、身異境に在りて殊更に　皇威皇恩の鴻大なるを痛感するからである。時方に孟春、皇威の光被するところ、滿蒙の野にも百花姸を競ひ鳥語また和平を傳へてゐる

我れ等感激、意剩つて語足らず、唯これ聖壽萬歲寶祚無窮を再唱三唱し、以て赤子の微忱を披瀝するのみ。

天長の佳辰に際して

關東廳警務局長　久保豐四郎

聖上陛下には本日をもつて第廿七回の御誕辰を迎へさせらる茲に我等臣民は天長節を迎へ謹んで聖壽の萬歲を歡呼し併せて天壤無窮の寶祚を祝福して止まざる所である。

顧つて方今の皇國の內治外交の情勢を洞察するに益々多事にして一面又帝國が東亞平和の爲め拮据經營大に意を致して居る滿蒙の地は國際關係錯綜し往々にして問題を惹起し平靜を失はんとするの形勢を見ることがある。

畏くも　今上陛下には夙に此に叡慮を用ひさせられ朝見式の詔勅に於て「今ヤ世局ハ正ニ會通ノ運ニ會シ人文恰モ更張ノ期ニ膺ル」と宣はせられ更に「日進以テ會通ノ運ニ乘シ日新以テ更張ノ期ヲ啓キ人心惟レ同シク民風惟レ和シ汎ク一視同仁ノ化ヲ宣ヘ四海同胞ノ誼ヲ敦クセムコトヲ」と宣はせられ國民の歸嚮する所を昭示されて居る今日昭和第二次の天長節に當りその深遠なる聖旨を奉體すると共に明治大正の皇謨を服膺して世界文化に貢獻　るは正に我等國民の最大の義務であることを自覺し緊褌一番以て自ら奮起しなければならぬと思ふ。

殊に滿蒙の地域に活動するお互と寶祚の無窮を壽ぎまつるにも自から心の引立を覺る。況んや諒闇明けの晴々とした佳節なるに於てをやで、我々の如き遠く皇居の地を離れて風物情景の本國と異る地に住する帝國臣民は、遙かに日出づる東方の天を仰いで、一段と心を淸めて奉祝の誠を捧げねばならぬのである。日は麗に地には花咲き競ふ時しも、萬世一系、天壤と共に窮まりなき寶祚を護ませたまふ今上陛下の御誕辰を迎へまつりて、之を奉祝すると共に、我々は赤子の情として限りなき歡びを感ずる次第である。

擧國一致　憂患を排擊せん

南滿洲鐵道株式會社々長　山本条太郎

畏くも茲に　天長節を迎ふるに當り謹んで　皇祚の無窮と聖壽の萬歲を祝し奉る、惟ふに本年は御諒闇明け第一回の御誕辰に當らせられ殊に今秋は千古不磨の御大典を行はせらるべき重大なる秋に臨み天機益々麗しく渡らせられ御盛德四海に遍照するを拜し奉るは八千萬同胞の衷心より慶賀措く能はざる處である、顧つて內外に亘り多端なる國事を鑒せらるゝ叡慮の程を拜察し奉れば誠に恐懼の極みであつて、我等國民は和衷協力して報公の誠を致し以て皇謨を翼贊し奉るの覺悟を新にせねばならぬ、近時過渡期の浮華過激なる思想浸潤し來り、稍もすれば國規を紊亂せんとするが如きは國民として特に戒心を要すべき所であつて、擧國一致以て憂患の排擊に努むることは刻下の急務と信ぜらるゝのである、更に滿蒙の地域が我國家經濟上に占むる地位は誠に重大なるものあり、此の地域に活動する我等同胞は時に母國に對して有する重大なる責任を自覺し以て其使命を全うせんとを期せねばならぬと信ずるものである

奉祝佳節

大連市長　杉野耕三郎

咋年の天長節は諒闇中であつたので、奉祝の至忱表示は表立たなかつたが、本年は諒闇明けの天長節であるから、赤子たる我々臣民は心ゆくばかり至誠を罩めて奉祝の忱を致さねばならぬ。明治および大正の天長節は秋の天長節であつたが、昭和の天長節は春の天長節であつて、生々の氣四邊に滿ち、其處に創造と革新の氣運が動いて居るやうにも思はれ、聖壽の萬歲

ひ同胞は滿蒙經營の理想と各自の立場を深く反省して內は上下同心同胞協戮の實を擧げ外は國際信義を重んじ共存共榮の理想を實現し所謂國家の第一線に立てる者としての義務を果し以て　聖旨に副ひ奉るの固き決心を持たせねばならぬ。又吾人職を奉ずる者は一層責任の重大なるを覺ゆるものである。

本日茲に　天長の佳節を迎へ奉り欣喜に堪へざるのあまり敢て所感を敍べ以て赤子の微忱を披瀝し謹んで　聖壽の萬歲寶祚の無窮を祝福し奉る次第である。

萬象新氣

大連商議會頭　佐藤至誠

今上陛下第一回の天長節祝日を迎へ、恭しく聖上の萬壽を祝し奉り皇室の繁榮と國運の隆昌を祈念する次第である、顧みれば咋年は新帝御宇の御一年ながら擧國諒闇の憂愁に鎖され沈滯の雰圍氣にあり、殊に財界は未曾有の動搖を現出し、その波動全國に及び諸事業は破綻し人心の萎微殆どその極に達したのであるが本年は諒闇の帳は撤せられ、昭和新政の榮光は燦として輝き初め希望と感激の新なるものがある、殊に今秋をもつて皇國の歷史的大盛典である御卽位の大禮が行はせらるるは何たるおめでたきことであらう

更に本年は政界に於いても劃時代的の普通選擧が初めて實施され國民參政の實が示され、又財界よりみても咋年の金融動亂をドン底として咋秋來着々として諸般の整理進捗し、一般は前途に景氣の一陽來福を豫期してゐるもの如くである、更に對支問題特に滿蒙問題の如きは中央に於いても重要なる問題として朝野の視聽を集め、現に東京に於ては日本商工會議所聯合會主催の下に近く對支問題に關する協議會が開かれんとしてゐるから、該問題に至つては今後特に重大なる過程に進展すると共に從來にみざる新味のある對支政策が樹立されるものと思はれる

茲に天長節祝日を迎ふるに際し昭和新政の下全ての事象が舊套を脫し、溌溂たる氣運が更生しつゝあることを目の當りみることは國民として限りなき喜びであり又感激である。

聖上御近狀

玉體益々御健勝に　御體育の爲御乘馬

御まどゐのゆふべ

けふの佳き日、宮中賢所、皇靈殿、神殿では嚴かな祭典が行はれ、代々木練兵場では晴れの觀兵式が擧行され、陛下には親く御閲兵遊ばされ、更に正午には宮中豐明殿に內外の群臣二千餘名を召され盛大な賀宴を開かせられる

◇　◇

陛下の御近狀を拜承するに、玉體益々御健勝に渡らせ給ひ、御體重は十五貫餘、御身長も五尺四寸おちかくであると拜する、每朝御起床は午前六時半前後で先づ御淨身の後御拜の間に入らせられ、伊勢神宮、宮中三殿、桃山御陵、多摩陵等を御遙拜、御朝餐後は御書見遊ばされたり、主な內外の諸新聞を御覽遊ばされ、續いて政務並に官務を御親裁、離宮に伺候の文武官に賜謁その間一定の御日課を遊ばされ每週水曜日は宮中に出御、夜は七時頃御晩餐を召され照宮樣を御中心に御團欒御就寢は十時乃至十一時と拜する、御政務は每日數十件から多い時は百數十件に上るが陛下には一々詳細御覽あらせられ又急を要する場合は何時でも些かの御いとひもなく御親閲御決裁あらせられる

◇　◇

御學科は每日一定の御日課を定めさせ給ひそれに基いて御研究されてゐる最近では月曜日はドラサル夫人より佛語會話、火曜日は清水澄博士より行政法、水曜日は御用掛の澤田廉吉氏より外交、木曜日は陸軍中將南次郎氏、海軍中將野村吉三郎氏交代の軍事學と山崎覺次郎博士より財政經濟を、金曜日には淸水澄博士より皇室令制を、土曜日には服部廣太郎博士より生物學を夫々御研究遊ばされてゐるが、この外月曜日には三上參次博士、其他の學者を召されて偉人の傳記等の臨時御講話、又金曜日には東京高師の教授倉橋惣三氏を召され皇后陛下と御同席で兒童の心理と題する連續特別御講話を御聽取遊ばされてゐらる

御運動はゴルフ、御乘馬、テニス等であるが最近はテニスは殆ど遊ばされない、御乘馬は陛下の最も御好みの御運動で既に各種の高等馬術を御修了遊ばされ現在では御體育即ち適當の御運動といふ御見地から每週月、水、金の三日間を御定例日として離宮內の若葉の萌え出るやうな芝生の上や馬場を御愛馬吹雪、初緑、錦鷄等に召され普通の御乘馬を遊ばされる、斯樣に陛下には御乘馬を御好みになると同時に馬を深く御いたはりになり御乘馬の前後には必ず馬の御馳走である人參を御手づから與へさせられ、首の横を輕く打ち給ふと馬もよく陛下に馴染優しく御仕へ申上てゐる。

目出度き極み

大連民政署長　田中千吉

本日畏くも　今上陛下御誕辰の聖節を迎ふ、諒闇明て第一回の天長節の盛儀なり、瑞雲天地に靉き皇威四海に光被して皇室の繁榮天壤と共に窮りなし、臣等の歡喜何ぞ之に過るものあらむや、恭しく惟るに陛下の東宮にあらせ給ふや古今未曾有の御外遊を試み親く海外文明諸國の風物に接し給ひ御年少くして攝政の職に就かせ給ひて聖德夙に內外に洽し、先帝の遺業を繼承して皇位に登らせ給ふや朝見の御儀に於て勅語を下し給ひ國民の慶福を增進し以て先帝の宏謨を發揚せむ事を宣示せさせ給ひ又國民の擧ふべき所を昭示せさせ給ふ、爾來日夜御精勵治國の道を講じ夙夕萬民を撫育し給ふ聖慮の程感激の至りに堪へず、殊に今秋卽位の大禮を行はせられんとす誠に目出度き極みと謂ふべし、臣等生れて此の昭代に遇ふ何ものゝ光榮か之に如むや、茲に天長の聖節に當り謹んで寶祚の無窮と至尊の萬歲を壽き奉る

奉祝天長節

公主嶺土曜會

滿洲銀行公主嶺支店
公主嶺信託株式會社
公主嶺電燈株式會社
正隆銀行公主嶺支店

軍隊・滿鐵 諸官衙 消費組合 御用達　楠田菓子店

公主嶺檢番

公主嶺藥業組合

公主嶺特產物商組合

公主嶺石炭商組合

武富洋服店　電一七四番

戶井吳服店　電一二九番

四道齒科醫院　電八三番

御料理　やまと　電二六番

軍隊滿鐵御指定　丸福旅館　電三一番

御料理　いろは　電九一番

高等雜貨　小久保商行　電二四番

東京名物 富士見煎餠　細田商店　電一一六番

奉祝天長節

關東廳職員購買組合指定
大連市磐城町
勝又洋服店
電話六七六一番

大連市浪速町
伊藤呉服店
電話代表番號六一〇七番
振替大連二八五番

西洋樂器樂譜
西洋家具裝飾
水道衛生器具
大連市信濃町
株式會社 山葉洋行支店
電話代表四一四八番
振替口座大連八二番
販賣店 市內浪速町三丁目 電話四三一〇番
出張所 奉天浪速通十六番地 電話長六九八番

大連市浪速町伊勢町角
鈴木呉服店
電話代表五二九八番
振替大連四八番

大連市浪速町二丁目
奥田時計店
電話六七三一番

浪速町三丁目
同 支店
電話三八九七番

富士製紙株式會社代理店
大連市山縣通二百番地
株式會社 山田洋紙店大連出張所
電話長五七一四・八三五三番

各國煙草直輸入
大連市山縣通り五五
江副洋行
電話三四八四番

瓦斯 熱燈火 動力 工業熱用 用用用
副産物 瓦斯コークス コールタール 硫酸アンモニア 瓦斯カーボン
資本金 壹千萬圓
南滿洲瓦斯株式會社
專務取締役 富次素平
本社 大連市西通一一七番地
電話代表八一八一番
(重役庶務專用)八四七八番
支店 鞍山、奉天、安東、長春

火災 海上 運送
保險代理店
大連市山縣通
三井物産株式會社大連支店
電話(代表番號)七一〇一番

營業科目
一、電燈、電力の供給並此等に附帶する事業の經營
二、電氣鐵道、乘合自動車の經營並此等に附帶する事業の經營
三、電氣機械器具の販賣又は賃貸
四、當會社と同種事業に對する投資
五、所有土地建物の賃貸
資本金 貳千五百萬圓
南滿洲電氣株式會社
專務取締役 横田多喜助
本店 大連市常盤橋中央ビルディング
支店 奉天支店、長春支店、安東支店、鞍山支店
出張所 連山關出張所、海城出張所

大連市吉野町
三星洋行
電話五一六一番

大連華商公議會
正會長 張本政
副會長 劉仙洲
同 李升海
電話 八三五六 四四六八番

大連市奥町廿四番地
大連株式商品取引所
商品取引人組合

大連市奥町廿四番地
大連株式商品取引所
商品現物取引組合

營業品目 銅鐵材、建築材料 諸工業機械、雜穀肥料
大連市監部通四九
株式會社 大信洋行
大阪支店 大阪市南區安堂寺橋通三丁目
奉天支店 奉天小西關大街
銅鐵工場 大連市香取町六番地
製油工場 大連市千代田町十一番地
倉庫部 大連市東鄉町二五番地

大連市三河町十七番地
戸畑鑄物株式會社
大連出張所
電話六四三八番

貿易錢鈔輸出入商
大連市大山通り五十八番地
永順洋行
電話 四三三九番 五六八番 七六五番

大連市伊勢町十四番地
高橋良治
電話 四七〇七番 六五五〇番
本宅 神戸中山手通六丁目四十八番屋敷

大連水曜會
東洋拓殖會社大連支店
朝鮮銀行大連支店
中國銀行大連支店
横濱正金銀行大連支店
大連商業銀行
大連株式商品取引所
大連取引所信託株式會社
大連取引所錢鈔信託會社
滿洲銀行
交通銀行大連支店
正隆銀行
金城銀行大連支店

日曜講座

中央公園の貝墓

浦田繁松

「中央公園から漢代の土器が出た」「五銖錢を掘りあてた」「貝塚だ」などの滿日の記事にそゝのかされて、現地に行つて見る。杉野市長の御好意で、發掘された穴を測量することも出來、掘出された遺物を拜見することも出來て、仕合せでした。私のやうな初心者の出しやばる幕でないかも知れないが、貝塚と貝墓を混同されてゐる向もあるやうだから、見たまゝ思ひつきのまゝをざつと書いてみます。

◇

その前に貝塚と貝墓の異同について一通り斷つて置く方が便宜かと思ひます。

貝塚 は一口にいふと、石器時代のごみ捨場です。金屬の使用を全く知らない、今から少くも三千年以前の遠い昔に生活してゐた人々が、食べ殘した貝殼や魚の骨や、不要な器物などを捨てた場所です。かきを始め赤にし、赤貝、はまぐり、あさり、おきしゞみ、かゞみがひなどの貝殼が夥しく散在してゐますが、貝塚全體として、きまつた形がなく、また境界もはつきりしません。石斧や矢の根石や土器が出ますが、金屬器を交へることはありません。土器はすべて素燒きで、質が軟弱です。

ところが **貝墓** の方は漢代頃の墓で、地面に長方形又は正方形の穴を掘り、そこへ死體を葬つて、貝殼で覆うたものです。又死體のわきに副葬品を埋てあります。貝殼は主として、かきで、赤にしや赤貝などを混入することもあります。遺物として、土器、玉類、銅器、鏡、銅鏃、銅鉾、銅鍬、錢等を出します。土器はやはり素燒きですが、石器時代のものよりは稍堅く、日本の祝部土器に似てゐます。模樣のないものが多いが、下の方に網目のついたものもあります。貝塚と貝墓は外見は似よつてゐますが一方は先史時代で石器時代、一方は有史時代で青銅時代、時間的に少くとも一千年の距離があるのです。以上によつて、中央公園の遺跡が、そのどちらに屬するものであるかは、すぐ判斷がつくことでせう。

◇

中央公園の正門附近は漢代には墓地であつたものと思はれます、二千年といふ久しい間、誰にも知られないでゐたものが、たまたまアカシヤの移植の爲に、苦力の鍬先にかゝつて發見されたもので、墓の主も、安らかな眠りを妨げられて、驚いてゐることでせう。掘りあてた貝墓は幾つもありますが私の行きました折に、ちやうど掘られてゐたものについて測つてみましたのに

南北　二百六十センチ
東西　二百六十センチ
厚さ　百センチ
覆土　四十センチ

ありました。尤も墓穴の全部が掘られてゐたわけではないから、全體は幾分これより大きいものでせう。

人骨 は二體並んでゐたもので、頭の骨(前頭骨や上顎骨など)が北の方から出て、足の骨(大腿骨など)が南の方から出たさうだから、俗にいふ北枕であつたことがわかります。仰臥であつたか伏臥か横臥か、その邊の所までつきとめることを得なかつたのは遺憾でした。椎骨や肋骨などもあり、齒が六十幾本出てゐます。この齒が揃ひも揃つて完全なものだつたのには驚かされました。それからこの二體の人骨は成人のものではあるが、夫婦であるかどうかは私には判定しかねます。或は殉死の風がなかつたらうかとも考へられます。

◇

伴出物 として、土製壺、漢代鏡、銅印、五銖錢などを出してゐます。壺は大小數個あつて、大抵有頸です。その中に有輪の壺が一個あります。有輪といふのは頸部を取卷いて輪形の凸出部のあるのをいひます。今回掘出されたものは二輪(口の邊を加へないで)です(今まで他で發見されたものによれば一輪のものも三輪のものもあります)又一つの壺から魚骨が出てゐるのは注意すべきです。多分死體を葬る時に鮮魚をお供へしたものでせう。

◇

漢代鏡 は直徑十センチばかりの四乳鏡です。全體に綠青で覆はれ、鏡面にアンペラ樣の織物が腐りついてゐます。これは織物を敷いてその上に死體を臥させ、わきに副葬品を置いたのが、外の所はみんな腐つてしまひ、銅鏡の下だけが、錆のためにとぢこめられて、形を止めることが出來たものでせう。銅印は縦横各十六ミリの眞四角な印で、高さは二十三ミリあります。やはり全體が綠青で覆はれてゐて、文字が少しもわかりません

◇

五銖錢 は二枚づつ腐りついたのが二組と、外に一枚のもの一つと、みなで五枚出てゐます。この中の一枚は文字が凹んでゐます。即ち陰文です。しかしこれは始めから陰文であつたものではなく、文字の凸出した所から先づ變質腐蝕し、それが肉部へ進行したものであらうと想像します。

又一枚は下半星といつて、錢の孔の下に半圓形の凸出部があります。しかしこれも單なる爐の標式位に止まるもので、時代の前後を語るものではありません。五枚の五銖錢には、それぞれ小異はありますが、同時代のものと見るべきで、漢の武帝のものだらうと思ひます。武帝紀に「元狩五年、半兩錢を罷めて五銖錢を行ふ」と出てゐますが、この元狩五年は今から二千四十五年前に當ります。武帝の五銖錢には初鑄の後鑄がありまして、初鑄錢は錢の緣を磨いてありません。今回發掘されたものはみな緣を磨いてありますから後鑄に屬するものです。即ち元狩五年よりは少し後になるわけです。この

古錢 を随伴することは時代を推定する上の有力な鍵です。地質學者が化石を手にして、これは寒武利亞紀だとか、二疊紀だとか言つて、地層の年代を推定するやうに、古錢によつて、その時代を證明することが出來ます。たゞ發掘した古錢が幾種類もある場合にはその中の一ばん新しい古錢によつて、その時代を定むべきですが今度のやうに同一種の古錢だけが出た場合には、頗る有力な資料となるわけです。

◇

因にこの貝墓は恐らく滿州特有のもので、南は旅順の老鐵山から北は蘆家屯に及び、各地に散在してゐます。支那人は高麗的塋と呼んで、朝鮮人の墓のやうに思つてゐますが、人骨や遺物の研究の結果は、却て漢人の祖先のものとみなされてゐます。

新聞用圖案標語 選外佳作當選者

本社で募集した新聞用圖案文案並に標語入選の分中入賞の分は二十八日朝刊に發表したが、右以外の選外佳作は左の通りである

圖案文案 選外佳作(廿名) 銀メタル贈呈

書題	住所	氏名
醬油	大連	大連醬油會社
賣藥化粧品	同	服部 澄雄
洋服	同	加賀 種壽
葡萄酒	同	高木 嘉七
菓子	同	廣瀬 徹
和樂器	同	山下
菓子	同	卜藏 淳良
帽子	同	一井
帽子とシャツ	同	廣瀬 徹
時計	同	古川嘉一郎
化粧品小間物	同	兒玉 輝正
靴	同	眞島 富雄
時計	同	古川嘉一郎
菓子	青島	近藤 忠衛
呉服店	大連	佐々木初美子
樂器と樂譜	同	加賀 種壽
化粧品小間物	同	三浦 三郎
化粧品小間物	青島	近藤 忠衛
眼鏡	大連	横山 央兒
雜	同	服部 澄雄

標語 選外佳作(廿名) 銅メタル贈呈

沈默の正札雄辯に店の信用を語る　順順　若生 鉦
無言の正札に重き信用あり　大連　中村 末八
千里も一歩、客は一人から　大連　鈴木 富二
時は金だよ正札つけて、無駄な懸引よしませう　大連　中村 敏夫
當店の利用者は時代の先驅者　大連　瀬崎 久雄
迅速叮嚀は店の生命　奉天　重國 義夫
正札は薄利多賣の羅針盤
明るい氣持で買へる店　安東　西元 静舛
買よき店には客の絶間なし　大連　兒玉榮三郎
店は信用を賣り、客は信用を買ふ　奉天　重國 義夫
一錢の客も店の福の神　大連　三澤美三九
人は人格、店は信用　大連　松井 吉國
誠意と熱心の種は、發展の實を結ぶ　奉天　森 捨三
賣るも買ふも、滿足の笑顔　大連　堀 江
買ふ氣で賣る店、買ひ良い店　大連　松井 吉國
一人の得意は百人の宣傳員　大連　鈴木 富二
信用一つが顧客千人　大連　今西 喜一
人と客とは信用で立つ　大連　今西 喜一
正札つけぬは店の恥、正札値切るは客の恥　大連　中村 鶴惠
品物と誠實を賣り滿足と發展を買ふ　奉天　栗木 忠男

現銀三十萬元で馬賊千五百歸順
護路兵と改稱して奉海線守備に當る

【鐵嶺】輝南から通化の山林地帶に在つた馬賊約千五百名は本月初旬元頭目であつた長山(常山の誤傳か常山は現に北山城子駐屯の營長)の勸誘に依り次の二條件を以て歸順することになつた

一、官憲から歸順手當として現銀三十萬元を馬賊團に交付す
二、歸順後は東山地方主として奉海鐵路の守備に任じ關內へは出動せざること

而して官兵に編入され奉海護路軍と改稱し招撫の任に當つた長山は團長に昇進して總司令となり歸順兵の一部は清源縣白銀河に二百名同縣英額門に百五十名四月十五日到着駐屯してゐるといふ

二萬の馬賊で
三個師を編制

【長春】金鼎臣氏は熱河都督湯玉麟氏の命を受けて吉、黑の背面に蟠踞して馬賊を懷柔して約二萬の兵を募集し二個師を編制する由であるが、京津、京漢方面に於ける奉軍の旗色惡きに三省の馬賊を以て最後の補充防戰をするにあるらしい

赤化宣傳員潜入
防止命令支那側に到着
哈爾賓長春方面警戒

【長春】二十五日北京大元帥府の命令として赤化宣傳員潜入に對する防止命令が支那側に達した、呂源祥、張某外數名が外蒙古からハルビン、長春地方に向つたと云ふのであるが馮玉祥一派の分子が東鐵沿線に機會を窺つてゐることは事實である、其れで支那當局は非常に神經を尖らしてゐる

守備隊の除隊兵歸る
見送人の注意

來る五月一日出帆豫定の定期船香港丸にて大石橋獨立守備隊の除隊兵百六十八名は在滿中の重責を果して愈々歸郷する事になつたが、從來除隊兵乘船の際は他の一般乘客と混淆し歡送者も他の見送り人と一緒になつてかなり混雜を來たし相當迷惑を感じてゐたが今回は陸軍運輸部大連出張所より右混雜を防ぐ爲に歸還兵の歡送者は午前八時半迄に埠頭待合所に到着して歡送されたいと、尙右歸還兵が乘船する前に挨拶したき人達は同日迄に一應運輸部大連出張所に通報されたいと

裝身具の御製作は安くて早い技術本位の江川へ
江川金細工店
大連浪速町四の一八九
電話八七一一番

北京交通部の鐵道統一計畫

【長春】北京交通部にては常蔭槐が交通次長である關係から奉海の苦境を救濟する一方法と財源の捻出策のために呼海、洮昂、四洮、打通及吉長、吉敦、奉海の統一を計り總て京奉線と同樣交通部の所管下に移して裁量せんとする案を懷いてゐると云はれ各鐵路からの收入の一部を交通部に送付せしめる意圖を有してゐると

通遼開魯間
鐵道工事着手

【奉天】通遼開魯間の鐵道敷設問題は支那側交通部に於て審議中であつたが京奉鐵路工程局の請負にて愈々六月十五日から工事に着手することになつた該工事の里程は百八十支里であると

又復官銀號に
軍費調達命令

【奉天】張大元帥から東三省官銀號に對して又も軍費の調達送附方を命令して來たがその金額は現大洋百五十萬元であると

滿日詩壇

弔程君元吉(下)　嘯生

其四

去年今日伴遊春、今日今年來哭君、別時雲天訂後約、重逢墓草已生新、蓬山漂渺仙雲隔、大海汪洋鯨鶴馴、滿眼蒼蒿喧鳥語、斷腸惟有淚沾巾

其五

馬鞍山下草萋々、千古伯牙哭子期、明月清風惟塚在、高山流水有誰知、愁雲起自沙河北(沙河即沙河口)慘霧偏猶開市西(開市即大連)落日冥々遙望處、垂楊無限夜烏啼。

大連市民運動會
來る五月廿日擧行

大連市主催、本社後援の大連市民運動會は既報の如くいよいよ五月二十日午前八時より大連運動場において擧行する、本年は軍隊の參加をも見、一層この大會をして意義あらしむるものである、市民諸君よ、下記規定に從ひ奮つて參加あらんことを望む

一、參加資格　大連在住者に限る
(1) 個人
(2) 團體　在大連の營業組合、諸會社(滿鐵は前年度運動會の色別に依る)學校、官衙、軍隊

一、運動種類
(1) 競技　百米、二百米、四百米、八百米、千五百米、五千米、砲丸抛(十二封度)走巾跳、走高跳、四百米及び千六百米リレー
(2) 團體遊戲　小學校、神明、彌生兩高女
(3) 合同體操　男子中等學校、修養團
(4) 教練　少年團、青年訓練所、軍隊

一、參加申込　參加者は往復はがきに住所氏名、年齢、職業、競技種目を明記し一種目毎に一葉を提出する事但しリレーを除き一人二種目限り團體申込は一種目に付き一組とす

一、申込場所　大連市役所內市民運動會事務所宛

一、申込締切　五月十日限り

一、參加證　申込をなしたる往復はがきの通信を以て參加證となす(通信用はがきには參加申込者の住所氏名を必ず記入すること)

主催　大連市
後援　滿洲日報社

(申込順)
林 久次郎
太田 雅夫
鈴木 二郎
山口 十助
彌永 茂太郎
深川 菊太郎
和田 秀夫
庵谷 忱
小田 信治
高橋 健
村岡 敬四郎
原田 孝七
四方 辰治
林 榮
佐藤 忠恕
大賀 一郎
上田 利一
鎌田 彌助
手塚 安彦
吉川 康

滿蒙毛織株式會社
株式會社 滿洲取引所
東亞勸業公司
奉天製麻株式會社
奉天取引所信託會社
滿洲市場株式會社
滿洲土地建物株式會社
滿洲土木建築業組合 奉天支部員一同
滿洲醫科大學 同豫科 同附屬病院 從事員一同
金曜會
朝鮮銀行奉天支店
東洋拓殖奉天支店
正金銀行奉天支店
滿洲銀行奉天支店
正隆銀行奉天支店
井上商事株式會社出張所
合名會社 森洋行

奉天地方委員會(イロハ順)
原田覺次郎 萩原昌彦 富安辰次郎 尾崎濟 長濱哲三郎 彌永茂太郎 山本謙幹 古山勝夫 河野通雄 赤松慶太 安達都 赤塚眞清 安藤基平 峰節翁 鹽尻彌太郎 末光源藏 名和長正 奥山賢 池上庄太郎 寺田喜次郎 大久保準一 星野彦松 澁野多賀次 富谷兵二郎 澁谷近藏 坪川與吉

三昌洋行
奉天材木商組合員一同
大松號支店
金城館
金龍亭
奉天檢番
金六
菊文

滿洲日報 地方版

奉天

天長節祝賀
總領事館では午前中拜賀式夜は夜會擧行

廿九日の天長節には左の如く祝賀式が擧行される [illegible]

社員會奉天支部の 聯合評議員會

[illegible]合會の第一回聯合評議員會は廿七日午後四時から奉天地方事務所會議室に於て開催左の事項を附議した

一、これまで社員會に提出しある全部の議案並にその進行及び可否決の有無を一ケ年を通じ別冊として配布されたし

二、當聯合會に授產部を設け社員家族に手藝、裁縫、ミシン等の專屬教師を置き製品は消費組合等に販賣せしむる樣にしたき件

三、聯合會主催として本部より宣傳部員を招致し社員會の主旨を徹底せしめる事

四、當聯合會より各部の部員を推薦する事

五、被服は職傭員共同一のものを配給されたき件

六、當聯合會經費豫算に就て

四十二件に達してゐると

靴職工が 勞工會組織

再三賃銀値上を要求し爭議を釀しつゝある奉天省城靴職工三百五十名は前回に於て徹底的罷業のみに止まり豫期の成果を納め得なかつた之がため今後の爭議は團體の力により雇主側に對抗する必要を認め勞工會なるものを組織して一致團結處斷すべく方法を講じてゐたが今回代表者五名を擧げ賃銀値上げに關する一切の交涉は大同團結して雇主側に當ることを決議した之がため職工側は一種の組合を組織し共同の利益を增進するため同組合の會則を決定し且つ事務所を設けて根據を堅固にしどこまでも目的の貫徹を圖る意嚮であると

林總領事歷訪

廿五日着任せる林總領事は廿六日支那側省長公署、交涉署及び城留守司令を廿七日は外國各總領事館を歷訪し新任の挨拶を述べる處があつた

行商人に寫眞

奉天署では附屬地に出入する不正不潔な支那商人に對して嚴重なる取締りをしてゐるが廿六日から城內方面から來る茶水賣りには寫眞をとり許可證なき違反者を注意することにしたと

地方委員聯合會

五月七、八の兩日奉天滿鐵社員俱樂部に於て開催される全滿地方委員聯合會の議案は目下各地よりの

町の便り

聲樂獨唱會

奉天出身の聲樂家平間文壽氏の獨唱會は廿九日午後七時半から滿鐵社員俱樂部に於て開催される事になつたがその主なる曲目は左の如くである

第一部 アライゲ、想ひ、美しき君、野薔薇、鐘が鳴ります、この道、ねやの板戶、休憩十五分

第二部 ペチカ、枯葉、馬賣り、かちたちの花、船、小舟の港、十三夜、梅は咲いたか

驛の泥ぼう

奉天驛に出沒する旅客專門の窃盜常習犯人に對しては驛の警官、巡捕、警手等協力して之が逮捕に努力してゐたその警戒網を潛り廿七日驛待合室で支那人王國權から現大洋二百元在中の赤トランクを窃取逃走した犯人があつたその筋では直に捕力の手配をなしたが旅行シーズンで混雜を極めてゐる今日旅客も十分な注意が肝要である

人事

▲稻葉滿洲醫大學長 滿鐵奉天醫院に入院中の同氏は廿九日頃退院の筈

▲佐々木黃海道警察部長 廿六日安奉線にて來奉

▲陳全省警務處長 廿六日洮南へ

▲太田滿鐵道部運轉課長 廿七日朝來奉ヤマトホテルへ

▲宇土吉川組支配人 廿七日夜大連より歸奉

▲[illegible]奉天局電話課長 赴連中の同氏は廿九日歸奉の筈

▲[illegible]守備隊司令官 廿七日朝虎[illegible]へ

▲[illegible]奉天守備隊長 同上

▲[illegible]滿鐵奉天公所長 晉京中のところ廿七日夜京奉線にて歸奉

▲[illegible]奉天憲兵分隊長 廿七日朝

旅順

運動會番組決定
總經費は七百圓で 五月十三日に擧行

旅順市民運動會は關東廳體育研究所と旅順市と合同主催の下に來る五月十三日旅順運動場に於て開催に決したがその經費は七百圓中三百五十圓は關東廳體育研究所で支出し殘り三百五十圓は市內一般當寄附とする方針で競技種目は 一、百メートル 二、五十メートル 三、二百メートル 四、四百メートル 五、千五百メートル 六、八百メートルリレー 七、白玉山登り 八、圓盤投げ 九、砲丸投げ 十、走幅跳 十一、走高跳 十二、ホップステップエンドジャンプ 十三、提灯競走（女子參加可） 十四、運傘競走 十五、計算競走 十五、スプーンレース（女子參加可） 十七、障害物競走 十八、大公望（女子參加可） 十九、一人一脚 二十、片脚競走 廿一、俵運び競走 廿二、ラグビーフートボール 廿三、ポテトレース（女子參加可） 廿四、ローハードル 廿五、秘結競走（女子參加可） 廿六、老人提灯競走（六十歲以上） 廿七、老人步行（六十歲以上） 廿八、茶汲競走（婦人に限る） 以上三十種、但し八百メートルリレーは各團體及び各町內對抗レースである、競技の參加は一人五種以內のこと、競技參加者は男女を區別し年齡により二十九歲以下をA組、三十九歲以下をB組、四十九歲以下をC組、五十九歲以下をD組、六十歲以上をE組とする由、各公署團體および各町內において競技參加者を取纏め五月五日迄關東廳體育研究所若しくは旅順市役所庶務係宛申込む事になつてゐると

天長節の 拜賀式決定
午前十時より關東廳 會議室に於て擧行

天長節における關東廳の拜賀式は午前十時より會議室において關東廳および旅順所屬各官署（學校を除く）の高等官、同待遇者、判任官、同待遇者（巡査および看守は總代各五名）囑託、雇員（囑託、雇員を通じ各課官署總代各二名）出席の上擧行されるがその式次は左の通りになつてゐる

一、午前十時、判任官および同待遇者（有位帶勳者を除く）は關東廳會議室に整列その高級故參者總代となり長官（代理）に祝詞を述ぶ

二、[illegible]高等官、同待遇者、判任官、同待遇者一同御眞影奉掲室に整列

三、次に長官（代理）御眞影奉拜、次いでその左側に立つ

四、次に勅任官順次御眞影奉拜

五、次に奏任官中高級故參の者總代となり御眞影奉拜同時に奏任官以下一同最敬禮、終りて總代者前位置に復す

右終つて一同敬禮退出、參列者一同千歲俱樂部に至り祝杯を擧げ長官（代理）の發聲で一同天皇陛下の萬歲を三唱する事になつて居るがまた關東軍司令部では午前八時半より樓上會議室に一同整列、御眞影を奉拜し終つて冷酒を酌み村岡軍司令官の發聲で天皇陛下の萬歲を三唱し閉式する豫定となつてゐる

旅順見物人のために 旅順回遊デー
每週日曜に限り汽車 自動車の便宜を圖る

旅順に於ける昨今の風光は全く百花爛漫海の眺め逐日行樂に見學に果しもない仙境で來旅する者殊に著しく土曜から日曜にかけて來る大連を始め各沿線の知己友人家族連が旅順驛頭に下りる者實におびたゞしい程である、隨つて滿電自動車部の小山事務員は藤原民政署長と廿七日會見の上この際更に旅順昨今のこの化境を紹介すべくの協議結果伊藤驛長も共に此協議に加はり土曜より日曜日にかけ旅大間の自動車賃金を減額し更に往復いづれかを汽車又は旅大道路に依つて輸送せしむる回遊切符の發賣を爲さんとの議に就て研究中なるが右計畫が實現するに至ると共に日曜日に限り每週「旅順回遊デー」と定めあらゆる來遊者に對する歡迎方法をも講ずる由であるが實に此上もなき思ひ付きである

盛況だつた 結核豫防デー

廿七日の旅順に於ける結核豫防デーは既報の如く朝來より一齊に市內交通機關に對し宣傳旗を掲げし各派出所よりは印刷物の配布を行ふと同時に午前十時からは關東廳醫院の看護婦十餘名赤支那料理店組より應援の爲め看護婦に擬したる婦人十餘名は記念撮影の後市內各要所街路に於て美人繪及豫防の善惡鑑と題する番附を配布接客各營業者はいづれも日消毒換氣法等を行はしめる一方午後二時よりは昭和園に於て各營業者及び一般日本人に對し活動寫眞の撮影を行ひ幕合には「結核病豫防の眞意」田上賴之氏「結核病豫防の常識」西川襄氏「結核病の重大意義」伊藤清明氏等いづれも講演を行ひ午後三時からは今村遼東病院長が船渠工場に於て「結核恐るべし」と題し熱辯を振ひ亦製糸工場には王佩章氏の講演等を行ふ他更に消防夫の宣傳ビラ配布標語案內書の發送等あらゆる方法を以て結核豫防デーを行ふた、更に夜に入りては同じく昭和園に於て活動寫眞の他「結核豫防に就て」栗田愛之助氏「小兒の結核と豫防」田中利雄博士「結核豫防と治療」大槻滿次郎博士「滿洲に於ける結核と豫防」山根正治博士の各講演あり一般支那人等に對しても同樣の徹底結核豫防に關するあらゆる方法の許に遺憾なく宣傳デーを行ふた

市會開會期

旅順市役所に於ては昭和三年度戶別割賦課等級決定及び查定の爲め來る五月二日午前十時から市會を召集する事と成つた

英艦入港期

英艦ブリユウベル號は來る五月十六日旅順へ入港三日間西港に碇泊の豫定である

山火事

二十六日午後零時三十分王家店會小龍王塘の後方山林民有地約二千百六十坪が煙草のスイ殼から山火事を起し同一時過ぎ附近の壯丁數百名が出動して消止めたが損害約五百圓位あつたと云ふ

生花會

旅順菊水軒淸香社中では天長節をトし乃木町三丁目六七パイジス商會內において池の坊の奉納生花會を開催、一般の觀覽を希望するが出品數は今の處五十瓶の見當であると

俳味會例會

旅順俳味會第五十四回例會の課題は「囀り」「職」一題各十句宛にて五月八日締切十二日午後七時から學臺俱樂部に於て互選發表を行ふが應募投吟者は八日迄に民政署內東夢醉氏宛送られ度いと

警官語學試驗
五月十六日より

關東廳では五月十六日より管下各警察署の巡查、巡捕に對する英語、露語、鮮語の通譯兼掌試驗を施行するがその日割は英語が十六、十七兩日、露語が廿一、廿二兩日、鮮語が廿四日で試驗場は十六日が普蘭店民政支署、受驗者は州內各署および練習生、十七日は奉天警察署で州內各署および練習生、二十二日は奉天警察署で州外各署、二十四日は奉天警察署において沿線各署になつて居り試驗は筆記と口述の二種であると

寄附電話受附

旅順郵便局では來る五月一日より同七日までの一週間、寄附電話の開通申請を受け付けるが架設費は一口金百五十圓の由、詳細は郵便

產婆試驗

關東廳では去る二十三日より三日間大連滿鐵醫院において產婆試驗を施行したが受驗者卅六名の中十五名合格した、尙受驗者中には支那婦人一名在つて異彩を放つたと

オペラグラス

▲旅順の櫻はいまが滿開、大正公園も後樂園も花見る人で賑はつてゐるが▲惜い事には便所の設備がなく殊に婦人連にとつては遺憾千萬▲花下の放尿は風流としても處嫌はずシャーシャーは他人の迷惑▲公園當事者はこのシャーシャーを何と見る▲電園の煤けた猿を見て旅順博物館の猿を見た大連の婦人連▲「まア……可愛い本當の猿」だと▲猿公曰く「チエ嘘の猿も本當の猿もあるもの乎」▲大連の婦人連は電園の眞黑な猿を熊の子とでも思つてるらしい

郷土ニュース

▲品川のお臺場を公園に 品川沖の第六第三の兩臺場は昨年史蹟として一般市民の見學を許したが今年は愈 市民の海上公園として開放することに決し工事に着手した、入園規則は目下作製中であるが大體に於て開放時間は朝の八時から夕方四時までとし將來は水泳場なども設ける計畫

▲新潟縣の大地辷り 二十三日正午新潟縣刈羽郡高柳村大字栃原地內に地辷り起り俄然大音響と共に水田五町步、畑地二町步、山林などが陷落し加ふるに民家四十戶も亦危險に瀕しつゝあるので全部立退いたが目下の危險區域は三十町步に亘り各所に龜裂を生じ漸次陷沒せんとしてゐる

▲妹が姉の黑髮を斬る 濱松市中澤町元治長女鈴木シズ（二〇）は口論の末姉チヨに毆打されたのを恨み、深更チヨの寢室に忍び込み海軍ナイフで黑髮を斬り落した姉チヨは悲觀のあまり精神に異狀を呈し同夜家出自殺の惧があると搜查中である

撫順

天長節拜賀式

撫順官民合同天長節當日の撫順神社に於ける祭典及び拜賀遙拜式は左の順序にて行ふ由

一、午前九時三十分 着席、祓式、祝詞、玉串（社司、各團體及參列者）

一、遙拜式 引續き東方に向ひ社司の遙拜辭奏上と共に參列者一同祈禱一分間行ふ事、參列者總代の發聲にて萬歲を三唱し式場を退下し、社務所にて祝盃を擧げ、續いて表忠塔下の記念樹木の植付を行ひ、正午過ぎ散會の豫定である

春季大運動會

撫順體育協會主催の春期大競技會は五月二十日擧行する事となり、着々準備中であつたが五月二十七日は大山坑災難四十九日に當るので炭礦當局の意嚮として四十九日を經過するまでは運動會も延期して貰ひたいとの事で六月十日に擧行する事になつた

結核豫防宣傳

撫順に於ける全滿結核豫防デーの二十七日は豫定の如く自動車、オートバイ數臺分乘して市內に宣傳ビラを撒布し各公衆接客場所並に多數集會する處は消毒豫防方法を行つて當局者が大馬力をかけて宣傳に努めた

歐米視察講演會

社員會撫順聯合會主催兒玉調査役歐米視察講演會は二十五日午後六時半より永安臺小學校に於て開會された、渡邊聯合會長の開會の辭についで兒玉氏の南米ブラジルに於ける狀況について詳細なる演述があつて午後八時半頃盛況裡に散會した

鐵嶺

廉賣市振はず
暴風のために

廿四、五、六の三日間舊陳列館跡に開催した聯合大廉賣市には十四軒の卅店にて三與服店の如きは着荷早々の新柄をも加へその他の雜貨食料品履物類硝子器類に季節物の大物強に顧客を呼んだが廿四、五の兩日は終日終夜吹き募る烈風に砂礫を吹きつけて顧客の往復を惱まし剩に大掃除の檢査やら濟察の記念祝ひに客足は減少し意地になつて大安賣自宅ではこんな値では賣れぬ程度値下した三日間の各店總計は約二千圓昨秋に比べると約半額の商內高に過ぎなかつた全く風害と他の集會に妨げられたのであつたと

修養團の總立運動

修養團鐵嶺支部は天長節遙拜式を擧行する爲二十九日早朝五時十五分に期して總員神社前に集合し參拜を行ひ聖上陛下の萬歲を唱和した後に通常の團體訓練を實行する全員の集合であれば總立運動と稱する由

商議々員會

鐵嶺商業會議所は廿八日の夜臨時議員會を開いて東京に於ける聯合協議會に出席如何その他に關する相談を遂げたと

招魂祭の祭主
汾陽旅團長

來る三十日招魂祭の祭主には汾陽旅團長副祭主には近藤領事を擧げ祭典委員長には長岡聯隊長を副委員長には藻寄所長、藤氏會長を擧げ祭典委員以下多數委員分擔し十時から執行す餘興の銃劍道相撲及び大弓は午後一時から開始す目下幹部演習統率の爲め北方出張中の汾陽旅團長は廿九日歸鐵天長節の合同奉祝會には出席の間に合ふといふ

結核豫防宣傳
盛況裡に終了

既報の如く廿七日の全國結核豫防デーには鐵嶺警察署にて二臺のサイドカーを幔幕小旗で綺麗に飾り立て馬車二輛にも裝飾して宣傳員や看護婦それぞれ分乘し中條主任指揮の下に十時半勢揃ひし小形氏は手早くこの一行を撮影し各町內をグルグル廻つて殘る隈なく行列は進行し戶每にビラを配付し市民の注意を惹いた夜間は公會堂に有益な講演（衛戍病院長不在）あり餘興の手踊に子女の入場多く忽ち滿員の盛況を呈したと

安東

支那人地主が
鮮人小作を壓迫

下流約六里掛網溝で鮮人金麗用外二名支那人姚盛万より民國十一年舊二月十七日に百七十畝を借地し三十餘名の鮮人をして耕作させて居たが舊昨年十二月末で期限滿了したので支那地主から耕作地の返還を要求した、借地鮮人から借入の際保證金小銀元票七千三百十五元返却を求めたるに小銀元票は廢止となり現在では流通して居ないので奉天票で返濟すると言ひ出して相互間に問題を起して居たが不法にも支那地主は多數の支那人を連れ來りて鮮農に對して暴行を加へたのでその報に接し安東鮮人擁護團では協議の上二十五日應急策を講ずるため同地に急行した

滿俱練習開始

安東滿俱では運動シーズンに入つたので每日猛練習を行つて居るが二十九日平壤、龍山兩チーム、五日は新義州道廳軍の申込みがあつたが何れも拒絕することになり六日には平壤か撫順が來襲することになつた

驛家族會

安東驛では來る五、六日の兩日に分れて鎭江山で家族會を催すと

修養講話

修養團本部の宮田修氏は二十七日朝來安し高等女學校に於て一般婦人に對して修養講話をなした

婦人講習會

修養團安東支部の婦人講習會は二十六日午後一時より安東俱樂部で催されたが會員八十餘名に達した

長春

除隊兵
三十日朝出發

長春守備隊の除隊兵は三十日午前八時二十分の急行で二ケ年間の勤務を終り歸還することになつた市民は喜んで其の勞を慰するため見送らねばならぬであらう

蒙古風と旋風

二十五日午後三時頃から吹いた蒙古風は夜に入つて旋風と變り一時電燈が消えると云ふ程であつたが被害を受けたものは祝町から吉野町の中央通に亘り煙突の挫折、家屋の破損、便所の倒潰、傾斜、門戶墻塀の顚倒、樹木の折損、小學校板塀の破損其他で富士屋旅館の屋根が前面半分程吹き飛ばされるなど少からず損害があつたが人畜には何等傷害はなかつた

日鮮勞働組合組織

組織された日鮮勞働組合は佐竹傳次郎氏の肝入りで成立したが今回大陸筋勞組合と改稱し失業勞働者の保護に當ると

持久氏葬儀

長春驛貨物から泡家屯の助役に轉任した持久晃氏は二十六日午前六時滿鐵病院にて心臟症のために永眠した二十七日午後三時親戚知己友人の會葬にて日蓮宗從王寺にて葬儀を執行した

高橋氏母堂

兼ねて病氣療養中大連新聞支局高橋氏母堂は二十五日午後七時廿分藥石効なく永眠二十七日午後四時祝町太子堂にて盛大なる葬儀を執行した

人事

▲藤田謙一氏 夫人令孃と共に三十日午後八時廿分來長シベリア經由にてジュネブの國際勞働會議に代表として出席する由、一行は大館堯壽、長尾健次、稻見先、牛島通造、古內尙[illegible]、佐藤諸氏の九名である

浮世の鏡

九萬二千餘圓の借金で首の廻らぬ長春座へ滿銀が債務保證人になる阿川洋行を相手にして假差押への執行方を申請した▲滿銀として[illegible]ない長春座にしかも債權者の多いものに懸合ふより手つ取り早い銀行の手管である▲阿川洋行にしても長春座には一萬幾千かの金を貸してゐる▲長春座、生きるか死ぬか今が瀨戶際だがどうかな株の未拂をこの際株主から納めさしては▲すれば八萬？は集まるだらう銀行へ四萬圓で兎をつけ立派に一本立ちになつたらよからう▲銀行屋さんも承知するだらう▲結核豫防宣傳デーで賓宴樓で一夕の懇親宴があつた▲各學校長に領事、驛、地方事務所の各係一同▲アルコールで充分消毒して散會▲各辻には白布に熊をつけた宣傳員がビラ配付に一日は立派に送られた

遼陽

鼻疽流行
馬匹診斷實施

遼陽城內から附屬地には數百の客馬車と荷馬車が頻繁に往來して居るが鼻疽の疑ある馬匹を發見した遼陽警察署では地方事務所、領事館、師團獸醫部と協議の上支那官憲に通告して客馬車は停車場前で荷馬車は重なる集合地たる貨物積卸場附近に於て近日馬匹檢診を實施する由であるが城內に集散する多數の荷馬車に就ては支那側が希望すれば獸醫部で好意的に檢診を行ふても差支ないとの意嚮である

天長節拜賀式
祝賀會の次第

天長節當日に於ける遼陽領事館・小學校の御眞影拜賀式遼陽神社の祭典並に奉祝會は左の時刻で執り行ふ事に決定

▲遼陽神社では午前九時天長節祭執行

▲遼陽小學校は午前九時三十分から十時迄

▲領事館の拜賀式は午前九時三十分から十時迄

▲觀兵式は午前九時五十分迄に各部隊集合十時開始

▲正午遼陽小學校講堂に於て官民合同奉祝宴會開催申込二百餘名

▲領事館の夜會午後六時開始

警察の射擊會
九米突の風速に射手弱る

遼陽警察署の第一回射擊會は廿五六の兩日に亘り首山麓陸軍射擊場で實施したが第一日の如き風速九米突と云ふ大風で射手は全身砂塵をあび標的も完全に靜止せぬと云ふ狀態であつた廿五點以上の成績左の通り

▲長銃の部卅三點中村部長▲卅一點小牧巡查▲拳銃の部四十點中村部長▲卅六點上山巡查▲卅五點田村錄譯生▲卅五點南巡查▲卅三點平野巡查▲卅二點西巡捕▲卅一點內野巡查小牧巡查▲卅點山田巡查▲廿九點渡邊巡查▲廿八點金警部、鈴木巡查、小松泉警部補▲廿七點間部刑事▲廿六點[illegible]巡查▲廿五點森田巡查

機關銃隊行軍

遼陽駐劄步兵聯隊所屬の機關銃隊は五月一日午前六時屯營出發迎水寺、東京陵、王家庄、新城等を經て同日午後六時歸營の豫定であるが途中玉皇廟附近では空砲發火演習を實施すと

寄附電話募集

遼陽郵便局では五月一日から七日迄寄附電話の申込みを受理すと本年度の寄附電話は申込料が十五圓で架設費百卅圓との事なれば時價二百圓內外の相場に比すれば餘程低廉なるのみならず特殊業務に要する向は急速に架設する模樣であるのみならず遼陽の如き比較的少數の箇所は割合に早く架設さるゝならんと

鞍山

强盜被害頻々
拳銃を突付け 奉票八千元强奪

二十五日午後九時頃千山附屬地西町一二ノ二雜貨商天增利事馮樂階方裏口部屋にて炊事夫ヶ店員の韓慶仁（二〇）二人が喫茶中突然一名の賊が侵入し主人の姓及在否を問ふたので姓は馮と云ひ今朝劉二堡に商用出張不在と答へしに韓を案內として前の店舗に侵入し店員九名の中五名は麻繩で縛し四名は南隅に押込め帳場の李心果（二二）を伴ひ帳場に入り拳銃を突き付け金品を要求したので主人の衣類へ箱から金六圓奉票八千二百元現大洋二元を强奪し陳列棚の緞子を提供せしめ表口より何れにか逃走した屆出に依り各方面搜查中

製鐵所開放

鞍山製鐵所の參觀は絕對に禁ぜられて居るが二十九日は創立記念日に當るので當日は午前九時より午後三時まで一般の參觀を許すので係員の命に從ひ危險の場所には特に注意されたしと

社員會評議員會

二十六日午後三時より社員俱樂部に於て滿鐵社員會第二十四分會の評議員會を開催したが出席者約三十名本社の平山相談部長來會し規約の改正評議員會提出の議案平山氏の講演等あり午後七時閉會した

春季大祭前夜祭

鞍山神社では二十九日午前十時より天長節祭擧行し三十日午後七時より春季大祭前夜祭を擧行五月一日午前十一時より春季大祭擧行せらるゝに就き氏子多數參詣されたしと因に當日は幣帛供進使參向の筈と

慈善團寄附

鞍山北二條町滿鐵社員青砥淸治氏は先日妻女が死亡し忌明になつたので返禮に代へ菩提寺に寄附すると共に貧困者救濟の意味を以て金三十圓を警察保安係に持參依賴した

人事

▲大連第二中學校教諭以下百五十名は二十六日午後二時五十五分着來鞍し製鐵所を視察した

▲滿鐵本社鐵道部平山人事係主任は二十六日午後一時五十三分着來鞍し同七時二十分發歸連した

大石橋

小林夫人葬儀

當地の草分小林才治氏令閨シゲ子は廿五日午後八時過ぎ遽に腦溢血で卒倒し家人知己多數の熱誠と鞍山大石橋病院長全力を傾注して恢復を計つたが遂に甲斐なく廿七日午前十時過ぎ六十歲を一期として死去した生前諸種の恩顧のため市民は弔意を表するため赤誠恩の志のために同町內は上を下への混雜を呈してゐる因に葬儀は卅日[illegible]龍寺で執行せられる

大阪商船出帆
◎門司神戶（大阪行）午前十時出帆 亞米利加丸 五月七日 ばいかる丸 五月一日 香港丸 五月一日 はるびん丸 五月四日
◎上海福州基隆高雄行 盛京丸 四月卅日 長沙丸 五月十一日 福建丸 五月廿一日
◎朝鮮經由長崎、鹿兒島行 湖東丸 五月二日
◎北米シャトル、タコマ行（上海神戶四日市橫濱經由） あらばま丸 五月六日
◎濱濱經由（船客お斷り） へいぐ丸
◎歐洲行 あむうる丸 五月八日
◎歐洲行（上海香港新嘉坡經由船客お斷り）
大阪商船株式會社 大連支店 電話四一三七番

日本郵船出帆
◎歐洲行 敦賀丸 五月廿六日漢堡行 壹岐丸 五月十三日李浦行
◎米國行 常盤丸 五月三日シャトル行
◎門司、神戶行 靜岡丸 五月十日（一、三等船客引受中候）

近海郵船大連出帆
◎長崎神戶大阪橫濱行 玄武丸 五月十三日
◎橫濱行 葵路丸 五月五日 相模丸 五月廿二日 勝浦丸 四月卅日
◎天津牛莊行 相模丸 五月十四日 勝浦丸 五月十九日 玄武丸 五月五日

朝鮮郵船大連出帆
◎青島、仁川行 會寧丸 五月九日
◎仁川、長崎、鹿兒島行 羅南丸 五月十二日
◎鎭南浦、仁川、群山、木浦、釜山、長崎、鹿兒島行 羅南丸 六月一日
朝鮮鐵道各主要驛及本社各寄港地貨物受證發行
右汽船出帆日時は天候其他の關係により變更する事之有候
水路圖誌（海圖）販賣所
朝鮮郵船株式會社大連代理店 近海郵船株式會社大連代理店 日本郵船株式會社大連出張所 大連市山縣通電話三七三九・七八四六番

大連汽船出帆
◎青島、上海行 榊丸 五月七日午前十一時 天津丸 五月一日午前十一時 長平丸 五月四日午前十一時
◎天津行 濟通丸 四月廿九日前十一時 天潮丸 五月一日正午 濟通丸 五月四日午前七時
◎登州府、龍口行 龍平丸 五月二日午後六時
◎安東行 一進丸 五月四日
◎香港行 興順丸 四月廿九日
◎新嘉坡行 晴海丸
◎阪神行 第六眞成丸 長順丸 五月五日
大連汽船株式會社 電話番號代表四一八五番
專屬客荷取扱店 監部通（吾妻橋） 丸二商會 電話四二六四・五八八八番

日清汽船大連出帆
◎青島、上海行 華山丸 五月四日 唐山丸 四月廿九日
代理店 大阪商船株式會社 大連支店 電話四一三七番

國際運輸株式會社大連支店 大連市山縣通二二一 電話三一五一番
大山通り切符發賣所 電七〇三四番 沙河口切符發賣所 電話九五〇六番
左記支店にて船車聯絡貨物に對し交換證發行仕り候
支店 奉天、營口、安東、沙河鎭、鐵嶺、開原、四平街、鄭家屯、洮南、泰來、通遼、長春、下九臺、哈爾賓、傅家甸、安達、滿溝、局子街、昂昂溪、一面坡、龍井村、[illegible]、仁川、京城、平壤、新義州、元山、[illegible]、上三峰、[illegible]、基隆、高雄、東京、神戶

專屬船客案內所 滿洲旅館協會 信濃町遼東ホテル內 電七五七四番

高橋汽船大連出帆
◎登州龍口行 海光丸
◎芝罘行 海壽丸 四月
代理店 大連市加賀町三十番地 田中商事株式會社 大連支店 電話六一一七・八五一八番

政記輪船出帆
永利號 四月廿九日芝罘行 茂利號 四月三十日營口 順利號 四月 廣 安利號 五月一日芝、香、廣 海昌號 有利號 五月一日龍口 連陞號 四月 硬安號 四月 華陽號 四月 岡南號 四月 增利號 五月一日寧波行 晉來號 四月卅日 信濃川丸 五月一日龍口行 出雲號 四月 日營口行
政記輪船股份有限公司 電話四一四一番

社船大連出帆
●石濱行 千歲丸 四月
●敦賀伏木新潟行 船丸 四月
●門司宇品糸崎阪神行 ヘドソン丸 四月
朽木商事株式會社 大連出張所 大連市山縣通一二九 電話七四一八番

重量物運搬 金庫据付 引越荷及荷造 三藤運送店 大連市加賀町四二

田中商事汽船大連出帆
◎芝罘、威海衛、仁川行 利通號 四月廿九日 海寧號 四月卅日芝罘行
◎宇品、糸崎、今治、三津濱行 第五御崎丸 五月二日
◎天津行 乾元號 四月廿二日石虎嘴行
田中商事株式會社 大連市加賀町 電話六一一七・八五一八番

島谷汽船大連出帆
◎南鮮裏日本各港函館小樽行 鮮海丸 五月十三日 長成丸 五月廿八日
◎九州鹿兒島三角長崎行 廣發丸 四月
◎青島行 上運丸 四月
◎敦賀、伏木、新潟行 須磨丸 五月十日
代理店 大連市山縣通一五三 大三商會 電話長四七二一・六二三三

阿波共同汽船
◎芝罘、威海衛、青島行 第十六共同丸 五月四日後七時
◎芝罘、威海衛、仁川行 第廿六共同丸 五月二日
◎芝罘威海衛青島行 第廿一共同丸 五月二日
滿鐵とは貨物連絡取扱致候 大連市山縣通二〇〇番地 阿波國共同汽船會社 大連支店 電話六八九一・五〇〇一番

選良の名著紹介

大好評

佐藤武先生創案

幼年繪算術

五六歳から小學一年迄の繪の算術むつかしい算術を繪で遊び乍ら教へようとする新らしい研究です。算術の成績は一生の幸不幸を左右しますがそれも五つ六つから小學一年頃に決定します。それには抽象的な數を繪の如き具體的なものによつて敎へて行けば必ず數の觀念が正しく幼兒の頭に養はれるのです

四六倍判美本 オフセット色刷 定價各冊金四十錢 送料四錢

第一編 數へ方の卷　第二編 加算の卷　第三編 引算の卷　第四編 掛算割算の卷

東京市麴町區四番町 第一出版協會 振替東京五七〇七三番 電話九段三三九一番 (書店に有り又は本社へ)

新刊

久邇侯爵家養鷄部主任 米野與七郎著・養鷄家の寶典

改訂増補 最新養鷄指針

【目次大要】▼養鷄の理論と實際とを平易に書いた養鷄家必備の良參考書 產卵性の遺傳、鷄舍の知識、鷄舍の構造、備品、運動場、鷄の蕃殖、多人工孵化法、多產鷄の育成、鑑定、蕃殖の時期、孵化の知識、天然孵化法、產卵鷄の飼養、雛の研究、孵化より餌付まで、象形育雛、雛の飼料、成鷄の管理、產卵增收の要件、飼料の研究、飼糧の配合例、各種の康否、病氣と手當、生產物の處理其他

四六版三百五十頁 寫眞版四十頁 總布圖入美裝 定價金壹圓八十錢 送料十貳錢

東京・牛込・若松町 鷄の研究社 振替東京七三二六一番 電話牛込四七二四番

新刊

農學士 福田要著

七面鳥

農家の好副業として亦田園生活者の好伴侶として近年著しく擡頭して來たものに七面鳥の飼養がある。飼養容易にして然かも小羽數で相當の收益を見ることが出來る。殊に降誕祭前には需要無限なるに到底今日の供給を以てしては追ひつかない。七面鳥飼養の好望なる故なしとせずである。本書は著者がその貴き經驗と最新の科學に立脚せる無比の好著七面鳥飼養家の寶典であります。

四六判布裝 一八〇頁 價一・五〇 送料・一六

東京・牛込・若松町 鷄の研究社 振替東京七三二六一

新刊

早稻田大學教授 後藤朝太郎氏著　日大教授 清水泰次述

支那今日の社會相と文化

支那の家族と村落の特質 定價一圓 送料六錢

(內容)時局を前に民衆思想の解剖—支那社會の基礎—支那の大家族主義—茶館の進運—支那の社交と暗殺—支那社會の半面—支那の道敎的色彩—儒敎的の色彩—新舊文化の共存—大自然の感化力—奥底の知られざる老大文化國支那—就いては其の時局の成行を外面的に眺めたのみでは到底眞實の理解を得ることは不可能であつて、先づ世間に不可解と見られてゐる支那社會の眞相を極めなくてはならぬ。

四六大判上製 定價金一圓 送料六錢

東京牛込早稻田町三四番地 財團法人 文明協會 振替東京二八九〇番 電話牛込三五四二番

新刊

佛ミシレー氏原著 近藤叶夫氏譯 (浮田和民博士譯、露西亞大觀)

女性

(內容)女性は男性なしには暮せない—最初の眼射しの交換と誓約の始まり—五歳の愛—十歳の愛—十四歳の母性—如何な女が無上の愛を有してゐるか—どんな男性が尤も愛するか—平和と文化の天使たる女性本書は有名なる佛國のミシレー氏の著書を全譯したもので、內容の示すが如く氏が保護者の立場より女兒が成長し目覚め行く狀態を心理的に考察して意々喚起したもので新時代の男にも女にも推薦する

四六大判總布箱入 總頁數五百二十 正價金二圓五十錢 送料十二錢

東京牛込早稻田町三四番地 財團法人 文明協會 振替東京二八九〇番 電話牛込三五四二番

校訂

日本棋院同人編纂(和裝體裁優美)

日本棋院 圍碁講義錄

初學圍碁講義錄 全然碁を知らざる者が初段十目程度に至る。前代未聞獨學完成の手引き書なり。講師は棋界の大家瀨越七段。(六冊卒業)

高等圍碁講義錄 多少碁を解する者が入段の域に達する。極意公開の部門を解剖せる權威書なり。執筆者は名人以下三十餘棋士。各々得意 (十冊卒業)

初學全六冊 金一圓二十錢　高等全十冊 金一圓四十錢　送料一冊二錢

東京市麴町區永田町二ノ一 日本棋院 振替東京六八五八六番

重版

農學士 鈴木清氏著

草花露地園藝

素人が丈夫で作り易いのは露地に作る野天作りの草花に越した事はない。本書は素人にわかる樣に此の野天作りの草花栽培に就て書いたもので種子の蒔き方、その蒔き時、株分、間引、鉢植から花壇作り土壤、肥料、灌水の方法等露地の草花百數十餘種に就いて說いてある素人園藝唯一の寶典

菊判三〇〇頁 定價參圓二十錢 送料廿七錢

東京市麴町區中六番町五四 合名會社 裳華房 振替東京百七番

櫻井忠温氏著

肉彈

世界的名著 ■四六判發行■

乃木大將題字(石版)・大隈侯爵序文 前米國大統領ルーズベルト閣下書簡(譯文付)・口繪(三色版)・一名旅順實戰記・一千三百七十版

定價一圓二十錢 送料十錢

東京麴町區麴町三丁目 丁未出版社 振替東京七八四七番

完成新版再刷

新版 大日本人名辭書

本書はあらゆる日本人の事蹟や、思想や、著作や、系譜や、風俗や、傳說や、解題や、文書や、時代相やを細大漏らさず記入したものであるから、總ての日本歷史書の粹であり人文發達の縮圖である。我國唯一の人名辭書として其包容に於て精密に於て確實に於て宏量に於て到底此の著の偉大なるに及ぶものがない。

四六倍判三千八百頁 背角革クロース 上、下、首卷 定價四十五圓 送料一圓六十五錢

東京神田紅梅町 書肆同人社 振替東京二七〇六五番 大阪東區北久太郞町四丁 大取次 柳原書店

六版

蘇峰 德富猪一郎著

大久保甲東先生

近世日本の產出したる經世的一大人物甲東大久保利通公の眞面目大本領を闡明し、併せて公の人物とその事業を論ず。正に本書は公を中心としたる維新中興史、明治政府建設の沿革史である。

西鄕南洲先生 廉價六十錢送料四錢

四六判約五〇〇頁 定價二圓 送料十二錢

東京市京橋區日吉町 民友社 振替東京一三一〇〇番

最新刊

北原白秋著

フレップ・トリップ

見よ！丈餘の蕗と虎杖、燦爛たる楡の木の微笑、火焰と燕麥、緬羊と白樺壯大なる北極の大驟雨を！更に見よ！茫漠鑽銀のオホーツク海、白金、赤光、紫金光、閃々光の中を飛翔するロッペン島の大壯觀を！更に刮目せよ！驚倒せよ！咆哮する三萬の膃肭獸の大集團を一！此れ實に詩壇の巨擘白秋氏が北海樺太紀行—フレップ・トリップ一大雄篇である。見よ！詩と散文との偉大なる融合を！

四六判絢爛極美本 定價・二圓五十錢 送料十二錢

東京小石川表町一〇九 アルス 振替東京二四八八八番

最新刊

川島清治郎編

世界の空中路

「文化の將來は空中にあり」とは今更云ふ迄もないことです。我國でも今年春は大平洋横斷飛行の大擧が試みられることになりました。何と云ふ壯大な事でせう此際本書は世界各國の航空事情を各項別に詳細に示し、各航路の珍らしい寫眞を百七十餘枚に亘つて揭げ、子供婦人も讀んで判る文化新人机上の師友として好評

四六判美裝箱入 三百三十餘頁 定價貳圓 送料十錢

東京牛込 東洋經濟出版部 振替東京六五一八番

新刊

土田耕平著□平福畫伯裝幀 川上畫伯挿繪□

童話集原つぱ

如何なる讀物を子供に與ふるかは、父兄も敎師も頭を惱ます問題である。子供の一時の興味をそそつたり、歡心を買つたりするもの多い中に素朴にして吸めども盡きぬ興趣と滋味とを持つ作品を提供する事は兒童敎養上の肝要事である。「原つぱ」は此意味に於て兒童に與ふべき好讀物たることを信ずるものである。敢て大方の淸鑒を希ふ

四六判端麗本 定價九十錢 送料(四種)六錢

東京市外西大久保四五九 古今書院 振替東京三五三四〇番

選良の名著紹介

最新刊

子規全集刊行會編

定本子規歌集

歌壇千年の惰眠を破つた革命兒正岡子規の全歌集である。從來、子規の歌集は屢々公刊されたが、原稿が散逸せるため、いづれも多少の遺漏あるを免れなかつた。本書は子規全集刊行會が多大の苦心と努力とを以つて一首をも餘さず集錄し、嚴密周到なる訂を施したるものにて、正に準據すべき唯一の定本である。全歌數實に千七百五十首、長歌十八首、眞に我が歌壇の秘寶である。

四六判典雅美本 定價貳圓五十錢 送料十二錢

東京小石川表町一〇九 アルス 振替東京二四八八八番

重版

文學士 大森金五郎著

日本讀史年表

本書は文學界の羅針盤と評されたる名著なるが故に十版を重ねたり。然るに大正大震災に全部燒失し久しく品切の所渴望に依り今回新に增補改版復興版として公刊す。諸學校及學者、學生諸君は此正確詳察無類の年表を座右に備へて益を得給へ。

三六版洋裝 二六〇餘頁 定價壹圓九十錢 送料十四錢

東京市京橋區鈴木町十二 日用書房 振替東京一五〇〇五番

重版又重版

北川智聖譯著 ◆本書危く發賣禁止を免る！◆

佛教の性愛珍書 邪淫戒

淫行を戒めた小乘四分律といふ經典を面白く譯したもの。本書はお釋迦樣が比丘、比丘尼の情事に人間情慾の大爭鬪、赤裸々なる性の活描寫である。珍書！珍書と珍書中の珍書は正に本書である。云ひ換へれば一行の折柄、若き男女にぜひ讀んで頂きたいと思ふ

四六判上製美本 定價貳圓八拾錢 送料十錢

東京市赤坂區青山南町六丁目 甲子社書房 振替東京五〇〇三九番

三版

僧正伊藤圓定師新著 ◆讀者感謝好評增刷出來◆

應化自在 佛教全講

印度九十六種の哲學上に超絕したる佛教は今や其全部を此一冊に見るを得る事になりました。內容は華嚴、天台、三論、唯識、倶舍、成實、法相、眞言、禪、淨土、眞宗、日蓮等全部の宗旨の要領を說明し何人と雖も是非知り置くべき事が示してあります。何ぞや其知りと知っざることを問はず必ず本書を一讀せられたし。

四六判四百七十五頁 布製函入最上美本 正價金貳圓五十錢 書留送料十八錢

東京神田駿河臺西紅梅町六 日本禪書刊行會 振替口座東京四六三〇番

新刊

島地大等虔修

聖典 淨土眞宗

現代式の眞宗聖典として大好評を博した島地先生の「聖典」は大增修を施し面目を一新し茲に公にするに至つた。即ち書は淨土の三經と祖師親鸞聖人の撰述全部とを中心として眞宗の肝要なる聖教を網羅し先生獨創の編修法を用ひ、何人にも之を體認し又研鑚するに至便ならしめたるものである。殊に新本は舊本に比し內容著しく增加し、印刷も頗る鮮明で、讀にも非常に便利となつた。

四六判八百六十頁 ▲布製金參圓八十錢 ▲皮製金五圓五十錢 送料各十八錢

東京神田區錦町一丁目 株式會社 明治書院 振替東京四九九一番

重版

東洋經濟新報社編纂

昭和二年 金融恐慌史

第一篇恐慌史は恐慌の遠因近因を明かにし、亦其終末、影響、善後策等につき各方面より詳細鋭利公正の觀察と批判を加へたるもの、第二篇法文、日誌、關係諸統計も網羅したる唯一無二の文獻。第二十六銀行貸借對照表及收支勘定表(重役名簿とも)は主要地百二十銀行最近三期の營業報告書を、報告書そのまゝ收錄せるもの本書の利便にして重寶なる所、刊前四回の分にて定評あり

四六倍判美本 一三七頁 定價一圓 送料六錢

東京牛込 東洋經濟出版部 振替東京六五一八番

十八版

時事新報經濟部編纂(大增補普及版)

財づる物語

本書は財人必讀の書、我經濟界の運行に陰に陽にあづかり活躍した人物の列傳並に財界の各部分に亙つて經濟行を左右しておるかの如くに財閥のいきさつを詳しく面白く述べた近來の經濟書中最も多くの讀まれた名著也。今や新に日銀の近狀、關西財閥の外、住友、古河、鴻の池、銅山王等の追補を行ひ普及版を提供す。學窓に在る諸子や今將に實社會に出でんとする諸子の爲の處世秘訣也。

四六判六〇〇頁 定價一圓五十錢 送料十二錢

東京牛込 東洋經濟新報社 振替東京六五一八番

五版

時事新報經濟部編

ビジネスセンター 東西都市繁昌記

▲本書は、東京の表玄關丸の內街の明暗表裏を叙し日本橋大問屋の懷工合を調べ銀座各商店の內幕から三越、松屋、松坂屋、白木屋等の大デパートの販賣戰振りを說き東西二大株式市場の實情と取引員の天下の大買占で世を騷がせる東西期米正米兩市場の盛衰と取引員の浮沈の桁を左右する生糸市場の內幕話の逃べた面白い經濟書都人士は勿論、地方青年諸子の財界の名所案內

四六判總クロース美本 五百八十頁 定價二圓二十錢 送料十二錢

東京牛込 東洋經濟出版部 振替東京六五一八番

新刊

宮中顧問官 井上通泰作□松岡映丘畫伯裝幀□

南天莊歌集

井上通泰先生が絕代の歌學者たると同時に、絕代の歌人たることは世人の知る所なり。先生の歌は其の典雅なるは世間周知の事實なり。にして然も其の辭の典雅なるは世間周知の事實なり。本集は明治二十一年より大正十五年迄二十九年間の所作全部を網羅し、題に從つて分類し、且索引と摘解とを附したれば、作歌の模範とすると共に歌學の階梯とするを得べし。

四六判三五〇頁 表紙木版五度刷 定價二圓六十錢 送料書留十八錢

東京市外西大久保四五九 古今書院 振替東京三五三四〇番

重版

東京高等工手學校實地測量教師 伊藤壽郎先生著

實地應用 土木測量法

佛樣の戶籍調べ　神樣の戶籍調べ

四六判上製美本 圖解版百五十圖入 定價金一圓八十錢 送料金十六錢

內容は平面測量、高底測量、川河測量、流量測量、道路測量の五篇に分ち各項一々圖解を以て平易懇切に說明せる斯界唯一の最良書である好評嘖々注文殺到の盛況

東京市神田區錦町一ノ十六 二松堂書店發行 振替東京三四〇九番

最新刊

銭高組技師 松本甚三先生著

應用本位 建築材料集覽

建築工事の生命は材料にあり其構造の强弱はもとより、外觀の優劣も材料に支配され、經濟も又之に依て左右せらる。著者は多年の經驗を出で斯業に從事する事十有餘年、月を重ね年を閱して其の實地の研究に基き複雜なる多の材料を鑑別し之を應用するの才に至りては何人も長を讓らざる所本書は著者が多年の蘊蓄を傾注して完成せるもの洋材料の一切を網羅し五十音順に排列して詳細に說きたるもの

四六版三八〇頁 定價貳圓五拾錢 送料十八錢

東京市神田區南神保町九番地 太陽堂 振替東京參壹七貳五番 電話九段一九四四番

定價

文學博士文檢委員 尾上柴舟先生・東京高師文檢委員 丹羽鶴海先生序・奧山錦洞先生著

日本書道史

本書は著者多年の努力に成り新しい體系を以て現れたる本邦最初の書道史である我が上古より現代に至る書道を時代的系統的に叙述せる其の大觀であり古今の書家三百餘名の評傳を記述し且書家の生歿、筆蹟の適確なる解說がある尚卷末には能書家年表が附されて一目瞭然として種々の事項を知る事が出來る更に筆蹟寫眞から百廿種を挿入せられ之に依ても書道の變遷を知る事が出來る好評忽ち重版

菊判布製 五百頁 筆蹟寫眞壹百廿餘 定價參圓九十錢 送料十八錢

東京市本鄕元町二の六六 啓文社書店 振替東京三八七七六番

最新刊

◆小林博氏新著◆ 【上卷・下卷全部完成す理想的の良著也】

詳說日本歷史

國史研究の最上書として既に斯界の稱讚普き本書は今や上卷下卷と完成して鶴首されつゝある江湖の期待に具はらんとす。國史界の一大センセーションは本書の懇切明解と史興の湧きとより始り舊俗說と新史說との相照に警き更に進んで識りて始めて知る國史無上の境に至り本書の如きとするに起る文檢受驗と教授參考とに於て國史研究一部を痛へて未だ熟讀を需むくべきに手の屆けるものあるを聞かず是切に一

菊判最上製美本箱入 金二圓各冊九百餘頁 (上卷)(下卷) 各冊金二圓八十錢 送料各冊廿七錢

東京市神田表神保町七番地 發兌 大同館書店 振替口座東京八七二番

最新刊

◆大關增次郎氏新著◆ 【最も詳細な教育研究の教育參考書】

教育學概論

本書は著者多年の教育的體驗に基づき穩健中正なる見解を述べたものである。緒論に於て教育學の科學性を論じ本論に入つては此次篇を追つて教育の本質教育者の人格被教育者の陶冶教育の方法社教化の問題を取り扱ふて居る故に本書は高等程度の學生師範學校專攻科生に對する絕好の教科書たると同時に又文檢受驗者並に一般教育者にとつて必要書たることを江湖に薦める所以である。

菊判最上製美本 五百頁 入全一册 正價金參圓五十錢 送料十八錢

東京市神田表神保町七 發兌 大同館書店 振替東京八七二番

十四版

◆石川誠氏新著◆ 【大改訂大增補して更に研究者の手引たる書】

文檢國語科研究者の爲に

本書は主として文部省檢定試驗國語科受驗者の參考書として編んだものである。傍ら各一般の受驗用國文研究者の參考とも成る樣に叙述り。內容は五篇に分ち第一篇には國文學史を第二篇には研究及受驗上の注意並に精讀書を解說し第三篇には國文典を第四篇には國語學士に述べ最後に一册の參考書にて他に類なき類書中の元祖と自負の良書也

四六判振上製美本 全一册五百餘頁箱入 正價金貳圓八十錢 送料十八錢

東京市神田表神保町七 發兌 大同館書店 振替東京八七二番

三版

ジャパンタイムス版(松村寬編)

英語會話練習帳

「日本流英語」にあらざる標準的英語會話は之れ！一、英語會話を學習し乍ら歐米の風俗習慣を知らしめる。二、先づ基礎的會話を與へ範例と變化を示し精細なる註を加へた。三、各項每に寫眞を挿入して自ら實演するに便利ならしめた。四、練習欄に於て自由に練習し解答欄と照合して實習に便ならしめ 五、階段的順序正しく反覆研究すれば自然に實用會話を習得し出來る

ポケット型三百頁 總布裝上製 定價一圓八十錢 送料十八錢

東京麴町區內幸町一の五 ジャパンタイムス社 出版部 振替東京六〇〇三一番

普及版

全國市民權獲得試驗委員選定

基礎 英語單語四〇〇〇語

本書を讀めば最も迅速確實に常用語に熟達す中等程度學生用及專門學校生徒用として又獨學者は中學卒業以上の實力を養ひ受驗準備用として或は敎授參考用として無二の伴侶であり絕好の參考書である米國市民權試驗委員選定の基礎單語四千と日本人の知るべき常用語數百を收め暗記に至便な單語欄を設け發音意義を理解せしめ文例欄に於て運用に熟達せしめ試驗問題に用ひ運用を指導し解決に記解し

菊版三五〇頁 特價金壹圓 送料十八錢

東京麴町區內幸町一の五 ジャパンタイムス社 出版部 振替東京六〇〇三一番

普及版

デューラント著・村松正俊譯

西洋哲學物語

全世界の讀書界を席捲せる西洋哲學物語は、碩學デューイを初め全米の學者をして奇蹟以上の奇蹟を絕叫せしめた。本書によつて從來難解晦澁とせられた哲學は平易明晰にプラトーンより現代に至る西洋哲學の一大體系が完成せられた。譯者は當代第一流の思想家哲學者松正俊氏である。小社は敢然本書の普及版を刊行することゝした。これに依りて、廣く哲學の民衆化されんことを切望する。

(上下二卷)

四六判特製美本 各卷三百五十頁 定價各一圓五十錢 送料上下各十錢

東京小石川表町一〇九 アルス 振替東京二四八八八番

會長 巣鴨中學校長 文學博士 遠藤隆吉先生

速成中學講義錄

獨學者の福音！仕事の餘暇に勉强しながら中等全科が一ヶ年で習得できる最も優れたこの講義錄の見本は今スグハガキで申込次第內容見本無代送呈す

入會の絕好期は今です

東京市神田三崎町三丁目 帝國中學會

新刊

國學院大學敎授 高於菟三著

漢文作法要義 附助字略解

本書は著者が多年各大學で講述せし作文を基礎として初學者に切なる條項を多數增訂して一般斯學研究者の好參考書たるを期せり。內容は漢文を作る順序、組織、文體等に涉つて簡明に說明し其資料は和漢古今碩學の著書に採り古きは先秦空海の文鏡秘府論より藤原惺窩の文章達德錄に至る迄又荻生徂徠、太宰春臺の著書を參酌して編著せり。

菊判美本函入 三八〇頁 定價二圓八十錢 送料十八錢

東京神田小川町四〇 大明堂 振替東京四七七八八番

重版

一高教授 島田鈞一先生著

論語全解

三六版特裝 五百頁 定價一圓八十錢 送料八錢

論語は漢文を學ばんとするもの是非共讀まねばならぬ、のである講義の親切で字義參考至れりつくせりである(內容見本進呈)

日進英語講師 內山富治先生著

初歩英語ABCから

明快その〃如き講義ぶりで初學者の獨習用として適當學校初等生中等各教師です理想的の家庭定價一圓四十錢 送料八錢(內容見本進呈)

東京市神田區表神保町二 有精堂書院 振替東京二四五〇五番

奉祝天長節

原田耕一

桝田憲道

田邊三槌

今村貫一

高崎弓彥

立川雲平

大連取引所重要物産錢鈔取引人
大連市監部通
日華特産株式會社
特産部 電話六二四一・六八三四番
錢鈔部 電話五一二一番

大連市常盤橋詰ビルデング
御菓子 みなとや
電話六〇八五番

大連市若狹町一九〇
伊豫組
土井丈太郎
電話呼出七九一八

大連市浪速町四一
ニチロパン 日露洋行
電話六六六〇番

煖房衛生工事請負 煖房及衛生用材料
諸機械金物材料 製作並直輸入販賣
大連市淡路町二十九番地
勝本機械事務所
電話(長)六八九〇番
工場 大連市得勝街五九 電話三八九四番
出張所 奉天琴平町十六番地 電話三六九番ノ乙
出張所 大阪市南區日本橋筋五丁目六〇 電話(戎)三一七一番

キツコマタ
大連市 信濃町
河又醤油

大連市小崗子檣立町
小崗子露天市場事務所
電話三七二四番

大連市磐城町六六
三好野本店
電話六五二二番

煖房工事請負
齊藤製作所
大連出張所
大連市西公園町一七九 電話三〇二四番

大連市信濃町六一
御旅館 鎮西館
電話四四八二番

大連市若狹町四六番地
薪炭米穀石炭商 福永洋行
電話四四一二・五七二〇番

大連市岩代町遊藝館隣り
仁壽堂醫院
電話八五九九番

大連市西廣場伊勢町角
中西耳鼻咽喉科醫院
電話八七三三番

大連市吉野町一〇〇
昭和號羅紗店
電話三九七三番

直輸入時計貴金屬眼鏡寶石銀器類商
大連市浪速町
(H) 平田洋行
電話四四三四番
振替口座大連八〇番

大連市惠比須町
御料理 晩翠軒
電話七〇六六番

大連市伊勢町九四
川越齒科口腔科醫院
電話六五三五番

大連市西通り四五番
池田小兒科醫院
電話六三六五番

大連市愛宕町四二番
森本耳鼻咽喉科醫院
電話五三七〇番

大連市伊勢町五十一番地
榮商會
電話八三九〇番

大連市大山通り五一番地
和洋紙文具 光明洋行紙店
電話七〇五九番

大連市淡路町
三好野
電話三八五三番

電氣諸機械器具材料品販賣
電氣工事設計監督修繕請負
大連市伊勢町五一番地浪速町角
合資會社 佐藤電氣商會
電話(長)六七六七・七〇三九番

浪速町
しることおぞうに 津多屋
電話五二四三番

大連市常盤橋
まるひ屋
肥田木小吉

大連市岩代町
夏木瀬印刷所
電話六三三七番

大連市伊勢町
毛綿商 佐井田洋行
電話六二〇八番

大連市大山通り三十二番地
體育堂
電話三七二三番

大連市但馬町三三
直輸入工業用品 前田洋行
電話(五七七六・七七八二)番

大連市西廣場近江町角
ばら屋花環店
電話三九一〇番

各製紙會社特約店
大連市浪速町三丁目
内外洋紙 歐米文具 國産諸紙 卸商
(あ) 鮎川洋行本店
電話六八七三番
振替大連四九七番
電話略號(〇ア)
支店 旅順市青葉町四十八番地
電話一二五四番
振替大連三二七六番

日本足袋株式會社代理店
アサヒ、地下足袋
アサヒ、マタナシ地下足袋
アサヒ、家庭徳用足袋
アサヒ、小供靴種々
大連市磐城町八十一番地
泰盛洋行
電話八七一七番

室内裝飾 和洋家具 窓枠建具 製造販賣
大連市西通二丁目
ヤマトヤ商店
松浦常一
竹山眞作
電話六八三一番

大連市信濃町百二十九番地
丸仲運送店
電話(長)七三〇三・五四六一番
振替口座大連七一七番

朝日ポートワイン
JA印果實蜜發賣元
和洋食料雜貨商 朝日屋
電話三九一一番
大連市越後町但馬町角

大連市岩代町(磐城町角)
寫眞器及材料 高柳洋行
電話六二二〇番

大連市愛宕町(正金裏)
松本洋服店
電話三九三五番

時計及貴金屬寶石類御商
大連市浪速町一五一
眞聲堂
電話七六五九番
電略(シ)又(コ)

大連市伊勢町
雨蓮社
藤田半七
電話六五五八番

大連市監部通三八
庄村洋行
電話五二七九番

共保生命保險株式會社
大連支店長 坂本茂穂

國司憲太郎
杉本守衛
大内競
鳥羽悟
石丸一八
益田二三雄

林源之助
齋藤齡鎧
春木淺次郎
羽田雄三

長井祖平
吉田庫人
有田俊次郎
鈴木七八
藤原藏吉

尾崎重樹

瓦房店婦人會

滿洲果樹組合

南滿洲煙草耕作組合

瓦房店滿鐵俱樂部

瓦房店電燈株式會社
電話(長)一七番

滿洲日報支局販賣長
板橋喜久治
武知サク

三十里堡果樹組合

天野作藏
小林鐵藏
清水徹

普蘭店電燈株式會社

大日本鹽業株式會社
普蘭店出張所
電話三六番

復州粘土窯業公司
電話三二番

合資會社
小出洋行
電話四番

普蘭店民商務會
會長 王貴臣

奉祝天長節

關東長官 木下謙次郎

關東廳警務局長 久保豐四郎

關東廳內務局長 神田純一

關東廳高等官 食堂會員一同

關東軍司令官 村岡長太郎

關東軍參謀長 齋藤恒

關東軍司令部 高等官一同

關東廳旅順醫院院長 山根政治

旅順高等法院檢察官長 安岡靜四郎

旅順醫院病理部長 旅順婦人病院長 大槻滿次郎

旅順民政署長 藤原鐵太郎

旅順衞戍病院長 藤懸廣

旅順療病院長 大津尙

關東廳旅順醫院新市街出診所長 田上穎之

旅順刑務所長 野田德次郎

日本赤十字社滿洲委員本部主事 我澤喜太郎

旅順市長 平石氏人

旅順無盡株式會社社長 池田岩夫

滿洲船渠株式會社旅順工場 須原坦

朝鮮銀行旅順出張所長 工藤瑋平

正隆銀行旅順支店長 山本善男

旅順市會議長 米岡規雄

旅順第一中學校長 藤井專隨

旅順第二中學校長 横佩章吉

旅順高等女學校長 佐藤馬太

旅順師範學堂長 津田元德

旅順市會議員（いろは順）
細川良久
吉武忠吉
田中德三郎
村上信二
矢幡謙治

旅順第一尋常高等小學校長 高橋司

旅順第二尋常小學校長 古賀竹二郎

旅順公學堂長 山口二郎

水師營公學堂長 良川榮作

旅順警察署長 高山勝司

旅順民政署庶務課長 米內山震作

旅順郵便局長 西原廣周

大津昇雲

旅順市助役 岸田愛文

旅順市敦賀町 塚澤歯科醫院 電話三四二番

旅順市青葉町 深川歯科醫院 電話四七六番

旅順市乃木町三 電話七九番 近江屋呉服店 支店 大連市伊勢町 青島山東町

旅順市乃木町三丁目 ゑびすや呉服店 電話一三〇番

旅順市乃木町三 食料品雜貨商 大島商店 電話一三八番

旅順市乃木町二丁目 陸軍御用達 諸官衙 大西商會 電話二五三番

旅順市乃木町三丁目 喜野商會旅順支店 電話四二七番 電信略號（キリ）

旅順市乃木町三丁目 自轉車及附屬品 田村商會支店 電話五一〇番

旅順市名古屋町 仲野歯科醫院 電話一二九番 仲野嘉與作

滿洲寫眞帖出版元 記念品御商 東京堂 旅順乃木町三丁目 電話六一番

旅順市嚴島町 宅島商會 電話一〇三番 宅島猛雄

旅順市八島町 石炭販賣 滿昌洋行 電話一六六・一四七番

滿洲蠶絲株式會社

旅順市嚴島町 製鹽業 矢原商會 矢原重吉 電話八一・一五一番

旅順市白玉山町 忠勇あられ 雪月花 滿洲乃華 東金堂 本舗横濱 加藤傳吉 電話五三二番

旅順市三笠町 製鹽業 華信洋行 【振替大連三三五番】電話一〇四番

新旅順大迫町 學用品、文具、運動用具、和洋雜貨 華信洋行文具店 電話三〇四番 第一徴兵保險株式會社 新旅順代理店

千代田生命保險相互會社代理店 石炭商 矢幡商會 八島町 電話三一・三〇六番

電氣諸機械器具材料品販賣、電氣工事設計監督修繕請負 諸官衙御用達 圓橋商會 旅順市乃木町二ノ一九 電話一四〇番 振替大連一四〇番

旅順市朝日町魚市場 陸海軍御用達 海產物問屋 ㊀井町正八商店 【振替口座大連三八五四番】電話三三二番

銘酒神力・濤酒霞鶴、味淋八重櫻醸造元 奈良漬製造元 北川商會 旅順市明治町五七 【振替大連四五七一番】電話四四七番

旅順青葉町四二 樋口寫眞館 電話四一七番

旅順市乃木町三丁目 そうめんおこし かるしうむおこし 製造販賣元 山岸洋行 電話四五四番

旅順市乃木町三丁目 菓子店 木村屋 電話一二六番 支店 松村町 電話一八六番

旅順市敦賀町 菓子商 越智商店 電話四三一番

旅順市大津町一六 疊商 興石久作 電話三六〇番

旅順市名古屋町一七 土木建築請負業 石井本一 電話一三八番

旅順市乃木町三丁目 土木建築請負業 本田與市 電話四一一番

旅順市敦賀町 製靴革類 阪本洋行 電話二六二番

旅順市乃木町三丁目 旅順無盡株式會社 電話二五一番

旅順市青葉町二 下村履物店 店主 中西嘉七 電話三二五番

旅順市大島町 南滿畜產會社 電話一四五番

旅順市賣藥組合（イロハ順）
青葉町（電話四二八番）萬代號藥房
乃木町（電話三三六番）田中藥舗
青葉町（電話一七〇番）宮竹藥店

旅順質商組合

旅順市乃木町三丁目 御旅館 寶來館 電話五六番

旅順市青葉町 御旅館 防長館 電話二八二番

旅順市青葉町 御旅館 旅順ホテル 電話三六七番

旅順驛前 御旅館 福壽館 電話一二〇番 四六〇番

岩崎洋服店 電話三六四番

高田洋服店 電話三九八番

中山洋服店 電話三二九番

島村洋服店 電話一七九番

青葉町街灯維持會（イロハ順）
池田洋行 電四七四番
原田時計店 電四八〇番
新見時計店 電一〇九番
德商店 電五〇三番
岡女庵 電三五一番
大阪屋號書店 電一八六番
吉野羅紗店 電五八四番
谷疊店 電話八七番
高治洋行 電一九四番
山口商會 電四九三番
やまこ軒
中野日界堂
松崎紙店 電一二八番
文英堂書店 電二〇三番
瑞章堂印房 電話六三番

鯖江町 奴すし 電七六
名古屋町 ツボミ 電二八一
乃木町 吉野屋 電四七八
敦賀町 木村屋 電三〇五
敦賀町 福すし 電二一六
鮫島町 大坂や 電二七八
大迫町 大迫や 電二八三
敦賀町 松金 電一三六
名古屋町 スズメ 電三〇九
末廣町 新更科 電二五五
名古屋町 電話七一、五九番 株式會社 旅順檢番
乃木町 電話三三七番 彌生
鮫島町 電話一六九番 壽
青葉町 電話一二一番 青葉
青葉町 電話四二六番 君乃家
敦賀町 電話二四二番 新花月
乃木町 電話四九番 瓢亭

旅順料理屋組合（イロハ順）
西町 一力 電話一二〇番
西町 蛤亭 電話二四七番
柳町 濱名館 電話六九番
西町 東洋軒 電話一〇八番
川端町 旅島館 電話一六三番
川端町 吉田屋 電話三一七番
十年町 松葉 電話四三〇番
川端町 滿月樓 朝鮮料理
川端町 京城館 朝鮮料理
西町 榮福樓 電話三七〇番
西町 吾妻樓 電話三八〇番
朝顏町 堺樓 朝鮮料理
西町 明月館 朝鮮料理
西町 新萬歳 電話三二一番
川端町 笑福樓 電話二四三番
東町 春海館 朝鮮料理
川端町 昭和樓 朝鮮料理

旅順市朝日町二丁目 昭和園 內田興行部 電話二四番

奉祝天長節

營業科目
諸般企業並に請負、不動産、有價證券の賣買、株式社債の引受、前項に關する附帶事業、一般代理業
大連市山縣通三十三番地
滿洲起業株式會社
電話(長)五二三四番　振替口座三〇〇番
出張所　奉天浪速通り六番地(電話一一〇六番)

大連市常盤橋二三
大連製氷株式會社
電話 四八七三番・五四八〇番・六三一三番

直輸入貿易商
合資會社 加藤洋行大連支店
大連市紀伊町
電話代表六一一五番

大連市淡路町
菱川大昌堂薬局
電話七八九三番

森永製菓會社 明治製菓會社 特約店
大連市若狹町五丁目一九九
諸製菓御問屋 木村屋分店
電話六八六八番　振替大連一三〇八番

大連市大山通り五十六番地
徳海屋洋服店
電話四三四二番

大連市惠比須町
香壽美
電話六〇三六番

大連市常盤橋
大連タクシー
代表者 葛和善雄
營業部長 海南宇門
本店 電話三八六八番・五七七四番
老虎灘出張所 電話五一五番
聖徳街出張所 電話四三二四番
旅順驛前營業所 電話九五二三番

大連市奥町
大連商品信託株式會社
電話八一三一番

大連市常盤橋中央ビルデイング
大連海上火災保險株式會社
電話五四一二番

大連市山縣通大倉ビルデイング内
株式會社 鴻業公司
電話 七三九五・七七四八番

御菓子司

花乃屋本店　大連市浪速町三丁目　電話四九五九・七二〇七番
花乃屋分舗　同 伊勢町一一〇　電話三四五七番
花乃屋支店　大連市山縣通一五二市場入口角　電話六六九八番

大連海運業聯合會々員名表

【昭和二年八月イロハ順】

山縣通二〇〇	日本郵船株式會社出張所	山口啓三
山縣通一二九	栃木商事株式會社出張所	足立善市
山縣通二二三	大阪商船株式會社支店	飯塚祇吉
山縣通一九九	大連汽船株式會社	塚本貞次郎
山縣通一八	高橋商會	高橋利吉
山縣通一四四	大連東和汽船株式會社	善甫亥三郎
紀伊町二二	合資會社辰馬商會	豊浦宗太郎
山縣通一五三	合資會社大三商會	三村元介
加賀町三〇	田中商事株式會社支店	松浦靜夫
山縣通一三〇	堤商店	堤昇
北大山通四	宇田商會	宇田精一
加賀町四	山下汽船株式會社支店	鵜木健造
濱町三	滿洲船渠株式會社	和田敬三
敷島町六	合資會社丸二商會	佐志雅雄
山縣通二二一	國際運輸株式會社	吉村英吉
山縣通八七	合資會社後藤商會	高濱直一
山縣通五三	帝國汽船株式會社出張所	田中次郎
山縣通二〇〇	阿波國共同汽船株式會社支店	天羽壽郎
須磨町六	澤山兄弟商會出張所	辻青水
山縣通一八二	三井物産株式會社船舶部	中澤尙次郎
山縣通一七七	合資會社宮崎商會	宮崎愿一
山縣通一九二	合資會社碕和商會	小寺武市

大連酒商組合(いろは順)

白鶴	發賣元	嘉納合名會社大連支店
澤龜	同	宅合名會社大連支店
白鹿	同	合名會社辰馬商會
大關	同	黑岩大連支店
滿洲鶴	同	滿洲清酒株式會社
忠勇	同	增屋
櫻正宗	同	扶桑號上中商店
白菊盛	同	合資會社肥塚大連支店
菊正宗	同	鐵谷商店
富士東洋一	同	株式會社柴谷洋行

大連錢鈔取引人五日會

和盛泰錢莊	大連市駿河町二	電五一八一番
永泰錢莊	大連市山縣通	電八七四五
和泰錢莊	大連市愛宕町三三	電四三七二
仁記錢莊	大連市監部通一二	電五一九一
泰信錢莊	大連市奥町一三	電五一五一
東華錢莊	大連市奥町七六	電六一二一
泰記錢莊	大連市奥町一八	電五一〇一
徳泰錢莊	大連市山縣通五	電六一六四
山田錢莊	大連市信濃町二八	電五一三五
山本錢莊	大連市山縣通六三	電五一四一
廣來錢莊	大連市監部通八八	電五一二一
純昌號錢莊	大連市山縣通一八	電六一九五
永順錢莊部	大連市大山通五八	電六五五二
義升福錢莊	大連市愛宕町二二	電六一五五
東裕錢莊	大連市山縣通一八	電五一五七

大連市浪速町三丁目
井上誠昌堂
電話七二六六・七九八八番

御料理
大連市外老虎灘番外四
嘯月園
電話六四七九番

金物機械船具
センターストーブ滿洲總代理店
カメリヤベルト代理店
久保洋行
大連市伊勢町　電話四三五三番

大連市西通り
月星合資會社
電話四五七二番

大連市磐城町
田中屋呉服店
電話四八五三番

大連市大山通一四
藤川篤助商店
電話四七三九番

大連市西公園町六五番地
大連質業株式會社
電話七〇七三番

水道、衛生、煖房、温水、設計、監督、工事請負並に建築材料販賣
大連市監部通二丁目百〇九番地
(高) 高石商會
電話三五〇二番

吉野町八五
おきな
電話八二四八番

和洋家具 世帯道具商
大連市浪速町一一〇番地
船塚商店
電話四三七九・七五四三番

米國チニイ會社 チニイ蓄音機 滿洲特約販賣
大連市伊勢町百〇六番地
田中蓄音機商店
電話七八四二番

御料理
大連市外老虎灘
千勝館
電話七〇四六番

御寫眞は浪速町の
光葉館で
電話五九八二番

クロネコ食堂
本店 岩代町 電話三二九八
支店 信濃町鳥芳跡

各種蒸汽鑵 放熱器 煖房 衛生 装置 設計工事請負 建築材料 一般薬品醫療理科機械 直輸入貿易商
合資會社
大連市監部通
島松商店
電話六一四一番

小間物 化粧品 半ゑり
浪速町の
夏川小間物店
電話五二二〇番

大連信濃町市場組合
電話四七六三番

大連市三業組合員表(イロハ順)

料理店の部

濱之家(監部通 電三六八六)　錦(浪速町 電四八三七)　布袋(信濃町 電八五〇九)　鳥彦(信濃町 電四四八三)　千草(美濃町 電七五〇四)　吉兼(信濃町 電四五〇七)　淡月(浪速町 電四六三六)　鶴家(春日町 電七二三九)　喜扇(磐城町 電七九二九)　湖月(美濃町 電八一七七)

天金(浪速町 電六一〇九)　澤之井(伊勢町 電五五〇四)　西園亭(中央公園 電五一二九)　吟松亭(浪速町 電五〇〇三)　菊水(愛宕町 電五〇六三)　新喜樂(美濃町 電五三四六)　扇芳亭(浪速町 電七〇八二)　千勝館(美濃町 電七〇四六)　君之家(美濃町 電六四〇七)

貸席の部

岩花初花こ千千扇か芳月蔦津蝶銀
ん代な之保
戸丸音菱ぼ歳本家め家家美々月
美濃町 電三四〇八　信濃町 電五二五四　美濃町 電四六七五　磐城町 電五四六二　美濃町 電五〇三三　浪速町 電四二五六　伊勢町 電四三六八　磐城町 電四二五一　磐城町 電四三一五　駿河町 電四二七九　伊勢町 電四三八七　美濃町 電五六二六　伊勢町 電五〇七三　浪速町 電七〇四九　美濃町 電六九三九

松江愛照喜美新新芝新新新新瓢壽
戸之奴登菊二小美
家廣家多里水葉田瓢松富濱禮
信濃町 電四六六九　磐城町 電四八五七　大山通 電四六六〇　美濃町 電四七五三　信濃町 電五二二八　信濃町 電七二一九　信濃町 電五八二〇　信濃町 電四九四一　信濃町 電三〇九一　磐城町 電五四〇一　美濃町 電三〇〇一　駿河町 電三二九〇　浪速町 電六四三九　浪速町 電四四二五　美濃町 電五〇三九

置屋の部

井石林常富小近吉淡玉高成八松藤琴
筒川盤川江田月之砂田千久坂村平
家席家席家席家席席家席家席席家席
信濃町 電四二〇三　信濃町 電八四八〇　信濃町 電四六六九　伊勢町 電七六一一　磐城町 電六七六〇　美濃町 電三六四二　美濃町 電七三〇二　磐城町 電七六一七　浪速町 電四六三六　信濃町 電五七七八　美濃町 電八一七七　美濃町　美濃町 電三六四四　信濃町 電八三五〇　美濃町 電三七八九　浪速町 電七六七九

哲之家(浪速町 電六四八二)　天狗席(信濃町 電八九〇九)　相生席(美濃町 電三八〇四)　笹邊席(岩代町 電七二四六)　北村席(美濃町 電八七五七)　北林席(信濃町 電八四九九)　清之家(大山通 電四八二九)　新京家(岩代町)　千成席(美濃町 電四二二一)　末廣席(美濃町 電四二〇五)　櫻川席(信濃町)　山口席(岩代町 電三五〇四)　北一席(信濃町)　鷹之家(美濃町 電八三九四)　紀の國家(大山通り 電八九五〇)　いわさき(信濃町 電七三〇二)

大連市三業組合事務所　電話四五〇六番
大連檢番　專用電話五一一六・七二六一・四七八三
大連女紅場　電話三六九三番

夕刊 滿洲日報 四月二十八日
發行所

パテーベビー 家庭敎育用としての活動寫眞機 桎村洋行

內相彈劾案は愈よ けふ午後四時半に上程
政府これに同意する旨を 民政黨に通告す

【東京至急報廿八日發電】政府は本日午後四時半內相彈劾案を衆議院に上程せしむることに同意の旨を民政黨に通告した

地方長官更迭の不公平攻擊
きのふに續いて質疑 貴族院の本會議

【東京廿八日發電】二十八日の貴族院は午前十時十五分諸般の報告あつて開議 日程第一、國務大臣の演說に關する件を上程

永田秀次郎君(無) 登壇、昔の地方長官は良く至公至平の態度を守り畏くも明治大帝は朕と偕に行く者は良二千石かとすら仰せられたとて今昔地方長官の比較論を述べ現內閣の地方長官更迭を攻擊し

一、政府は總選擧に先立ちなされた地方官更迭は公平なりと考へ得るや

一、地方官は與黨の要求のまゝに動きつゝあり、これは已むを得すと思ふか

と述べ、さらに怪文書問題に及び首相、內相をこき卸し

永田君 首相、內相は國務大臣たるに先立ち先づ立憲國民たらねばならぬ、これは國民の叫びである

永田君 時の內閣に依り敎はれた長官が一切を犧牲にし政府に盡し、しからざるは不安に驅られ事務に專念し得ないことになるのであつて延いて立憲政治上汚辱されるのであるとて時の政府の地方官としての體驗と怪文書事件とを引例して地方官と時の與黨關係とを痛擊し、さらに

永田君 現在の地方官は朝野兩黨から免職の際を浴びせられ、さながらサンドウイッチの様なものである

共產黨事件

は我神聖なる國體の變革を企てるものであるから嚴に取締るは勿論なるが、今回採つた當局の取締りは餘りに無理解過ぎ亂暴極まる壓倒政治を行つたものである、過般の舊勞農黨々首大山氏に對する東京驛頭の騷ぎの如き其の一例である(と縷々數千言を費し當局の取締りを非難し)內相の採れる共產思想撲滅方針の如き却つて巧妙な共產主義を發達せしむるものである、政府の所見如何と結び降壇

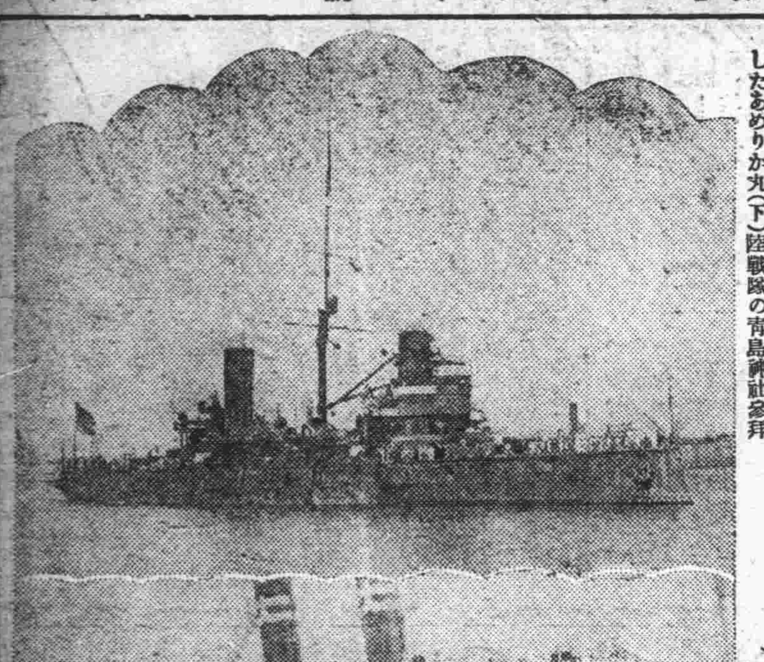
田中首相登壇 政府は共產主義撲滅につき種々研究しつゝあるところで單に彈壓をもつて足れりとせず緩嚴兩樣の取締を研究してゐる、地方官が時の政府と關係を結び公平な者は朝野兩黨の板挾みとなるが如きは遺憾である、この點は成るべく貴意に副ひ度い、怪文書事件は目下調査中である

と答へ

二荒芳德伯(研)登壇 昔の人の持つた尊王愛國の思想と今の若人の持つ尊王攘夷憂國の觀念はその間自ら相違あり、若人の心は微妙にして深刻である、從つて警察力を以て取締るは不可と思ふ、如何

鈴木內相登壇 御意見は贊成である、當局は徒らに警察力のみを以て壓迫するを欲せず、國民精神を作興した大和魂の發露を促し輕佻浮華に流れるがごとき外來思想侵入の餘地なからしめたい

と答へ二三問答し海軍豫算總會その他に大臣出席し得ざるを以て議長は午後一時再開する旨を宣し午前十一時四十七分休憩となる



◇青島より◇ (上)青島入港の帝國軍艦春日 (中)先頭部隊を搭載して入港したあめりか丸 (下)陸戰隊の青島神社參拜

處決案を提出し 不信任案に對抗
けふ、衆議院に

【東京廿八日發電】政府は二十八日の本會議に反對黨の決議案上程に對抗し無產黨二名の處決案を提出し不信任案上程を阻止する計畫である

治維法改正案內容

【東京二十八日發電】政府は二十七日衆議院に治安維持法中改正法律案を提出した、內容左の通り

治安維持法中左の通り改正す

第一條 國體を變革することを目的とする結社を組織したる者、又は結社の役員其他指導者たる任務を擔當したる者は死刑又は無期若しくは五年以上の懲役、若くは禁錮刑に處し、情を知つて結社に加入したる者、又は結社の目的遂行の爲になしたる者は二年以上の有期懲役または禁錮に處す

私有財產制度を否認することを目的として結社を組織したる者又は情を知りて結社に加入したる者若しくは結社の目的遂行のためにする行爲をなしたる者は十年以下の懲役又は禁錮に處す

前二項の未遂罪はこれを罰す

第二條中前條第一項を(前條第一項又は第二項)に改む

第三條及び第四條中第一條第一項を(第一條第一項又は第二項)に改む

第五條中第一條第一項及びを(第一條第一項第二項又は)に改む

田崎氏 革新黨脫黨

【東京二十八日發電】革新黨所屬代議士田崎信藏氏は內相彈劾案に贊成の署名を拒絕すると同時に二十七日革新黨へ脫黨屆を提出して無所屬に入つたが、今後は武藤實同會長との特殊關係から政友會と同一步調をとるものと觀らる尙無所屬の田淵豐吉氏は總括的不信任案には贊成するが、內相彈劾案には先づ提案者に質問して答辯を聞きたる上反對または棄權すると稱してゐる

愈よ決戰へ けふの衆議院
凄慘の氣橫溢

【東京廿八日發電】政界に橫溢する陰鬱なる氣壓はます〱擴大を來し電光石火頻りに黑雲の間より閃めき凄慘の氣人をうち野黨聯合ははやりにはやつて決議案を提げひた押に政府の牙城に迫らんとし政府また縱橫の奇策を弄して容易に敵を寄せつけず、敵味方相對峙する事既に三日、いよ〱今廿八日決戰に入るべく衆議院は午後一時二十分開議、元田議長は昨日に引續き高橋熊次郎君の議事進行に關する發言を許し高橋君なか〱と時間引きのばし的演說を始めた

營業收益稅で 民政黨が質問

【東京廿八日發電】政實政策協定に關して武藤實同會長の發表した處によれば、國稅としての營業收益稅を全廢した後において原則として現在の附加稅委讓は地方で課稅せぬことに

約束し

たとあるに對して三土藏相は二十七日の豫算總會においてこれを否定する意味の答辯をなして問題を起したが、武藤氏はその後大口大官に會見して政府の方針は協定當時と何等變ることなく、藏相の答辯は失言に過ぎない旨の言質を得たので、右の點に就き三土藏相から何等か釋明的聲明があるものとして樂觀してゐる、然るに三土藏相は政友會年來の主張に鑑みるもまた租稅體系並に國民負擔の均衡上から見るも、地租は

委讓し

て營業收益稅の方は廢止して仕舞ふことは不可能であるから原則上武藤氏の聲明を肯定する譯にはゆかないと云つてゐる、依つて民政黨は本日の豫算總會にてこの虛に乘して政府に質問攻めの策戰に出んと計畫し相當緊張してゐる

馮軍の暴擧と 我出兵の意義
X Y Z

山東における兵亂の狀況は最近孫傳芳及び張宗昌の北軍が泰安に敗れ、今は濟南にほど近き界首に辛うじて兵を纒めて居る前後の樣子から見て蔣介石及び馮玉祥の南軍は直に兵を進めるであらうし、北軍の濟南維持は疑問といふよりも決定的の敗退と見られて居る、されば敗兵が濟南其他の邦人居住地に流れ込んで如何なる變事が起るか分らない、しかし恰も廿六日未明には熊本師團の先發隊が着いた、更に數日前から北支那駐屯軍の三個中隊が天津から濟南に行つて居るから、邦人の生命財產保護の間には合つたやうである。

◇

わが出兵の事情については政府の聲明せる通り邦人の生命財產を保護するのほか、他意ないと勿論であるが、南北ともこれに對して抗議をして居り、また在住支那人は支那兵については深く恐れてゐる所で、自然日本の出兵により間接に保護せられる事となり、心中は喜んで居るが、彼等の常として口には反對を唱へてゐる

◇

支那兵の不秩序にして暴擧を敢てすること馬賊と異らない例は屢見る所で、南方に於ける南京事件はその最なるものである。北方では未だそれ丈けのものはないけれど對內的の悲慘事については、一層深酷なものがある、行軍の通過した跡は毛虫の大群の過ぎた畑の如く、土民の財產と婦女の貞操は亡びて居る、その久しき宿營の地となつた地方民に至つては蒙る慘、蓋し沙汰の限りである。

◇

訓練の行き屆いた兵とて市街戰といふ事になると、その居住民に流彈の中らぬ樣にすることは難しい比較的の事であるから、兵戰激しければそれ丈け慘禍は大きい、然るに支那兵は逃ぐるに當つては駄賃として金幣貴金屬を强要し、扨て城內に入つた方は權力としてまた之を要求する、尤もこれは秩序定まらざる一兩日間の事であるが、兎も角これによつて荒さるゝ事は事を見ざる人の想像に能はない所である。であるから支那人は「戰爭なるものは軍閥の權力爭ひに過ぎず、我等としては主權者は誰であらうが、落着いてくれさへすればいゝのだ」といつて居る、恐らく萬人の聲であらう。

◇

一體支那兵が掠奪暴行をこれほどまでにするのは要するに兵の素質の惡い事列國に見ざる所で、それはボーイ車夫も勤まらない浮浪の徒が收容されたものであるからである「あれも車夫が勤まらない樣になつたから丘八になつた」とは支那人のよくいふ所、丘八とは兵の字を切離して呼んだそしりの言葉である。その丘八はどの位の仕事になるかといふと一ケ月小洋八圓ぐらゐ、今の金に換算すると六圓五十錢ばかりである、しかも食料は自辨なのである、それも給料不渡二ケ月三ケ月は通例である。その金も連長が頭をはね營長、團長、師長は順々に入員を誤魔化すから實際兵力は半分も無かつたといふ事が殆ど通例である、其處に多くの無理があらうといふものである。

◇

最近馮玉祥軍は兗州におけるメソヂスト宣敎師が敎會堂に北軍の負傷兵を收容したといつてその二人を慘殺した、馮軍をもつていはしむれば北軍を助けたのであらうが、宣敎師は人間愛の見地から、傷兵を憐れんでこれを收容したものに相違ない、勿論南軍の兵にして傷けばそれをも收容したであらう事いふ迄もない。南軍はこの度兵を動かすについて外人の生命財產は絕對にこれを保證すると聲明したが旬日ならずして事は裏切られたわけである、わが山東出兵も杞人の憂からこれを爲したものでないといふ事が明かに證據立てられるわけである。

◇

馮軍は由來組織立つて居る事については支那軍隊中の模範と稱せられたもので、一昨年京津を退くに當つても秩序立つて居り別段住民に危害は與へなかつたくらゐである、その馮軍にして既にこの事あり、甚だもつて遺憾とせざるを得ない。最高幹部では外國と事を起さざる爲め居住外人の生命財產保證の聲明をなすこと當然であらうが、下級の兵に至つては何をするか分つたものでない。今馮軍の宣敎師慘殺の事あるを遺憾とすると共に、わが山東出兵が濟南禍前に到着せるを喜ぶものである。

第一線に乘出し 孫傳芳全軍を指揮
一隊は馮軍の背後襲擊
青島二十七日 武田特派員發電

二十七日午前中の濟南方面に於ける情報を綜合するに北軍は第一線を界首より萬德を經て馬山に至る間に第二線を中宮鎭より長淸の間に布置し、泰安未だ陷落せず孫傳芳は濟南に於ける軍事會議を了るや直に第一線に向ひ目下全軍を指揮しつゝあり、奉吉軍の援軍また德州方面より濟南に向け急行中である、一方京漢線にある褚の一隊が曹州北方より黃河を渡つて馮軍の背後を襲ふべしとの報傳へられて士氣頗る緊張せるものゝ如くである

萬德店に北軍の主力集中

【濟南二十七日發電】北軍はその主力を萬德店に集中し戰線を短縮し界首、肥城、平陰の全軍の立直しに努めてゐる、一方馮玉祥軍は黃河の線に沿ふて進擊中で一兩日中に北軍と一大會戰を惹起すべく豫想されてゐる

先づ德州攻擊 濟南は後廻し

【上海二十七日發電】我山東派遣軍は二十六日南北兩軍に對し兩軍の戰鬪が若山東鐵道沿線の日本居留民に危險を及ぼす場合は卽時武裝解除を行ふ旨聲明した、これがため南軍の濟南攻略に大障害を來し、南軍は濟南攻略を後廻しとし、德州に向つて進擊を始め山東軍の退路を絕つ計畫をなしてゐる、なほ泰安、肥城は北軍の手に保たれてゐる

南軍の一部は明水に近附く

【青島廿七日發電】萊蕪を攻略して博山に向つた南軍は途中進路を變へ昨夜膠濟鐵道沿線四十支里の南に出で一擧明水に向け追擊中である、また萊蕪一帶を根據とする猛惡なる土匪軍は普集の南五十支里の地點に現はれ膠濟鐵道沿線を脅かしつゝあり、北軍の一部隊は濟南より救援に向つた

天長の佳節に 民草の奉祝
各方面で祝賀の催し

二十九日諒闇明け第一回の天長節を迎ふるに際して七千萬國民は四海に普く聖德を稱へ、皇室の御繁榮と國威の隆盛を壽いで居る、大連市に於てもこの最も記念すべき佳節を奉祝して

遙かに

國民としての誠忠を捧げるため各方面で種々意義深い祝賀の催しを計畫して居る まづ大連市役所では午前十時から市會議場に於て天長節祝賀式を擧げ大連民政署では同十時より十一時まで天長節奉祝會を署內に催し一般の拜賀を受くる事となつた、さらに金刀比羅神社では午前九時から大連神社では同十時から何れも天長節祭を催して

聖壽

の悠久ならん事を御祈り申上げ又一般市民側としては午前十一時半から滿鐵社員倶樂部で盛大なる祝賀會を開催して記念すべき佳節を奉祝する筈である尙催し物としては午後七時半から大連市社會館講堂に於て天長節奉祝映畫大會を催す

露領事館を嚴戒
五月一日のメーデーに

大連駐在の勞農露國領事コルスネコフ氏は廿八日午前十一時關東廳に大場保安課長を訪問し野田通譯立會の下に長時間に亘り會談の後自動車で歸還した右は昨年のエロフイン事件以來怖へきつた同領事が來る五月一日のメーデーを控へて天津白系露人の發行する新聞紙の過激な記事大連白系露人のファシスト團組織の噂などに身の萬一を慮り保護方を願ひ出たものでこの結果所轄大連署より當日は同領事館に數名の警官を派し警戒をする模樣である

社員會の各部長
任命發表さる

滿鐵社員會ではこの度左の如く各部の部長を任命することゝなつた

庶務部々長 貴島克巳
組織部々長 中西敏憲
會計部々長 伊ケ崎卓三
調査部々長 二村光三
編輯部々長 佐藤貞次郎
共濟部々長 工藤雄助
事業部々長 松島鑑
宣傳部々長 加藤新吉
青年部々長 中島宗一
婦人部々長 五十嵐保司
相談部々長 平山敬三
運動部々長 岡部平太

●ホンコン丸無電● 晴天海上平穩一同元氣二十八日午前九時半七渡島通過二十九日午前九時埠頭外着豫定

人事

▲王克敏氏(元北京政府財政總長) 廿八日午前十一時出帆榊丸にて上海へ
▲列晦之氏(實業銀行員) 同上
▲萩原精一氏(三井物產上海支店石炭支部) 滿鐵炭坑視察中の所同船にて上海へ
▲小西知 氏(同) 同上
▲菊地泰氏(同) 同上
▲池田卓一氏(同) 同上
▲森永庫大氏(滿鐵販賣課上海出張員) 同上
▲關島繁氏(新任南京領事館付書記生) 同上
▲福田義之助氏(洋畫家) 本月末大連に於て畫會を開催すべく豫定中の處滿鐵よりの依賴を受け吉林、奉天、其他約二週間の豫定にて廿八日夜北行
▲北海道旭川鮮滿視察團一行廿五名 廿九日入港豫定の定期船香港丸にて來連、卅日旅順見學同夜九時大連驛發北行の筈

大觀小觀

◇出す筈の不信任案、やる筈の停會、けふも亦お預けか。
◇或ものは內相彈劾を忌避し、或ものは內閣彈劾に不贊成、何でも御座れは民政黨の事實と知れた。
◇仍て休日明けの議會には、辛くも不信任案阻止といふ落か。
◇青嵐居士の知事節に曰く――昔や二千石、今サンドイッチ。
◇山東の戰況も一服狀態。月給五六圓の丘八では戰さも休み〱となるらう。

天氣豫報 大連

二十八日 (晴) 西の風晴時々曇り

概況と豫想 高氣壓は日本海中部を中部とし七六四粍を示し低氣壓は奉天西方を東北東に進行中で示度は七五二粍を示しその他長江中流、洞庭湖、小笠原島附近及びオホーツク海沖繩島等に散在して居る、天氣は長春及び北朝鮮は雨を催して居るがその他は概ね良晴、大陸低氣壓の東進に伴ひ蒙古方面には高氣壓襲頭の模樣あれば天氣は漸次恢復の見込みである(大連觀測所發表)

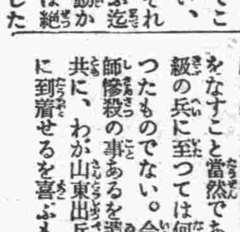
日出四時五八分 日沒六時四四分
滿潮前六時十分 後六時四〇分
干潮前零時零分 後零時零分

社告

明二十九日は天長節につき恒例により同日の夕刊及び三十日朝刊を休刊します

科學畫報 五月特輯號の盛觀
面目一新・內容充實
最新知識の源泉、現代常識の最高資料

◎世界七不思議の一たる ピサの斜塔は遂に倒壞か



年々少しづゝ傾斜の度を增しつゝあるピザの斜塔は、近く倒壞の運命を免かれない事が發見されたので鐵血宰相ムッソリーニは如何なる費用をも惜まず全力を擧げて伊太利が持つ最高の技術を以て其倒壞を防がんとしてゐる。現代の科學は果して之に抗する事が出來るか。詳細本號

◎地球の目方を測る法 六〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇噸といふ六の下に〇が二十一もつゞく地球の目方を計る興味ある話詳細

◎新星を取卷く星雲 天文學上の謎として最も興味ある新星の周圍に現はれる星雲に對する最新研究の興味ある解說、筆者は天文台の神田技師

◎三百萬年前の怪獸 三百万年前の亞細亞大陸に拔扈した無角犀で、鼻梁から尾までの長さ二十四呎、体重數噸を算する怪異なもの詳細は本號

◎音響で海の深を測る新發明 綱を下して測る從來の方法と異り、航海中でも測量出來るので潜行艇機雷ケーブルの沈下等海底作業への一大革命

◎死の高度記錄 現代科學の許す最大限度の準備の下に氣球により上昇遂に四萬五千呎の高度記錄を作り、其犧牲となつた大冒險記錄!!

◎强力なる新放射線 宇宙線の新發見 銀河の遠方から來る六千万ヴオルトの電壓に相當する波長を有する穿透力の强い新放射線方に驚異すべき一大發見

實用記事
◇簡易で誰にも出來る 寫眞乾板素人製法 如何な素人にも容易に出來る乾板の素人製作法之により乾板製造の原理を會得し得るのみでなくコロイド化學の實演ともなる。 理學士 漆原義之
◇食用鳩の飼ひ方……古川龍城
◇小型變壓器の作方……山北藤一郎

特別講座 地形學概論 辻村太郎
地形學に對する我國最大の權威者たる筆者が、地形學概論、記述平易で豐富なる寫眞と共に地形の種類と其變化を說く處何人も一讀無限の興味を覺えしむる刻下の好讀物

興味津々たる九大讀物
紫外線の話 山田幸五郎
鑛石の年齡 柴田雄次
植物の感覺 岡 現次郎
セラピスの石柱 早坂一郎
發聲映畫の知識 歸山敎正
サラセン建築の美 吉田 貢
長壽者の地方的分布 橋 覺勝
川獺を用ゆる漁 岸田久吉
死刑と拷問 尾佐竹猛

右は科學畫報五月號內容の一部分のみ。其他世界最新の興味ある珍奇無類の畫報を初め、興味ある重要記事山の如く滿載!!

定價八十錢 送料四錢 ◆東京市神田區錦町一ノ一九 科學畫報社 振替東京二三九九六

對支協議會で 商議の大童

提出議案を愼重に考究 ——萬全を期す

大連商工會議所では來る五月十六日から三日間東京に於いて開催さるる支那問題協議會には佐藤會頭篠崎書記長兩氏出席する事に決定し目下大連としての提案を作成中であるが尚萬全を期する爲め近く各部會部長及特別常議員を加へた委員會を開き考究する筈であると

滿洲管内 簡易保險 本年上半期狀況

本年上半期中における滿洲內簡易保險の申込受理件數は、終身二百八十六件、養老三百二十件、合計六百六件、此の保險金九萬九千七百四十八圓餘であるが之れを三月末に於ける各局契約現在數に加ふるときは終身四萬五十三件、養老七萬一千二百五十五件、合計十一萬一千三百件、此の保險金額二千九十萬二千三百八十圓餘に達し、人口千人に對する普及率は五百七十件の多數に上り、內地の百七十二件に比較し約三倍の好成績を擧げてゐると

奉票引返し

【奉天】津浦線方面における奉軍の戰況不利のため一時慘落の氣配にあつた奉天票は山東軍の濟南支持の確實說に一擧二百元方引返し廿七日は二千九百八十元に寄つき二千九百十元の高値を唱へ二千九百二十元に引け五百四十三萬圓の出來高があつた猶現物は二千八百三十元見當である

戰局の如何によつて 奉票は動搖せん

取引市場の影響は甚大で 對策の考究が必要

山東問題について北軍の形勢不利を傳へられ張作霖氏の運命によつて直接奉天票に動搖を與へつゝあり

哈爾賓大洋も亦官憲の相場維持策も効果なく七十元臺割れと暴落してゐる有樣であるが、奉票の前途と滿洲財界の影響について某金融業者は語る

奉票は定期で三千元臺に暴落してゐるが戰況北軍に尚不利を傳へられるに於ては前途は依然悲觀されるものと思はれる、殊に濟南が陷落すれば奉票は更に慘落するであらう、しかし特產界として出廻りも最盛期を經過した今日左程打擊はなからう、一方輸入品市場としても奉票に向つて取引されてゐる處は少く北滿が主に需要地となつてゐるので大した影響はあるまい、而し乍ら

沿線取引所 の奉票建取引の如きは奉票の前途如何によつては甚だしく動搖する事となり今から其の對策を講じて置く必要がありはしないか

安東取引所 粟上場の難問題

格付等級も決定した

【安東】二十五日の粟上場問題に關する協議會は格付決定が根本問題であるだけ消費地側と產地側および賣買者の間に長時間に亘り審議を進められた上場粟の呼値は百斤として等級は一等、二等、三等に分ち特等を除く各等に對しては青印 赤印——一等品青印 赤印 二等品青印 赤印の二種に取扱ひ全部で七種類の格付をなすことに決定した、而して右の七種に對しては同格品一等を以て標準相場となし格上品はそれより相場を上げ格下品は以下各等に對して値下をされるものであるが上場の取引單位は一車建(約五萬斤)にして取引手數料並に仲買店の口錢は近々決定さるゝ筈であるこれで最も難問題視された格付の等級も決定したので近く檢査場を開設し營業開始の準備を進むることになつたが取引開始は五月中旬頃であらう

格付等級(百斤)

格上品	特等	十錢格上
同格品	一等青	標準
格下品	一等赤	十錢格下
同	二等青	二十錢同
同	二等赤	三十錢同
同	三〃青	五十錢同
同	三等赤	七十錢同

工業用水道 料金の低減要望

大連會議所の答申決議

大連商工會議所では既報の通り廿七日開催の役員會において大連航路問題及び大連民政署よりの諮問たる工業用水道料金低減方に關する答申書を作成したが工業用水道料金低減に關する答申書は左の如くである

拜啓四月十四日附を以て御諮問相成候水道料金の低減を要する工業種別左記の通りに有之候條此段答申候也

一、工業種別

鐵工業、染色紡織業、化學工業、油房業、窯業、製材業、飲食物製造業、製粉業、精米業、釀造業、特別工業(電氣、瓦斯、製鐵)

尚右の中左記の作業及原料に屬する水は工業用水として取扱はれたし

原動力用、汽罐用、水槽用、冷却用、洗滌漂白用、加水加濕用、水壓檢查用、原料用

河豆出廻の季節に入る 品質は良好

【哈爾賓】河豆はやうやく出廻り初めたが品質は一般に良好であると、二十二日八區埠頭着の分約二千車に達しいよいよ河豆シーズンに入らんとしつゝある

來月滿洲各地で 大阪商品の見本展示會

大阪滿鮮貿易商同業組合に於ては今回大阪府、大阪市、滿鐵會社等の後援で專ら輸入組合と連絡提携の希望にて、左記個所で商品見本展示會を開催すると

▲安東五月十二日▲奉天自十三日至十七日▲撫順十七日▲長春自十八日至廿三日▲吉林二十二日▲哈爾賓廿一日廿二日▲遼陽二十四日▲營口廿五日▲旅順廿六日▲大連自廿七日至廿九日

爲替政策の變更で 爲替前途樂觀し

日本銀行筋は買進む

【上海廿八日發電】政府の爲替政策變更に對し日本銀行筋は日米爲替の前途を樂觀し依然安値は買進んでゐる、圓爲替は三井、三菱等七十四弗八分の七見當を買ひ、正金、大通等は磅七片八分の五から十六分の十一見當を三十萬賈つた昨二十七日賣進みし米國銀行も安値にて買戻した、目先は圓爲替七十四兩丁度以下はデマンド相當あるべしと豫想されてゐる

北滿當業者 歐洲視察 東支の對歐活躍

【哈爾賓】東鐵管理局長エムシヤーノフ商業部次長ラゴージン、ダリバンク支配人ボリスキンの諸氏並に支那側商務總會、油房業、特產商の巨頭連二十二名は二十九日當地發獨逸、英國、伊太利、[illegible]、佛蘭西の諸國に赴き商工界を主として視察する筈であるが、一行の經費は一切東鐵が負擔しその上幾多の便宜を與へると云ふ、東鐵は近く獨逸、英國に商業部出張所を設けこの機關を利用させて積極的に北滿特產の直接取引を奬勵し、一つは商業部機關の活用に依つて自己の利殖を增進し、一つは近來不振狀態を持續してゐる北滿特產界の振興を圖る意嚮であるが、日本特產業者にとつては益々その地

外國巨商筋

[illegible]鯡粕に侵食される處がある、豆粕の日本內地輸出が近來需要薄の爲漸次不振に傾き大豆取引は官商筋ゝに漸次獨占されんとする折柄、これ等支那側巨商連の歐洲視察に依つて歐洲との直接取引が開始された曉には邦人特產界は愈活路を絶たれ窮況に陷るものと觀られる

營業稅輕減 所長に盡力依賴

大連錢鈔取引人組合に於ては廿七日午後三時より評議員會を開き一名の取引人新規出願の件を承認すると共に營業稅輕減運動の經過報告をなしたが營業稅問題につき正副組合長並に千田次郎の四氏は廿八日山崎取引所長に實情を述べ助力を懇請するところがあつた

取引所臨時休會

大連組合銀行は來月一日の招魂祭當日休業することに決定したので各取引所にても當日は臨時休會する筈である

和算洋算

大連臺灣の直通航路は大阪商船の受命航路で大正十五年の四月に開航したのであるから恰度滿二年目だ▲當初の期待は隨分大きかつたものであつた丈けにその期待も一場の夢と化し去つて見ればその失望落膽も大きいわけである▲しかし同航路によつて商船は約五十萬圓の缺損を招いてゐる▲營利會社の商船としては事茲に至つた以上如何とも致し方ないからうし隨つて廢航の已むなきに至つたものと想はれる▲折角開始した航路を廢止することは殘念でならぬが今日となつて已むを得ない▲重要物產組合は同航路の廢止は荷主の苦痛大なりとしてその存置方を要望してゐる▲まことに御尤も千萬だが恐らくは頽瀾を既倒に挽すべきよすがもなからう、斯うした當業者の希望も石鹼玉の泡と消え果てるのではあるまいか▲日比谷座の形勢は停會か、解散か混沌たるもので古い文句だが、山雨將に臻らんとして風樓に滿つるの概がある▲クロスゲームもいゝが野球などゝは違つて審判者たる國民もコールドゲームの宣告を下す譯にゆかない▲政界の安定は何時のことやら心細い限りじや▲政界の異行しかり、政界が安定しない以上財界の安定などは思ひも寄らぬ▲惱ましい政界であり、鬱陶しい財界でもある。

海外經濟事情

「月賦の販賣」 生產者側の利益

セリグマン教授解說 【下】

月賦と國民の貯蓄

今一つの問題は月賦と貯蓄の關係である、これは頗る大切な點で、世の節約論者は月賦販賣は國民の貯蓄心を磨滅する砥石であると攻擊して居るが、アメリカでは月賦が盛になつても貯蓄は

◇—信託の預金 はドンドン增加し、生命保險も殖え、證券投資も民衆化して來て居る、然しセリグマン教授は月賦と貯蓄との關係を微妙な心理的問題として取扱つてゐる、貯蓄に依つて未來に期待する滿足と月賦に依つて現在に享樂する滿足とをバランスして何れを取り、何れを捨てるか、又貯蓄と月賦との割合を如何に振り分けるか、其の邊の所は人と物と時と

◇—場合に依つて 判斷が違ふから、實際どんな關係になつて居るか解りもせず、又それを如何にせよといふ事も出來ない、

生產者の利益

然しセリグマン教授は消費者に滿足を與へる事は彼の勞働精神並に勞働能力を增進し延いて彼の所得を多からしめ、其の結果として貯蓄も增加すると述べてゐる、要するに消費者としての利益は欲しいものが樂に買へ、其れを使用しつゝ徐々に支拂をして行く點にあつて、客觀的に計畫し得る金錢的の利益ではなく、主觀的な內容を持つた慾望の滿足に在ると云つてよからう。

次に生產者側から見た研究であるが、月賦は購買時期を早めるだけで購買品の增加にはならないといふ議論がある。つまり

◇—月賦のため に本月の販賣高が增加してもそれは先へ行つて必ずそれだけ販賣高が減るから結局何にもならぬといふ非難である。それ所ではない、月賦と云ふ興奮劑で無理に購買を促進すれば結局國民所得の消耗となり購買力の衰退を來すといふのであるが、我々も實はそんな風に考へてゐたのであるが、アメリカの實際はそんな結果になつてゐないやうである。寧ろ大體次の如き事實を示してゐる。

月賦なら買ひよいから高級品も民衆化されて大に消費が促進される例へば一千五百ドルの自動車を買ふとする、それだけの金はないし又あつても一度にそんな多額な金を出すのは困ると云ふやうな立場の人は普通なら自動車を買ふと云ふ慾望を起さない。然しそれが月賦で買へるとなれば

◇—一つ奮發し ようと云ふ氣にもなる。それ故に一千臺しか賣れぬものが月賦なら二千臺も賣れる、從つて自動車製造會社は材料も職工も餘計に使ふ。そこで事業が榮え、新しい購買力が生れる。こゝが大切なポイントで、此の新しい購買が又生產の發展を促し益々大量生產を盛にし、それに連れて生產費を安くする。

所で茲にサチユレーション、ポイントと云ふ問題が起る。飽和點に達したら行詰りはせぬかといふ疑問である。然しセリグマン教授は新陳代謝が行はれ、且つ新購買力が生れるから容易に飽和點に達しないと云つてゐる

市場電報

銀塊及爲替

倫敦銀塊	二六片十六分十一
同先物	二六片八分五
紐育銀塊	五八仙〇分〇
孟買銀塊	六〇留比八分五
英米爲替	四弗八八仙卅二分三
米日爲替	四七弗十六分七
米支爲替	六四弗八分一

倫敦爲替相場

伯林	廿金馬克四〇八分一
巴里	一二四法〇二
ブラツセル	三四ベルガス九三
ミラン	九二リラ六〇

棉花

○米棉(換算七十錢高)

現物	二一仙八五
五月	二一仙三〇
七月	二一仙〇二
十月	二〇仙八〇
十二月	二〇仙七五
二月	二〇仙七四

○印棉

ベンゴール	三一〇留比
ブローチ	三八三留比
オムラ	三四九留比

上海爲替及標金

	前日後場	本日前場
日本向 賣	七三兩八分	[illegible]
日本向 買	七三兩四分	[illegible]
倫敦向 賣	二志七片二十六分	[illegible]
倫敦向 買	二志七片二十六分	[illegible]
紐育向 賣	六三弗	[illegible]
紐育向 買	六四弗	[illegible]
寄付	三六三兩五	三六一兩二
高値	三六三兩六	三六〇兩五
安値	三六二兩四	三六一兩六
大引	三六二兩六	三六一兩一

紐育株式

スチール株	一四六弗〇分〇
アナゴンダ株	七一弗四分一
出來高	三〇〇萬株
コール	五步〇分〇

大阪株式

銘柄	前場寄	前場引
大株新	一〇三三〇	一〇三九〇
大紡新	九三三〇	九三一〇
鐘紡新	二六二三〇	二六三〇〇
日糖新	一四一八〇	一四二二〇
郵船	—	八二八〇
東新	六九三〇 / 一七九二〇	一七九五〇

東京株式

銘柄	前場寄	前場引
東株新	一九〇〇〇	一九〇一〇
東新	一七九二〇	一七九二〇
五品 當	二九五〇	二九四〇
五品 中	二九八〇	二九七〇
五品 先	二九七〇	二九七〇
同(短期)	二九六〇	二九四〇
豆新	—	二四〇〇

大阪期米

	前場寄	前場引
當限	三〇一〇	三〇二〇
中限	三〇二〇	三〇二〇
先限	三〇六一	三〇七〇

東京期米

	前場寄	前場引
當限	三〇五八	三〇六六
中限	三〇八〇	三〇八〇
先限	[illegible]	[illegible]

大阪綿糸

	前場寄	前場引
四月限	二三二〇	二三三〇
五月限	二三八〇	二三五〇
六月限	二三五〇	二三五〇
七月限	二三三〇	二三七〇

市況

大連特產市場

定期前場

▲大豆(强調)(銀建)

限月	寄付	高値	安値	大引
四月末	六二〇	六二七	六二五	六二七
五月末	—	—	—	—
六月末	六三〇	六三六	六三〇	六三六
七月末	六三〇	六三七	六三〇	六三六
出來高	三十四車			

▲豆粕(奔騰)

限月	寄付	高値	安値	大引
五月限	二〇九五	二一三〇	二〇九五	二一三〇
五月末	二一一〇	二一一〇	二一一〇	二一一〇
六月限	二〇八一	二〇九五	二〇八一	二〇九五
七月限	二〇九五	二〇九〇	二〇九五	二〇九〇
八月限	二〇八五	二一八五	二〇八五	二一〇五
出來高	十二萬七千枚			

▲豆油(堅り)

限月	寄付	高値	安値	大引
五月限	一七三〇	一七五〇	一七三〇	一七五〇
六月限	一七三〇	一七三〇	一七三〇	一七三〇
出來高	一千五百箱			

▲高粱(反撥)

限月	寄付	高値	安値	大引
四月末	三一〇〇	三一五〇	三一〇〇	三一五〇
五月末	三二四〇	三二七〇	三二四〇	三二七〇
六月末	三三五〇	三三九〇	三三五〇	三三八〇
七月末	三四三〇	三四七〇	三四三〇	三四六〇
出來高	百二十八車			

現物前場(銀建)

	寄付	大引
混保(袋込)	六二〇〇	六二二〇
大豆(裸物)	五七〇〇	五九七〇
別格(袋込)	五九九〇	—
大豆(裸物)	六〇〇〇	六〇〇〇
豆粕出來高	百四十車	
豆粕	二一二〇	二一三〇
出來高	七萬枚	
豆油	一七三〇	一七三〇
出來高	七千箱	
高粱	三〇二〇	三〇五〇
出來高	二十五車	

一齊に上跳 商內は依然閑散

場面は例によつて閑散ではあるがしかし相場としては銀價の騰貴を全く他所に一齊高を示してゐる即ち大豆は三四錢方上跳ね豆粕も伴はれて引締り久しぶりにて保合上放れを演じ豆油もしつかり高粱は現物高を移し特に連日の低落揚句とて此邊反動的に買物も現はれ見事な反撥を示すなど幾分景氣づいて來たかの感がある

雜穀出來値

包米	藍平物	四六五〇
	千山物	四六〇〇
	鐵嶺物	四五二〇
	虎石臺物	四四〇〇
吉豆	扶餘物	七〇〇〇
	通遼物	六六五〇
白眉豆	深井子物	六〇五〇
小黑豆	千山物	五〇五〇
靑大豆	海城物	五八五〇

大連錢鈔市場

定期前場

限月	寄付	高値	安値	大引
遠期	九六〇	九六五	九六〇	九六五
出來高	遠期 一百二十五萬圓			

現物前場

	銀對金	銀對洋	金對洋
九時	九六〇	一三四二	一三六五
十時	九六五	一三四〇	一三六〇
十一時	—	—	—
十二時	九六五	一三四五	一三六四

銀價は昂騰

出來高(銀對金 二十九萬圓)(銀對洋 一萬七千圓)

今朝の海外材料としては倫敦銀塊は二十六片十六分の十一と二十六分の三高)先物二十六片八分の五と(四分の一高)紐育は五十八仙丁度と(八分の三高)滙申は七十二兩六七五大洋は百圓五十錢日米は四十七弗十六分の七と(八分の一安)米支は六十四弗八分の一と(四分の一高)英米クロスは八十八仙三十二分の三と(三十二分の三高)上海標金は三百六十一兩三と示して當市の銀價は五六十錢方昂騰した

鈔票期近受渡 前回より激減

今期四月廿八日限鈔票期近の受渡は受渡高八十七萬圓此代金八十四萬八千五百十一圓であつて前回に比較すると受渡高百四十六萬圓代金百三十九萬二千九百四十九圓の何れも激減を呈してゐる只だ標準値段は九十七圓五十三錢と一圓三十三錢方の上鞘を呈してゐる

上海の情報

【上海廿八日發電中日】惡材料揃ひに支那人引續き賣り人氣寄梟正金側少し賣り裕豐氷物品市場にて標金賣りに突込み、あと更に滙豐銀行建値銀强に變更されたるも爲替安値には値頃待ちの輸入デマンド有り日本側銀行好く買ひ、支那銀行邪を買ひ一部投機筋の標金利喰ひ買ひあり標金下げ澁る本日支那人の闇賣越約二百萬圓

大連株式市場

前場(堅り)

銘柄	當限	中限	先限
五品 寄	三〇〇〇	三〇三〇	三〇四〇
商信 寄	二五九〇	二六一〇	二六二〇
新豆 寄	二六五〇	二六七〇	二六九〇
錢鈔 寄	二六五〇	二七〇〇	二七二〇
新製氷 寄	二四九〇	二六〇〇	二五〇〇
五品 中	三〇〇〇 / 三〇一〇	三一〇〇	三〇三〇

延べ(出來不申)

直キ出來値(甲部)

銘柄	寄付	高値	安値	大引
五品	二九七〇	二九八〇	二九七〇	二九八〇
商信	二五八〇	二五八〇	二五八〇	二五八〇
新豆	二三七〇	二三七〇	二三七〇	二三七〇
錢鈔	二三五〇	二三五〇	二三五〇	二三五〇
新製氷	二四九〇	二四九〇	二四九〇	二四九〇

直キ出來値(乙部)

銘柄	寄	引
正隆	六〇〇	六〇〇
新周水	二七〇	一〇〇
日糖	一四〇	—
新滿銀	—	—
新水產	—	—

後場(保合)

爲替及受渡日步

銘柄	爲替	受渡	代渡	代引
五品	三〇〇〇	七〇	三一四〇	三二〇
商信	二五五〇	—	七五〇	—
新豆	二四〇〇	三六〇	一四〇	一四〇
錢鈔	二六〇〇	二二〇	一九〇	一九〇
新製氷	二五〇〇	—	二二〇	二二〇

日步 六四五五四

定期出來值

銘柄	寄	引
正隆	六三〇	一三〇
郊外	二一〇	—
日特	一三〇	—
周水	二三〇	一一〇
新水產	一八〇	—

出來高(廿八日)

定期	一、一八〇枚
延べ	不申
直キ	四七〇枚
合計	一、六五〇枚

市場片々錄

◇商內はモウ一息不振で何んとなく物たらなかつたけれども、一寸相場らしい相場を示した。

◇けれども時節柄であり、且つ環境の凡調で何等市況を轉換せしむべき筋も認められないから此際大相場は望まれないやうである。

◇商內の不振が祟つて豆信の手數料收入は勿論良成績でないが、それでも今期に入り今日すでに銀で約十三萬餘圓の收入を示し今のところ前期に比べて左した遜色がないらしい。

◇日本の政局案じと銀塊高で銀相場は强調である、銀塊高については支那筋の買物がある爲らしい。

◇支那の銀塊買は蒋の資金手當もあらうが支那は引續く動亂によつて最近各省紙幣の信用が失墜して銀塊の輸入が多額に上つてゐる。

◇錢鈔の取引人にして不況の結果廢業希望者があるが思へば昨日の評議員會で利通錢莊といふ支那人の新規出願もある。

◇株の方も山本錢莊の如き有力なる店が出願するし食物組合は今度桂小六氏が加入する事となり是等は市場の繁榮上結構である

大連商品市場

前場 麻袋安

銘柄	受渡日	値段	枚數
鐵筋	延四月末	四〇四	一〇
出來高	一萬枚		

麻袋は續落

當市は受渡を控へて買氣全く華々側の期近投物ありて各限一厘乃至三厘方の低落を示し實際の氣配は現物四十錢八厘四十錢五厘五月四十一錢四厘八月四十一錢九厘の唱へと示してゐた

奧地市況(廿八日前場)

特產

		寄付	大引
大豆 開原	五月限	[illegible]	[illegible]
大豆 長春	五月限	[illegible]	[illegible]
大豆 哈爾賓	五月限	[illegible]	[illegible]
大豆 公主嶺	五月限	[illegible]	[illegible]
高粱 開原	五月限	[illegible]	[illegible]
高粱 長春	五月限	[illegible]	[illegible]
高粱 公主嶺	五月限	[illegible]	[illegible]
小麥 哈爾賓	七月限	—	—

錢鈔

奉天(奉票)	現物 定期	[illegible]
開原(奉票)	現物 定期	[illegible]
同(鈔票)	現物 定期	[illegible]
安東 鎭平銀	遠期 近	[illegible]
哈爾賓(大洋)	現物	[illegible]
營口 過爐銀	現物	[illegible]

株式

安取	當限 先限	[illegible]
滿取	當限 中限 先限	[illegible]

手形交換(廿八日)

	枚數	金額
金	[illegible]	[illegible]
銀	[illegible]	[illegible]

相場は軟り

議會は依然として混沌たる有樣であるが大體に於て難界は通過を越されてゐる有樣である旁々銀界は日銀の特別融通資金も多額に達し五月に這入つては益々緩漫態を呈するものではあるまいかと見られてゐるので相場は思ひ切つて下げず寧ろ今朝の如き東京の品株は長短期共に四五十錢方強を報じてゐるので當市も又五品を初めとして却つて軟りの商狀を呈するに至つてゐる

神戸豆粕

	前場一節	四/ 前場
八月限	二四〇〇	[illegible]
九月限	二四二〇	[illegible]
十月限	二三六〇	[illegible]

大阪棉花

月	當限	先限
四月	六六三〇	[illegible]
五月	六六三五	[illegible]
六月	[illegible]	[illegible]

橫濱生糸

	前場一節	前場二節
四月	一三三七〇	[illegible]
五月	一三三一〇	[illegible]
六月	一三五七〇	[illegible]
七月	一三五九〇	[illegible]
八月	一三九〇〇	[illegible]

印度麻袋

鐵筋直積	四六留比四分
靑筋直積	五一留比四分
爲替相場	一三〇留比二分

公設市場物價表(廿八日)

品名	單位	價
[illegible]	[illegible]	[illegible]

第十七回決算公告 ... 小鳥 ... 河野商店

新荷 右陳列即賣開始 大連商品陳列館

男女外務員招聘 横濱生命保險株式會社 大連支店

漢學講義録 第卅三回新學期開講 帝國漢學普及會

農林省御選定品 ウキッテ 石油發動機 見られよ世界に誇るウキッテの勇姿を 日本內地農家の動力機として最古の歷史ある先驅機 WITTE ENGINE WORKS KANSAS CITY, MO., U.S.A. 內地使用二萬數千臺 本機に依り石油發動機選擇難を解決せられよ 代理店募集 進呈型録 東洋總代理店 和田商店機械部

折詰 會席 御料理 出前は急速に御届け致します トキワ橋 中央ビル 中央食堂 電話八四七三番

新聞の御配達申込みは電話三六九五番へ 不着其他の故障は四七六七番へ

關東州野球大會優勝戰は明日

午後二時より滿鐵球場にて 電氣、消費の爭覇戰

參加十二チーム、連日火の出るやうな激戰を演じて連戰連勝の譽ある二チーム南滿電氣軍と滿鐵消費組合軍が最後の雌雄を決すべき關東州野球大會優勝戰は、いよ〳〵明二十九日天長の佳節正午後二時より滿鐵球場において擧行される、新進の電氣軍よく消費軍の堅陣を破るや、消費軍三度本大會に覇を稱ふるや、滿都の野球ファンの興味は明日の一戰に集中されてゐる

開戰前に君ケ代合唱

本社はこの意義ある大會の主催者として其優勝戰を天長の佳節に開催するの光榮に感激し、午後二時開戰前滿場の觀衆の脫帽總起立を乞ひヤマトホテル管絃樂團の奏樂裡に君ケ代を合唱し以て在滿同胞の赤誠を披瀝したい、仍て選手諸君並に來會者各位に對し御諒承願つて置く

支那留學生退校處分にさる

南方派の二十五名が山東派兵に反對して

【東京二十八日發電】帝國陸軍は日支親善のため民國政府または有力者推薦の留學生を陸軍士官學校に就學させて居り、士官學校當局はその身分と教育上の見地により努めて

政治的論議を避け學業に專念せしむる方針を採つてゐたが、我第二次山東派兵に當り、去る二十二日その一部は駐日陸軍士官學校國民黨學生の名をもつて山東出兵に反對し、田中首相並に日本國民に警告する意味の投書をなし、更に國民黨に屬するもの一部二十五名は二十四日山東派兵に反對の理由をもつて連袂退學を願出たので、當局はその

不心得を諭せるもこれに從はず却て反抗的氣勢を示したので、他の良好なる分子に惡影響を及ぼす恐れあるため右二十五名は軍規並に校規に照し二十七日退學處分に附した、右二十五名は蔣介石、馮玉祥氏その他の推薦者である。

世界への躍進に豫想される接戰

あす陸上競技豫選會 呼び物の種目と花形

萬國オリンピツク大會及び全日本陸上競技選手權滿洲豫選會はいよ〳〵明二十九日午前九時半から譚家屯大連運動場に於て催されることゝなつた、この競技は一つには萬國オリンピツクを前にし一つには日佛對抗競技大會を控へてゐる際とて全力を盡しての競技會として大きな期待をもつて見られてゐる

尚ほ競技のうち四百米決勝は岡松重(兄)浦野、濱田等の力戰が見もの、一萬米は日本のレコードホルダー永谷と本社主催のマラソン第一着の渡邊が走るのでタイムレースとしての興味をもつてゐる百米決勝には小須賀、仲田の力戰が面白からうと就中二百米決勝では仲田、小須賀、松重(兄)浦野、岡等の力走こそ第一の呼びものであらう、その他フイルドでは是名等の活躍等も目覺ましいことであらう

熱狂する競馬フアン＝春期競馬第一日

ヴアイオリンの巨匠 テイボウ氏來演

五月十日協和會館で演奏

巴里のオペラ座でテイボウ等の三重奏(セロのキヤザルスとピアノのコルトとヴアイオリンのテイボウの顏合せ)と云へば世界一として萬都の音樂フアンを熱狂させるものだ、そのテイボウ氏がいよ〳〵滿鐵音樂會の招聘で內地を出しぬいて五月十日夜滿鐵協和會館でジヤン、パウロ氏の伴奏で催されることゝなつた、テイボウはハイヘツツやエルマンさてはクライスラーやキニベリツクとは又別個な持味をもつ世界有數の提琴家で佛蘭西ではジヨン、ドンヌールの勳章さへもつてゐる、その微妙にして淸高なる完成された音樂はアメリカを征服したとさへ云はれてゐる、尚氏の大連に於ける曲目は左の如きものである(寫眞はテイボウ氏)

一、(イ)ラ、フオリヤ(コレリイ作)(ロ)ロンド(モツアルト作)二、シムフオニー(エスパギヨル作)三、(イ)イントラダ(デスプラン作)(ロ)圓舞曲(ブラームス作)(ハ)タンボリン(リクレエーカ作)(ニ)前奏曲急速調(パクナニイー作)

旅順上空に爆音轟く

市民を喜ばす空地演習

廿八日の空地聯合演習は午前九時より旅順舊市街上空飛場の飛行機と步兵第十五聯隊及重砲兵大隊要塞司令部聯合の下に行はれた、午前十時半藤田聯隊長は自ら二年兵を編成した步兵第一大隊(二個中隊缺)及機關銃隊を引率臘廠より老虎山附近に亘り飛行機と地上部隊との連絡通信煙火信號に對する地上部隊との連絡通信筒投下により連絡飛行其の他を行ひ正午一先づ休憩、將校一同は憲兵分隊に於て晝食をとり午後一時半より更に地上對大空の監視哨の配備飛行機の警報連絡等其の他六項目に亘る實習を行ひ旅順上空を時ならぬ爆音を轟かし高度は約一千米突より八百米突の低空飛行を行ひ旅順市民を喜ばせた

南方の策士が何事か畫策

ヤマトホテルに陣取る 當局で嚴戒

國民革命軍東北督務專使劉雲峰と稱する男が從者數名を連れて數日前からヤマトホテルに陣取り何事か畫策中であるが、大連署高等係では支那時局紛糾の折柄とて、一行の行動に注目してゐる一方市內の策士連が詰めかけ、大人扱に祭上てゐるが、裏面には重大なる畫策があるらしい

初日から穴 大人氣の競馬會

いよ〳〵けふから開始

大連競馬倶樂部が主催の春季競馬は二十八日午前十時より臺山競馬場で開催されたが惠まれた絕好の競馬日和と本年最初の競馬だけに開會前より競馬定連を初め一般入場者が自動車、馬車で押かけ賑やかな事である、殊に第二競馬の各抽籤馬競走でホームランが決勝點で淡路を鼻だけ拔いて第一着となり大番狂はせをやらかし最高配當を演じ、場內は人氣のウヅを卷いた、午後は繋駕速走競走で觀衆を喜ばせるであらう正午までの記錄は左の通り

▲第一競馬抽新(一哩八分の一)一着棒、二分三〇秒四、二着筑波、三着浦戸(配當七圓八十錢)
▲第二競馬各抽(一哩四分の一)一着鳳武嵐二分四四秒一、二着淡路、三着桂(配當五十圓)
▲第三競馬抽新(一哩八分の一)一着富二分二四秒四、二着司、三着有利(配當六圓九十錢)
▲第四競馬古呼(一哩四分の一)一着左近二分四〇秒一、二着隆洞(配當五圓三十錢)

散り初めた風情に明日が最後の花見

若葉の眺め捨て難い旅大道路 行樂の春の花便り

いのち短ければこそ、百花爛熳たる中で、櫻のみが一入人々の觀賞をほしいまゝにするのであらうが、それにしても櫻の花盛りは短い、前週は花につきものゝ風で、淸遊の機會を失つた人達も多かつた。しかし風に散る花吹雪、綠萌え初むる青葉の眺めも、また捨て難い風情のあるものである、日曜の郊外散策のために、花の便りを聞けば左の通りである

鏡ケ池も、電氣遊園も伏見臺、沙河口、王家店も櫻を見るには、もう遲い、龍王塘も櫻は過ぎた、しかし旅大道路の名所は一體に春の眺めさわやかなものがある、若草山西本願寺の境內も櫻は散つて仕舞つた、今散り初めてゐるのは、中央公園の南華園、星ケ浦で、半分ほど殘つてゐる、それが夜の燈火に照り映へて散る風情は人々の情緒をそゝることであらう。早咲の枝は散つたが、未だ滿開ともいふべきは青柳農園と老虎灘の嘯月である兩所とも夜櫻の設備も出來て今が最後の花見客を寄せる盛りである、そして星ケ浦、青柳農園、南華園は一般向、嘯月はブル向として最後の艶を競ふてゐる

世界の野球

ファンが熱叫するアメリカリーグ戰 米國事業界に重きをなす 野球事業物語 (下)

これ等大リーグの各倶樂部は前述の通り一つの營利團體であるから常に最善の注意と努力とを拂つて倶樂部の利益のために努めなければならないのである。即ちこれ等の倶樂部は株式組織であるが故に配當額の增率を計らなければならない、儲けなければならないのである。儲けるためにはチームを強くしてペナント爭覇戰即ちリーグの優勝チームとならなければならない。強いチームしかも優勝チームたらんとするにはプレイヤーの良いのを集める必要がある。そこでこれ等大リーグの倶樂部には(わが國の客引に似て居るが性質は全然異つて居る)選手係なるものが置かれて小リーグ、或は大學出の有望選手を買ひ集めのため東奔西走する、又一方スタープレイヤーの賣買交換をもする

◇

本壘打王、ベーブ、ルースを紐育のヤンキースがボストンから買取るために十二萬五千弗(邦貨廿五萬圓)の多額な費用が拂はれ、巨人軍がホンピーをセントルイスから連れて來るのに廿五萬弗(五十萬圓)を投じて居るかくの如く、チームを強くするためには資力を惜まない。又選手に支拂はれる俸給は絕對に秘密にして居るが、タイカツプの如きは一シーズン七萬五千弗を下らず日本の國務大臣の廿五倍の收入を得て居る、しかも半年で。ルーズは五萬弗だと評判されて居る、わが國では夢にも想像出來ない多額の費用が惜みもなく支拂つて居るのである。

◇

米國の野球シーズンは大リーグは毎年四月中旬(本年は四月十日から)始まり九月下旬又は十月上旬に終るのである。アメリカナショナル兩リーグの各倶樂部は各百五十四回の試合をして勝率の大なるものがペナントを獲得する而してペナントを獲得した兩リーグの倶樂部同志が世界選手權を爭ふのである、この試合は七回戰で四回勝た方が選手權を獲得するのである、この試合を見なければ野球を語るに足らず、アメリカ人でないといふ、アメリカ人獨特の大袈裟な氣持でスタヂオム目がけて蝟集するのである。

◇

內閣總出で見物に出掛けるために內閣が移動するのも米國でなければ見られない圖である。一九二六年度の入場料は七千五百萬弗(邦貨一億五千萬圓)である。全米土の人氣を沸騰せしめるかはこの一事で解決が就くであらう(をはり)

爲替詐欺の犯人逮捕さる

金を懷中に忍ばせて 高飛の途中安東驛で

既報、廿五日大連郵便局の窓口に於て二千圓の爲替詐欺を働き、翌二十六日又もや旅順郵便局で同一手段の下に二千圓を詐取した北京郵便局員自稱張逢時(二八)の逮捕につき大連署では全滿各地に手配して嚴探中のところ、二十七日午後八時三十分安東驛着列車內に潛伏中を張込中の安東署員に逮捕された

取調べの結果張逢時は最近北京郵便局を首になつた男で爲替詐欺の裏面には現局員に二三の共犯者あるらしい、なほ張が逮捕された時には詐取金四千圓は固く懷中してゐた、大連署からは吉岡刑事が身柄引取りのため安東に急行した

久保通猷の上告棄却

二審通に確定

元大連市會議員久保通猷にかゝるモルヒネ、コカイン取締規則違反及び恐喝の上告公判は廿八日午前十時から旅順高等法院上告部法廷で開廷の結果上告棄却の判決を言渡され第二審通り懲役六ケ月(執行猶豫三年)に確定した

兄弟で大作發表

文壇の雄長田幹彦氏が「夜の魂」令弟秀雄氏が「死刑を望む男」…共に講談倶樂部五月號に發表、何れ劣らぬ面白い大傑作！大評判

惡戲から哀れ一命

いたづら者は過失致死罪

市內伊勢町五十八番地孫壽山方職人劉硯池(二二)は同職孫成時(二二)と惡戲中、劉が書棚の上に驅け上つたところを邊にゐた蘇長發(二二)が書棚を押倒したので劉は轉落して仕事臺に頭部を強打して即死した大連署で檢視のうへ蘇を過失致死罪として留置した

徂く春に誘はれ酌婦世を果敢む

逢坂町のリゾール自殺

二十七日午後一時ごろ、市內逢坂町五十四番地神吉の二階仲居部屋にて、同家の抱酌婦琴波こと森下タジエ(二二)がリゾールを嚥下して苦悶してゐるを家人が發見、直に志摩醫師の手當をうけ生命を取り止めた、森下は本年三月小崗子松月から八百圓にて仕替して來たが豫てなじみの浪速館內吉川と思ふように逢へぬのと徂く春に誘はれ厭世自殺を圖つたものらしい

黃金町小火

二十七日午後十一時十五分頃市內黃金町三九パン製造業姜樂三方炊事場より出火しあはや大事に至らんとしたが逸早く驅けつけた沙河口消防隊の活動により同二十分大事に至らず消止めた

日曜の催し

▲關東州野球大會(優勝戰)　午後二時より滿倶球場に於て消費對滿電
▲春季競馬大會(第二日目)　星ケ浦競馬場に於て
▲奉祝角力大會　大連角力協會では正午より中央公園內保健浴場横に於て天長節奉祝角力大會を擧行すと
▲大連青年團總會　午前八時半から神明高女に於て
▲大連少年團入團式　午前六時半から大連神社にて
▲滿洲鄉土協會發會式　午後六時より社會館講堂に於て
▲福王會披露謠曲大會　午前十一時より浪速町ほていにおいて
▲天長節奉祝素謠聯合會　滿謠會大連觀世會、喜多流滿洲支部共催の下に午前九時より中央公園大連能樂堂に於て開催
▲三重縣人會　午前十時より沙河口水源池に於て
▲米澤人會家族會　正午から伏見臺配水池畔に於て
▲水上署家族會　星ケ浦にて
▲小崗子署家族會　紅葉町配水池にて

春季招魂祭々典執行

◇昭和三年五月一日午前十時半　於大連中央公園忠靈塔前
◇一般參拜アリタシ
◇式後奉納劍術、銃劍術試合
◇午後一時ヨリ奉納角力、藝者手踊、芝居支那芝居、奇術等ノ催アリ
◇遺族ノ方ハ大連市役所庶務課(電話四〇〇四番)へ御申出アリタシ

春季競馬大會

開催日　四月廿八日(土曜)廿九日(祭日)　五月五日(土曜)六日(日曜)　雨天順延　毎日午前十時開始
場所　於星ケ浦競馬場
勝馬投票券　金五圓　貳拾圓　ノ二種

社團法人　大連競馬倶樂部　電話三二五三番

春季書畫骨董成行大競賣會

日時　四月二十九日、三十日兩日下見　五月一日正午より競賣
會場　市內美濃町　千勝館大廣間
今回は特に北京上海方面より名品多數出陳

發會式擧行

時　二十九日午後六時
所　羽衣町社會館
一般來聽歡迎

滿洲鄉土協會　大連市紀伊町(西川商店內)

にんしん按腹

乳もみ其他腰痛手足の痛む御方様は御來堂ください
ハリ灸マッサージ・あんぷく
大連市美濃町二五　電六六八八
辨天堂　主風呂崎

本日故大倉喜八郎翁追悼式擧行仕り候處御參拜被成下難有御禮申上候

昭和三年四月二十八日

大倉商事株式會社大連出張所
大倉土木株式會社大連出張所
日清製油株式會社

妻あい子儀豫而病氣加療中の處藥石効なく遂に本日午後四時十分永眠致候に付此段辱知諸君に謹告候也

追而葬儀は來る三十日午後四時自宅出棺禮拜室に於て佛式を以て相營み可申候

昭和三年四月廿七日

普蘭店
夫　芝喜代二
親戚總代　浦上祐憲
友人總代　小出英吉

第五回　御大典紀念の爲め　御ヒーキ謝恩　大福引附き　購買會開始

△良い品を安く賣る店で評判の弊店が皆様のおすすめに依りまして又々第五回目の購買會を開始致しました五月十日が〆切です
△呉服物でもお染物でも又四季の見切大賣出しの時でも利用の出來る大變に便利な會です他に此の様な例はありません何卒御入會をひたすら御願申ます
△今回は特に平素のおヒーキに報ふる爲め餘興として大福引券を差上ます　丸帶◇御召◇小紋◇外拾數點提供

壹ケ月五圓掛　拾回　締切　五月十日　抽籤　五月十一日
地方の御方様は振替二八二七番へ御申込み被下度候

大連市但馬町の
鈴木京染呉服店
電話三〇九〇番

大久保彦左衛門（一二五）

悟道軒圓玉講演　丸尾至陽畫

兩手に姉妹の花

川勝丹波守は中根源次郎の靈をなぐさめる爲めと、二人の娘を引取りよく面倒を見ましたが、たゞ面倒を見るもつまらぬ事と特別の保護を與へました、初めは姉のおとみの方に保護を與へた、人の目に立つといけないと云ふので秘密に保護を與へた、姉ばかりに保護を與へるとは甚だ偏頗なる所爲、古人も一視同仁と說いた、あの子に當つて此の子に當らぬとあればそれはイカサマ、これはどつこいどつこいの話、今度は妹のおかのに保護を與へましたが、さて斯うなると二人の權力がついて來ます、今迄通り只の女中とは違ひ、部屋も違ひ衣類も違ふ、第一食物が違ふ、それを洩れ聞いた中根の後家は困つたことになつたと思つ

たが、連れ歸る譯にもなりません、まづ其まゝに捨て置いたが、どうしたことか此頃は川勝よりの送りも絕え、二人の娘より手紙も參りません、あまりのことに後家は或一日、駿河臺へ出て參つた、川勝よりの送り物がないとてそれを催促することは出來ない、娘に逢ひたいものと　豐「御免くださいまし」勝手許で案內を乞ふ、それにゐた女中が　女「オヤ、阿母さん入らつしやいまし　豐「毎度娘が御厄介になりまして有難うございます、鳥渡會ひたいものでございますが　女「少しお待ち遊ばせ」奧へ入つて行く間もなく出て參つて　女「此方へ入らつしやいまし」とおとみの部屋へ通す、するとそれへ廊下から入つて來た娘、三月の中旬のことで縮緬の袷小袖に繻子の帶、頭は高髷に取り上げ、酒を飲んだと見えて白い頰にうつすりと赤味をさしてゐる　とみ「阿母さん何で來たの　豐「あんまり便りがないから病氣ではないかと思つて　とみ「おやさう、御前の御用がおいそがしい爲ご無沙汰をいたしました　豐「おかのは何うしたの　とみ「今殿樣の御酒の御相手をして居ります　豐「さうお前も酒を食べたと見えて醉つてゐるやうだね　とみ「風に吹かれて醉をさまさうと思ひ、庭へ出たところへ阿母さんが來たと聞いて……用があるなら早く云つてください　豐「別段用と云ふ程のこともないが　とみ「お金が要るのこれを上るから歸つておくんなさいよ、それからね今度御屋敷へ來る時はもう少し綺麗な物を着て來ると　豐「何んだい、服裝が惡いから困るよ　とみ「もとの樣に女中ならば宜いけれど、今は殿樣の御寵愛を受けてゐる二人、お部屋樣の阿母と云はれるとね、二人の恥になるから　豐「アラ厭だ、何を云ふのだね、私は內職をしたり又賃仕事をしてどうかこうか其日を送つてゐる者だよ、とてもお前たちの氣に入る樣な着物を着て此方へ來ることは出來ませんよ　とよ「それならばあんまり來ない樣にしてください、用があつたら手紙で云つて來るやうに、ハイ只今參りますよ」と呼びもせぬのに呼ばれた樣な事を云つて出て行つてしまう。お豐はムツと致しましたが、喧嘩をする場合ではない、女中に別れを告げて勝手口から戻る、門の手前でバッタリ出會つたは用人の軍兵衛　軍「イヨ、これは中根の後家何處へお出なすつた、おとみ殿にお會ひなすつたか、もう歸りか　豐「ハイ戻らうと存じます　軍「お歸りならば一寸お立寄りください御相談いたしたいことがある　善「ハイ、何う云ふ御用にございますか　軍「こゝでは話は出來ない、まア此方へお出でなさい」自分の小屋へ伴れて來た　軍「おみつや中根の御新造が參つた、六疊に案內しろ、茶の用意をして　み「あなたよくお出でなさいました、何卒此方へ――」

…ビック、パレード…メトロ、ゴールドウイン特作品キング、ヴヰダー監督ジョン、ギルバート主演で素敵な戰爭映畫である（廿八日夜演藝館上映）

映畫と演藝

五月の各館 映畫陣 優秀作品上映

春狀の晩春初夏五月の大連キネマ界を豫測すると花の四月に劣らぬ映畫戰が期待されてゐる、今夜から演藝館に封切されるメトロ映畫「ビック、パレード」が五月に掛つて續映される以外に現在確實な豫定に上つてゐるものは寳館のユナイト映畫バスター、キートン主演の「キートンの大學生」がある、同映畫はチャプリン、ロイドに次いで大連のファンに人氣のあるキートンがあらゆるスポーツを取り入れて活躍する抱腹絕倒の喜劇であるから興行成績は十中の八九まで大丈夫と見られてゐる、其他パ社の「戰艦くろがね號」及び「暗黑街」上映の噂もある、日本映畫では觀衆全部を喜ばすこと間違ひなしの日活恒例の春季特作品「續水戶黃門」が浪速館に上映され例によつて例の如く連日大入滿員を呈するであらう、その他注目されるものに日活新劇部特作品菊池寬氏原作田坂監督の「結婚二重奏」が封切されるが、大河內、河部に比較して主演者岡田時彦と原作者の人氣が、どれ程ファンを吸集するかは興味ある問題で一面興行上の目安となるものであらう「結婚二重奏」に對しては帝國館に蒲田牛原監督作品鈴木傳明主演の「感激時代」が公開されるであらうが、映畫中の感激時代の唄の歌手の巧拙によつて人氣を左右するものと觀られてゐる。

映畫界東西

◇新橋藝妓連の東おどり十巻が幸內配給所の手で近く米國へ輸出。

◇ロイドの百萬弗作品「スピーディー」は正味百萬弗かゝつたと。

◇林長二郞、伏見の徵兵檢査で第一乙種合格。

◇蒲田で新入社した御子柴初子のためにスポーツ特作品を近く製作。

◇東京映畫商會で輸入した「追憶」に英國兩陛下が親しく御出演遊ばされてゐる。

◇蒲田で栗島すみ子主演の「夫婦」を製作、池田義信は監督である。

◇東京で最近半興行試寫會が流行

最後に殘された問題はチャプリンの「サーカス」封切期日であるが綱島氏がユナイト日本支社との打合せを終へて五月五日頃歸連の豫定で、その上確定するが萬一五月封切りとなれば「サーカス」爭奪戰が華々しく開始されるであらう

噂話

少し舊聞であるが、去る廿四日の「血烟高田馬場」半額興行の最後の夜は正月興行を思はす樣な景氣だつたが▲錦紗の着物に七三の髪を結ひ赤兒を抱いて舞臺際に立見のモダーン山の神▲愈クライマックスになつて來ると赤兒を片手に抱いて拍手が出來ぬ爲め片手でスクリーンを招く珍景を呈し▲その上「安兵衛しつかりやれ、そんなものたゝきつぶせ」と聲を揚げての熱狂振に小波君眼を白黑▲ヤニングスのパ社第一回作品「肉體の道」が大連に上映されると云ふ噂に二十六日朝長氏がパラマウンド神戶支社に差押へ手配の電報▲オール大連の映畫漫談會を催そうじやないかと協和會館の廊下で好きな連中が額を集める▲パ社作品「戰艦くろがね號」が來月浪速館に上映されるとか▲テイボウが來ると聞いて或人大阪では掏摸のことをチボと云ひます

キネマロッピー

愈「大進軍」今夜から上映

× × ×

過般の「ヴアリエテ」と共に推賞して恥づかしくないもの

× × ×

「サーカス」や「つばさ」も御遠慮は御無用

汽車汽船切符市內發賣所　毎日午前七時より午後十時迄　伊勢町浪速町角　ジャパン　ツーリストビユウロー　大連案內所　電話五五五四番

映畫案內

卅日より特別大公開　お待ち兼の名篇來る！

マキノ時代劇片岡千惠藏主演の文政俠傳
連續キング戰　萬花地獄　第十五篇五卷

マキノ得意作杉狂兒主演時代珍沙劇
時代喜劇花曆　八美人　全八卷

…昔の景情を本稽をモダン化した全篇笑ひの結晶…

一は豪快　一は輕妙の二部交響樂　晝十二時半夜六時半開演

寳館

廿五日より花と競ふ

パラマウント社五大名優出演　◇海馬◇　海上冒險大活劇映畫

志波西果入社二回作品　叛旗　阿部五郎主演映畫

日活專賣喜劇…內田トム君作品　◇未來の出世◇　未來のスター若手揃ひ

浪速館

二十三日より ―（特別大興行）―

現代喜劇　八雲惠美子主演　射的屋の娘　全卷

時代劇　吾妻三郎、東榮子主演　大猛闘人情劇　悲戀劍闘　全卷

現代社會悲劇　井上正夫復歸第一回作主演　藤野秀夫、栗島すみ子、島田嘉七、岩田祐吉　オールスター總幹部初顏合せ大傑作　天國の人　十卷

是非共此の大映畫は皆々樣に見て戴きたいのです松竹キネマの今迄での現代劇で第一位の好評ある大映畫です

帝國館

お待たせしました……

廿八日より堂々公開

大進軍　大進軍　大進軍　大進軍　大進軍（ビッグパレード）

●我等宣傳の職業を呪ふ！この名畫を宣傳するに餘りに微弱なるこの頭腦！無條件に萬人の胸臆を衝く世界最高峰篇！

現代劇　太平洋飛行　譽れの四勇士　噫々後藤勇吉

時代劇　忠孝義談

演藝館

おしること　おぞうには　浪速町　南極屋　電話五二五六番

ドライクリーニング　專業　シノザキ商會　若狹町一ノ六四番地　電話三四四〇番

伊藤吳服店指定洗張店　東京流　クリーニング　和洋服毛皮　洋服丸染　色染物　洗張り　ゆのし　はりまや　大連市磐城町　電話六七一六番

貸出勉強　寫眞機特に奮發　おちや　大山通宅の店ウラ　第三万壽屋　電八四九八番

建築―設計―監督　構造―計算―監定　宗像建築事務所　工學士宗像主一　大連市播磨町六七　電話三四九五番

催眠術

說明書進呈

眠らずに感應す人の心を巧みに左右する秘訣　極意の公開　處世一般に活用出來る妙術

大阪東區東雲町　帝國精神會

胃腸病根元的治療劑　カーボニン（專賣特許）

炭素の吸着作用を應用し、特種の操作に依つて製造したる植物炭粉製劑にして効果の確實と服用の便なるを以て專門醫家に賞用されつゝあり

適應症　急、慢性胃腸疾患、一般下痢症、鼓腸　小兒大腸炎、赤痢、疫痢、自家中毒　食物中毒、酒煙草の過飲に依る不快症等

◎各地藥店にて販賣す　◎實驗報告集及見本贈呈

株式會社和光堂　東京市神田區旅籠町　大阪市南久太郎町

牛鷄豚肉卸小賣

當店の特色

一、お客樣本位に肉類は極上等の新らしいものばかりを撰んで差上げます

一、配達は迅速でお値段は大勉强を致します

一、夏は蠅よけの設備が完全で冷藏庫はアムモニヤ式の冷凍機を備へ附け其他萬事清潔安全第一です

一、最新式の肉切機械や挽肉機械の備附がありますからお好み次第に料理致します

◇鉢盛、引肉は多少にかゝわらず迅速に配達致します、肉汁は五勺以上なれば御屆けします。

關東廳購買組合、遞信局購買組合　滿鐵消費組合、大連醫院　大連海關購買組合、ヤマトホテル　御用達

大連浪速町三十九番地　萬和牛肉店　主人敬白　電話四六九三・四九〇一番

毛生劑

獨乙醫學博士テッナー氏創製　毛の生へる香油

ベルケンワーサー

禿頭薄毛脫毛フケカユミ等に特効ある本品を特に推奨す

先天的腋毛、髯、陰毛、眉毛の無毛又は薄毛等に確實顯著なる効果を奏す

主効

禿頭病よりの脫毛　梅毒よりの脫毛　榮養不良よりの脫毛　產褥熱よりの脫毛　貧血症よりの脫毛　チブス病後の脫毛　壯年性の脫毛　寄生物よりの脫毛　雲脂過多症よりの脫毛　圓形禿髮症よりの脫毛　結髮性禿發症よりの脫毛　腫物よりの脫毛　先天的腋毛、髯、陰毛、眉毛の無毛又は薄毛等に確實顯著なる効果を奏す。

至る處の藥店化粧品店に販賣！

滿洲賣發元　日本賣藥會社

高級巻煙草　スリーキャッスル

品質精良　斯界第壹

This advertisement is issued by the British-American Tobacco Co. (China) Ltd.　JA-3

八十の老人　春風駘蕩たり　トツカピン

花環　花籠　ばら屋花環店　大連市西廣場近江町

柏餅　特製品　栗もなか　カステーラ　大連西廣場　花乃屋分舖　電三四五七番